

耐震診断及び耐震改修等に関するアンケート調査結果報告書

平成30年1月

鎌ヶ谷市都市建設部建築住宅課

目 次

1 アンケート調査の目的	1
2 調査方法	1
3 アンケート調査票の回収状況	3
4 調査項目	3
5 アンケート調査結果の概要	8
6 構造別調査結果について	37
7 建築年度ごと構造別調査結果について	61
8 世代別調査結果について	66
9 建物年度ごと世代別調査結果について	93
10 調査結果に基づく検討事項について	98

1 アンケート調査の目的

鎌ケ谷市耐震改修促進計画（平成29年1月）に掲げる住宅等の耐震化率の目標を達成するため、木造住宅等を所有する方の耐震診断や耐震改修工事等に関する現状や要望などを把握し、今後の施策に反映させることを目的としてアンケート調査を実施しました。

2 調査手法

鎌ケ谷市耐震改修促進計画における重点区域[※]のうち、昭和56年以前の木造建築物の割合が多い東初富5丁目内の世帯を抽出し、各世帯に郵送でアンケート調査票を送付いたしました。

※重点区域

次の①又は②に該当する区域と旧計画の区域を重点区域に設定するものとします。

① 次の表のすべての条件に該当する区域

区 分	基 準
建 物 絶 対 量 : 木造建物棟数	50 棟以上
建 物 密 度 : 木造建物密度 ^{※1}	30 棟/ha 以上
老 朽 度 : 昭和 56 年以前の木造建物棟数比率 ^{※2}	50%以上
火災の延焼危険度 : 不燃領域率 ^{※3}	50%以下
抽 出 単 位 : 町丁目単位	

※1 木造建物密度＝木造建物棟数÷地区面積

※2 昭和56年以前の木造建物棟数比率＝昭和56年以前の木造建物棟数÷木造建物棟数

※3 不燃領域率＝

$1.189 - 0.604 \times (\text{木造建物棟数} \div \text{全建物棟数}) - 0.00713 \times \text{木造建物棟数密度 (グロス)}$ ^{※4}

「重点密集市街地の整備」国土交通省住宅局市街地建築課市街地整備室より

※4 木造建物棟数密度（グロス）＝木造建物棟数÷地区面積

（地区面積は、道路や公園等を含む地区の総面積）

② 昭和56年以前の木造建築物が密集する箇所を含む区域

イ 対象区域の設定

次の区域を重点区域として設定するものとします。

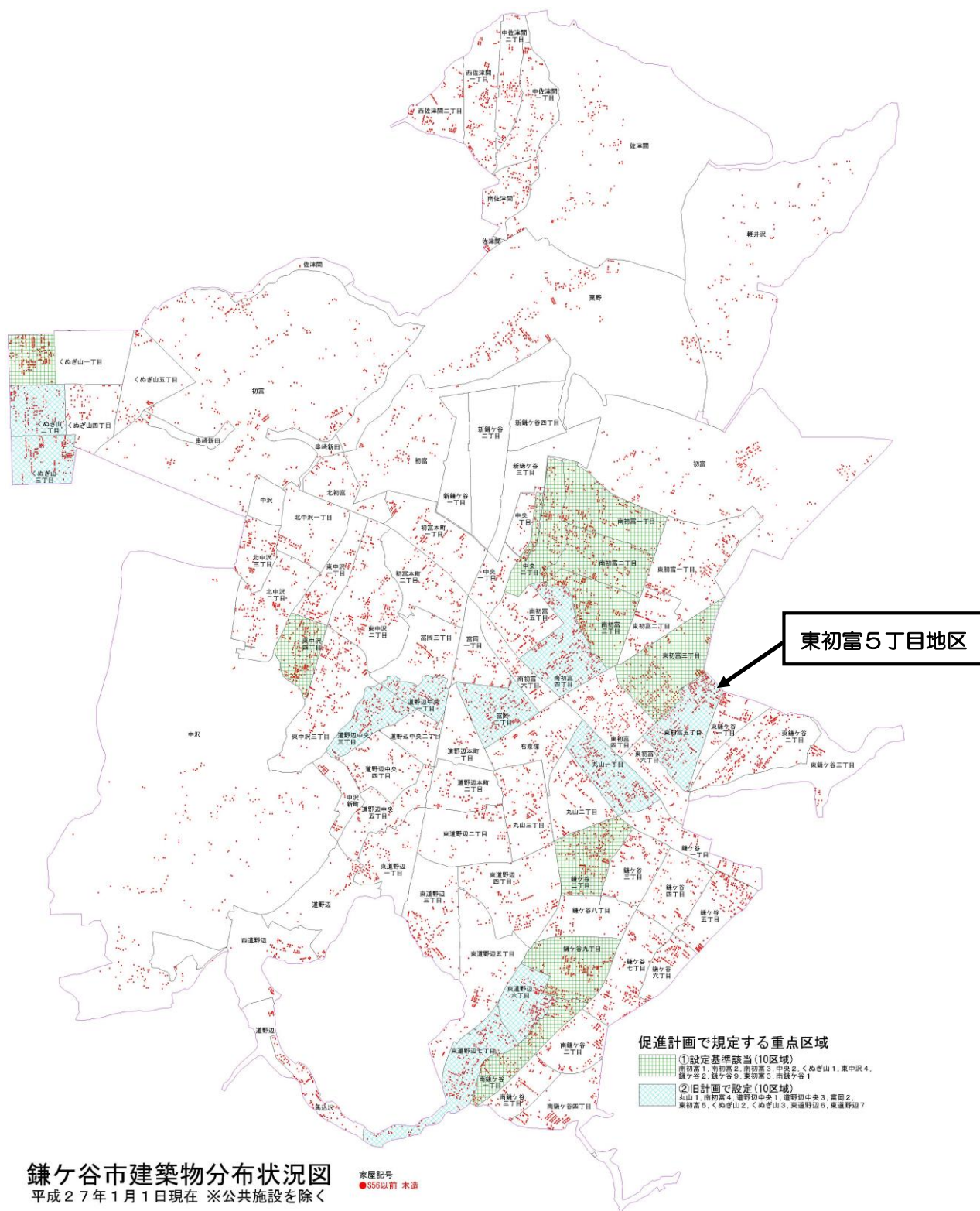
① アの基準に該当し新たに設定する区域

- ・南初富一丁目 ・南初富三丁目 ・くぬぎ山一丁目 ・鎌ケ谷二丁目 ・東初富三丁目
- ・南初富二丁目 ・中央二丁目 ・東中沢四丁目 ・鎌ケ谷九丁目 ・南鎌ケ谷一丁目

② 旧計画で設定した区域

- ・丸山一丁目 ・道野辺中央一丁目 ・富岡二丁目 ・くぬぎ山二丁目 ・東道野辺六丁目
- ・南初富四丁目 ・道野辺中央三丁目 ・東初富五丁目 ・くぬぎ山三丁目 ・東道野辺七丁目

重点地区の状況



3 アンケート調査票の回収状況

配布世帯数 813世帯（宛先不明により返却 5通）

回収世帯数 282世帯

回収率 約35%（平成29年12月末日）

4 調査項目

アンケート調査票調査項目（調査票はP4～P7を参照）

- （1）東京湾北部地震の認知度について
- （2）地震に対する不安について
- （3）住いの所有形態について
- （4）建物の構造種別について
- （5）耐震相談の希望について
- （6）耐震相談会の認知度について
- （7）耐震診断・耐震改修の認知度について
- （8）市の補助制度の認知度について
- （9）住いの建築年について
- （10）世帯主の年齢層について
- （11）耐震診断の有無について
- （12）耐震診断を行わない理由について
- （13）耐震診断の希望金額について
- （14）耐震診断の費用及び診断後の感想について
- （15）耐震改修工事の有無について
- （16）耐震改修工事を行わない理由について
- （17）耐震改修工事の希望金額について
- （18）耐震改修工事の実施年月日、耐震改修工事費、リフォーム工事費について
- （19）耐震シェルターの認知度について
- （20）耐震シェルターの設置希望について
- （21）耐震シェルターの設置を希望しない理由について
- （22）リフォーム工事の有無と内容について
- （23）リフォーム工事の予定について
- （24）リフォーム工事と耐震改修工事の同時工事について
- （25）市に対する要望等について

耐震診断及び耐震改修等に関するアンケート調査

市民の皆様には日頃から市政発展のため、ご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

このたび本市では、鎌ヶ谷市耐震改修促進計画（平成29年1月）に掲げる住宅等の耐震化率の目標を達成するため、木造住宅等を所有する方の耐震診断や耐震改修工事等に対するお考えを把握し、その結果を今後の施策に反映させることを目的としてアンケート調査を実施することといたしました。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、本アンケート調査の趣旨にご理解とご協力を賜りたく、お願い申し上げます。

平成29年3月

鎌ヶ谷市

【ご記入に際してのお願い】

1. お答えは、当てはまるアルファベットを○で囲んでください。
2. お答えが、「その他」に当てはまる場合は、そのアルファベットを丸で囲み、（ ）内に具体的にその内容をご記入ください。
3. ご記入がお済になりましたら、誠に恐縮ですが、同封いたしました返信用封筒に当該アンケート調査を入れていただき、4月10日（月）までにポストにご投函ください。
また、ご記入に際してご不明な点等ございましたら、下記までお申し付けください。

【連絡先】鎌ヶ谷市市役所 都市建設部建築住宅課 建築係
電話047（445）1141 代表 内線427
電話047（445）1466 直通

1. 平成24年度の防災基礎調査で、東京湾北部地震の震源が鎌ヶ谷市直下の場合の地震（M7.3）では、市内のほぼ全域で震度6弱（一部地域で6強）と予測されていることをご存知ですか。

A はい B いいえ

2. お住まいの建物について、今後予想されている首都直下地震などに対する不安はありますか。

A はい B いいえ

3. あなたがお住まいの建物は、持ち家ですか、賃貸住宅ですか。

A 持ち家 B 賃貸住宅

4. 現在お住まいの建物の構造をご存知ですか。

A 木造 B 鉄骨造 C コンクリート造 D その他 E わからない

5. 地震に対する建物の安全性について、耐震相談を受けたいと思いますか。

A はい B いいえ

6. 市では昭和56年以前の木造住宅について、年に5回無料耐震相談を実施していることをご存知ですか。

A はい B いいえ

7. 地震に対する既存建物の強度や安全性、被害の大きさなどの判定を行う耐震診断や耐震改修工事をご存知ですか。

A 知っている B 聞いたことはあるが内容は知らない C 知らない

8. 昭和56年以前の木造住宅の耐震診断や耐震改修工事について、市が補助制度を設けていることをご存知ですか。

A はい B いいえ

9. 現在お住まいの建物は、いつ頃建てられましたか。 A 昭和56年以前 B 昭和57年から平成11年 C 平成12年以降 D わからない
10. 世帯主は次の年齢層のどれに当てはまりますか。 A 30歳以下 B 30歳から64歳 C 65歳から74歳 D 75歳以上
11. 耐震診断を行ったことがありますか。 A 診断済み（<u>質問14記入後、質問15へ</u>） B 未診断（<u>質問12・13を記入後、質問15へ</u>）
12. 耐震診断を行わない理由は次のうちどれですか。（当てはまるものすべてに○をしてください。） A 費用がないから B どこに依頼してよいか判らないから C 安全だと思うから D 大地震は起きないと思うから E 建替えや引っ越しの予定があるから F 面倒だから G 自分が所有する住宅ではないから H 市等の補助が少ないから I 今後行う予定だから J 地震が起きても自分は被害にあわないと思うから K 高齢者だから L いつ発生するか分からない地震に対して備える気にならないから M 地震保険に加入しているので倒れても大丈夫だから N 耐震改修工事が必要と診断されても改修工事を行うつもりがないから O その他（下のカッコに記入してください。） []
13. 耐震診断を受けるとしたら、どの程度の費用なら依頼したいと思いますか。（<u>記入後、質問15へ</u>） A 5万円以下 B 10万円以下 C 15万円以下 D 20万円以下 E その他（ 万円以下）
14. 耐震診断の費用はおいくらでしたか。また、診断結果についてどのように感じましたか。（<u>記入後、質問15へ</u>） 耐震診断に要した費用 円 実施日 年 月頃 A 非常に不安になった B 不安になった C 何とも思わなかった D 安心した E その他（下のカッコに記入してください。） []
15. 耐震改修工事を行ったことがありますか。 A はい（<u>質問18へ</u>） B いいえ（<u>質問16・17を記入後、質問19へ</u>）
16. 耐震改修工事を行わないのはなぜですか。（当てはまるものすべてに○をしてください。）（<u>記入後、質問17へ</u>） A 費用がないから B どこに依頼してよいか判らないから C 大地震は起きないと思うから D 建替えや引っ越しの予定があるから E 地震保険に加入しているから F 倒壊したら市などの仮設住宅に住めばよいと思うから G 倒壊したら親族を頼ればよいから H 鎌ヶ谷市は「ゆれにくいまち」と聞いたから I 耐震改修工事以外にもリフォームの費用が必要だから J 高齢者だから K 地震が起きても自分は被害にあわないと思うから L 耐震改修工事をしても効果がないと思うから M その他（下のカッコに記入してください。） []

[illegible]

耐震シェルターイメージ写真

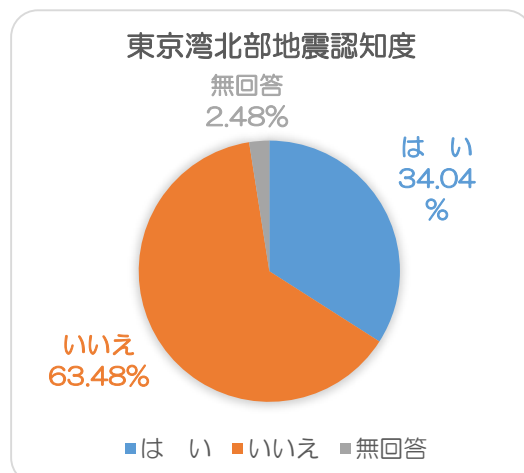


5 アンケート調査結果の概要

1. 平成24年度の防災基礎調査で、東京湾北部地震の震源が鎌ヶ谷市直下の場合の地震（M7.3）では、市内のほぼ全域で震度6弱（一部地域で6強）と予測されていることをご存知ですか。

A はい B いいえ

東京湾北部地震認知度	世帯数	割合%
はい	96	34.04
いいえ	179	63.48
無回答	7	2.48
合計	282	100

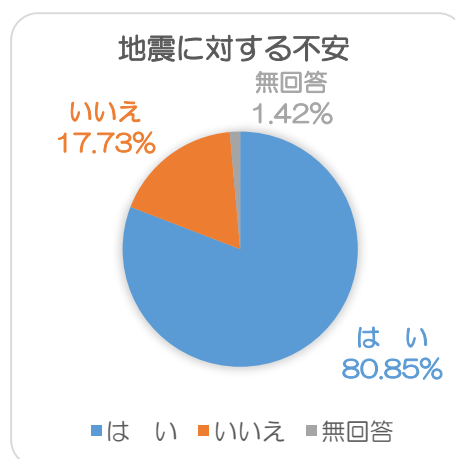


「はい」が34.04%、「いいえ」が63.48%、「無回答」が2.48%となっています。

2. お住まいの建物について、今後予想されている首都直下地震などに対する不安はありますか。

A はい B いいえ

地震に対する不安	世帯数	割合%
はい	228	80.85
いいえ	50	17.73
無回答	4	1.42
合計	282	100

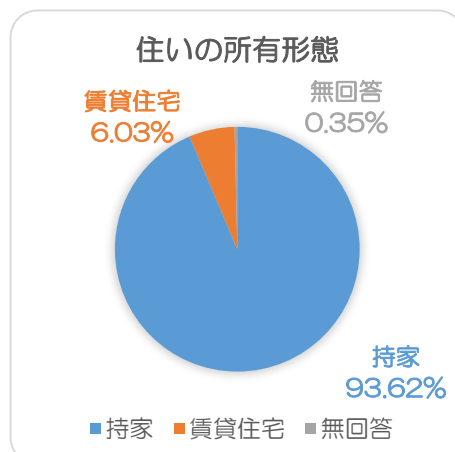


「はい」が80.85%、「いいえ」が17.73%、「無回答」が1.42%となっています。

3. あなたがお住まいの建物は、持ち家ですか、賃貸住宅ですか。

A 持ち家 B 賃貸住宅

住いの所有形態	世帯数	割合%
持ち家	264	93.62
賃貸住宅	17	6.03
無回答	1	0.35
合計	282	100

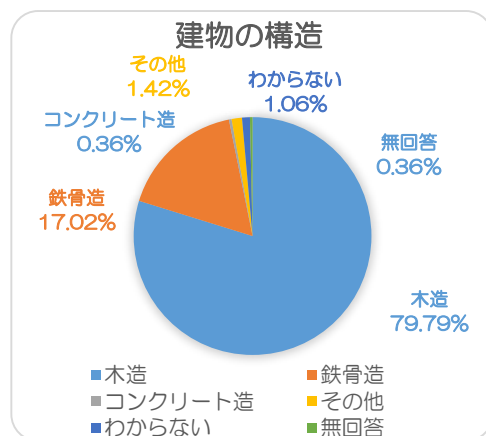


「持ち家」が93.62%、「賃貸住宅」が6.03%、「無回答」が0.35%となっています。

4. 現在お住まいの建物の構造をご存知ですか。

A 木造 B 鉄骨造 C コンクリート造 D その他 E わからない

建物の構造	世帯数	割合% ※
木 造	225	79.79
鉄 骨 造	48	17.02
コンクリート造	1	0.36
そ の 他	4	1.42
わからない	3	1.06
無 回 答	1	0.36
合 計	282	100



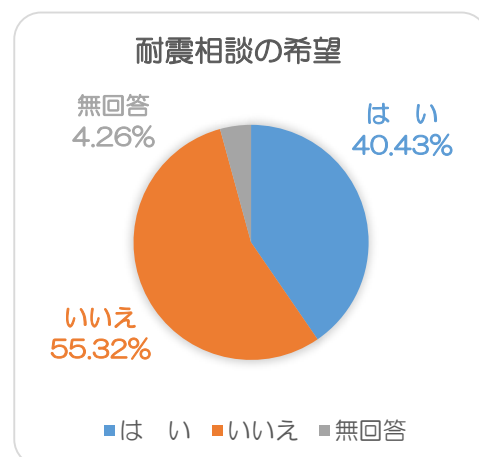
※各割合は四捨五入しているため、合計は 100% になりません。

「木造」が79.79%、「鉄骨造」が17.02%、「コンクリート造」が0.36%、「その他」が1.42%、「わからない」が1.06%、「無回答」が0.36%となっています。

5. 地震に対する建物の安全性について、耐震相談を受けたいと思いますか。

A はい B いいえ

耐震相談の希望	世帯数	割合% ※
は い	114	40.43
いいえ	156	55.32
無回答	12	4.26
合 計	282	100



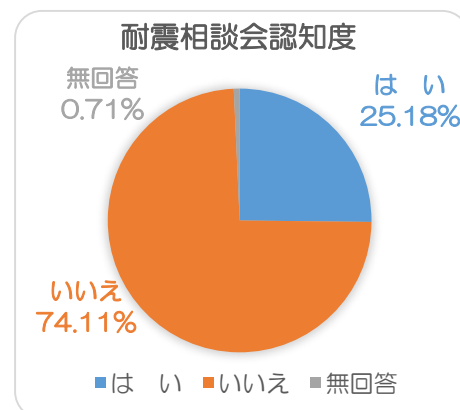
※各割合は四捨五入しているため、合計は 100% になりません。

「はい」が40.43%、「いいえ」が55.32%、「無回答」が4.26%となっています。

6. 市では昭和56年以前の木造住宅について、年に5回無料耐震相談を実施していることをご存知ですか。

A はい B いいえ

耐震相談会認知度	世帯数	割合%
は い	71	25.18
いいえ	209	74.11
無回答	2	0.71
合 計	282	100

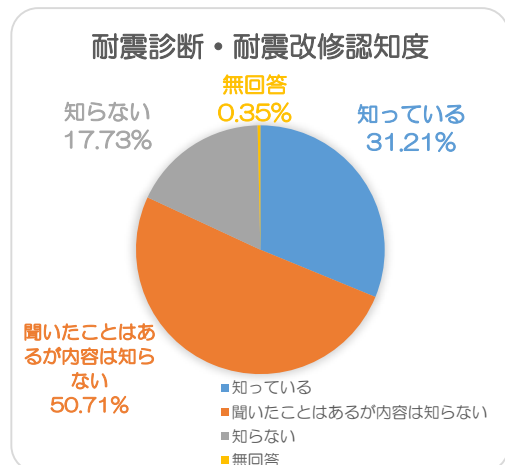


「はい」が25.18%、「いいえ」が74.11%、「無回答」が0.71%となっています。

7. 地震に対する既存建物の強度や安全性、被害の大きさなどの判定を行う耐震診断や耐震改修工事をご存知ですか。

A 知っている B 聞いたことはあるが内容は知らない C 知らない

耐震診断・改修認知度	世帯数	割合%
知っている	88	31.21
聞いたことはあるが内容は知らない	143	50.71
知らない	50	17.73
無回答	1	0.35
合 計	282	100

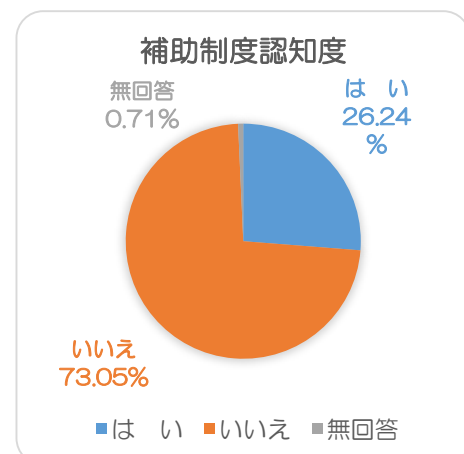


「知っている」が31.21%、「聞いたことはあるが内容は知らない」が50.71%、「知らない」が17.73%、「無回答」が0.35%となっています。

8. 昭和56年以前の本造住宅の耐震診断や耐震改修工事について、市が補助制度を設けていることをご存知ですか。

A はい B いいえ

補助制度認知度	世帯数	割合%
はい	74	26.24
いいえ	206	73.05
無回答	2	0.71
合 計	282	100

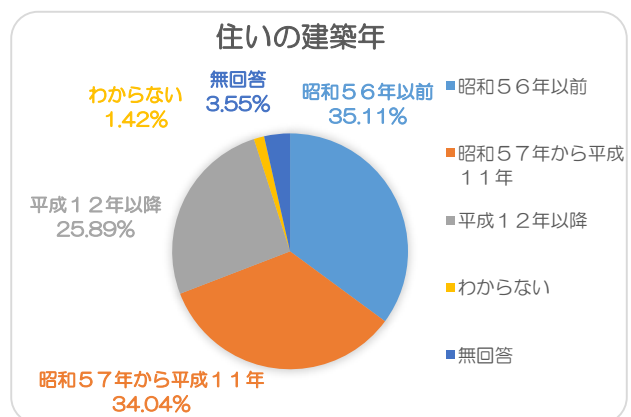


「はい」が26.24%、「いいえ」が73.05%、「無回答」が0.71%となっています。

9. 現在お住まいの建物は、いつ頃建てられましたか。

A 昭和56年以前 B 昭和57年から平成11年 C 平成12年以降 D わからない

住いの建築年	世帯数	割合% ※
昭和56年以前	99	35.11
昭和57年から平成11年	96	34.04
平成12年以降	73	25.89
わからない	4	1.42
無回答	10	3.55
合 計	282	100



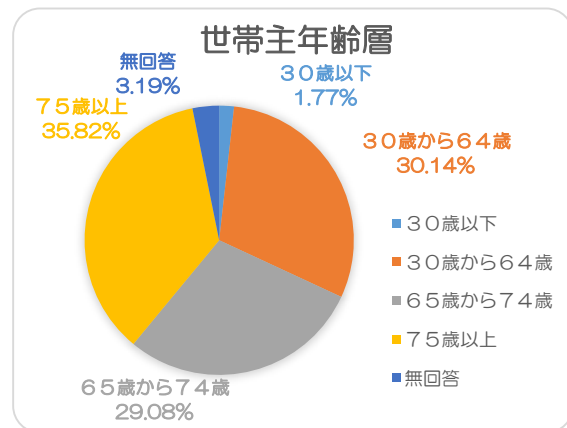
※各割合は四捨五入しているため、合計は100%になりません。

「昭和56年以前」が35.11%、「昭和57年から平成11年」までが34.04%、「平成12年以降」が25.89%、「わからない」が1.42%、「無回答」が3.55%となっています。

10. 世帯主は次の年齢層のどれに当てはまりますか。

A 30歳以下 B 30歳から64歳 C 65歳から74歳 D 75歳以上

世帯主年齢層	世帯数	割合%
30歳以下	5	1.77
30歳から64歳	85	30.14
65歳から74歳	82	29.08
75歳以上	101	35.82
無回答	9	3.19
合 計	282	100

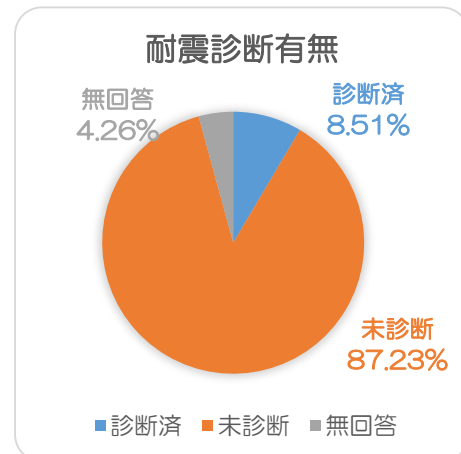


「30歳以下」が1.77%、「30歳から64歳」が30.14%、「65歳から74歳」が29.08%、「75歳以上」が35.82%、「無回答」が3.19%となっています。

11. 耐震診断を行ったことがありますか。

A 診断済み（質問14記入後、質問15へ） B 未診断（質問12・13を記入後、質問15へ）

耐震診断有無	世帯数	割合%
診断済	24	8.51
未診断	246	87.23
無回答	12	4.26
合 計	282	100



「診断済」が8.51%、「未診断」が87.23%、「無回答」が4.26%となっています。

12. 耐震診断を行わない理由は次のうちどれですか。（当てはまるものすべてに○をしてください。）

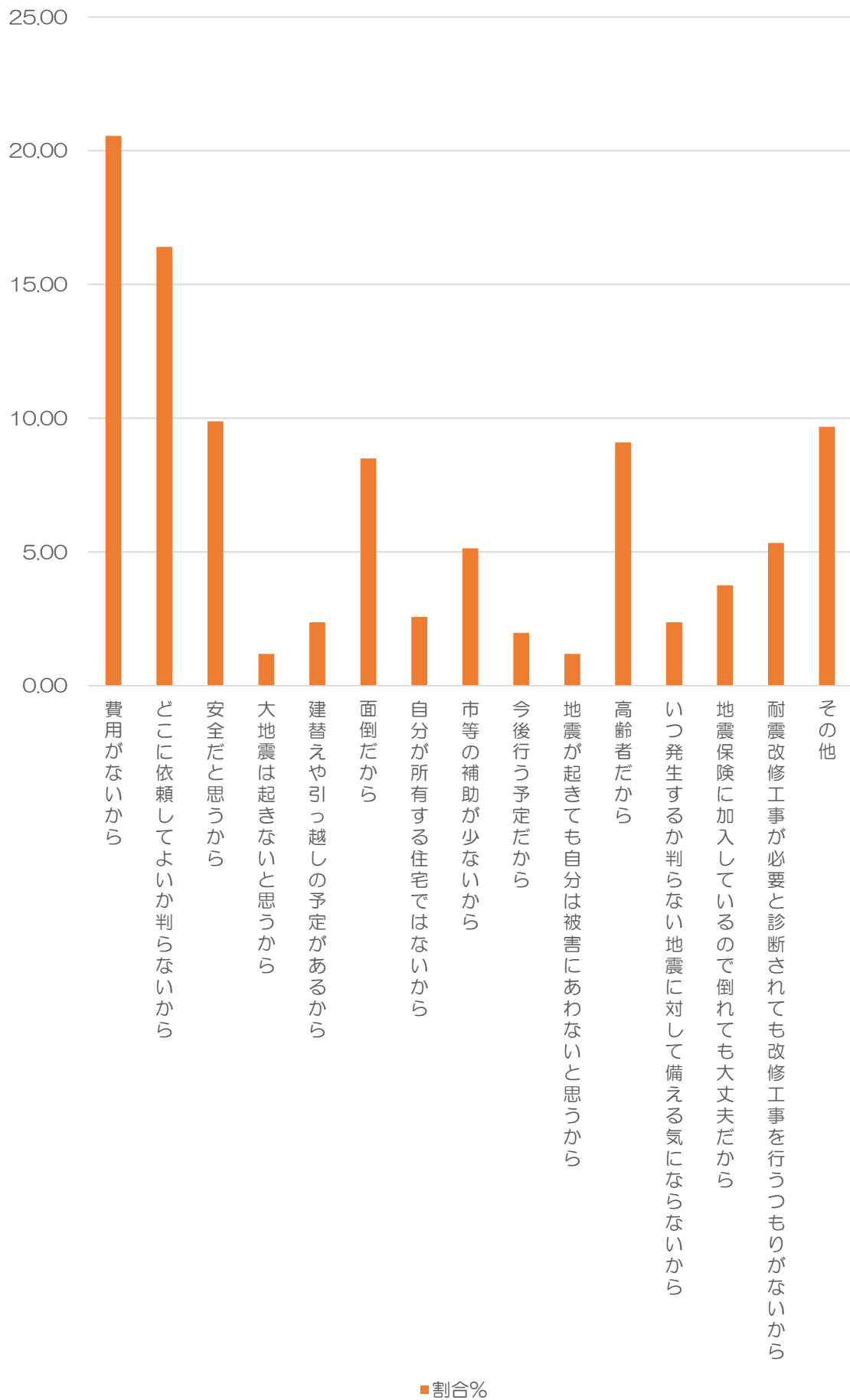
- A 費用がないから B どこに依頼してよいか判らないから C 安全だと思うから
D 大地震は起きないと思うから E 建替えや引っ越しの予定があるから F 面倒だから
G 自分が所有する住宅ではないから H 市等の補助が少ないから I 今後行う予定だから
J 地震が起きても自分は被害にあわないと思うから K 高齢者だから
L いつ発生するか分からない地震に対して備える気にならないから
M 地震保険に加入しているので倒れても大丈夫だから
N 耐震改修工事が必要と診断されても改修工事を行うつもりがないから
O その他（下のカッコに記入してください。）

[]

耐震診断を行わない理由	回答数	割合%
費用がないから	104	20.55
どこに依頼してよいか判らないから	83	16.40
安全だと思うから	50	9.88
大地震は起きないと思うから	6	1.19
建替えや引っ越しの予定があるから	12	2.37
面倒だから	43	8.50
自分が所有する住宅ではないから	13	2.57
市等の補助が少ないから	26	5.14
今後行う予定だから	10	1.98
地震が起きても自分は被害にあわないと思うから	6	1.19
高齢者だから	46	9.09
いつ発生するか分からない地震に対して備える気にならないから	12	2.37
地震保険に加入しているので倒れても大丈夫だから	19	3.75
耐震改修工事が必要と診断されても改修工事を行うつもりがないから	27	5.34
その他	49	9.68
合 計	506	100

「費用がないから」、「どこに依頼してよいか判らないから」、「安全だと思うから」、「その他」、「高齢者だから」、「面倒だから」、「耐震改修工事が必要と診断されても改修工事を行うつもりはないから」、「市等の補助が少ないから」の順に回答数が多くなっています。

耐震診断を行わない理由



12 耐震診断を行わない理由 その他の意見

- ☐ リフォームしたばかり
- ☐ 耐震診断必要であれば工事してほしい。自分は生活も大変でどうしようもない。
- ☐ 新築のため。
- ☐ 新築したばかりだから。
- ☐ 想定になかった。
- ☐ 建築した時期（竣工日時）が平成 10 年 7 月 10 日故、耐震もある程度施工されていると思う。
- ☐ 一人住まいでいまさら面倒なことはしたくない（高齢）
- ☐ 建築業者へ意見を求めるつもり。
- ☐ 建替え又はリフォームの予定があるから。
- ☐ 工事ができないと思う。
- ☐ 耐震基準が変わってから建てた家だから。
- ☐ いつかはリフォーム工事と思っています。
- ☐ もう年寄りだから何をするのもおっくうです。
- ☐ 昭和 63 年に建てた。56 年以前ではないので、安全だと思ったし、鎌ヶ谷が震度 6 弱になるという具体的数字認識してなかった為。
- ☐ 高齢ですから家にお金をかけたくない。
- ☐ 築年数が浅いから。
- ☐ 建築したのは昭和 64 年であったので、耐震基準はクリアーしているから。
- ☐ リフォームにて耐震工事をした。
- ☐ 22 年間借家として住んでいるが、家主はリフォーム他その他に金を出さない。
- ☐ 耐震工事の方を先に実施した。
- ☐ 阪神淡路震災の時の映像を見て地震に強い家に建て替えたので、あまり心配はしていない。平成 10 年に建てました。
- ☐ ツーバイフォーの建物なので、安心感はあるものの、直下型や強大な地震にもどれだけ耐えられるかは不安あり。
地震保険に少し入っている。
費用の余裕がない。
- ☐ ○○事の補助○○○○不○○ダッタ（判読できませんでした。）
- ☐ 2012 年に耐震リフォームをしたから。
- ☐ H19 年に建築。
- ☐ いったんということがあるかわからないが、自分で心構えはしているつもり。
- ☐ 平成 12 年以降に建てられた家で信用おける工務店の施工なので、心配ないと思っているが、できるなら耐震診断を行ってみたいとは思っている。

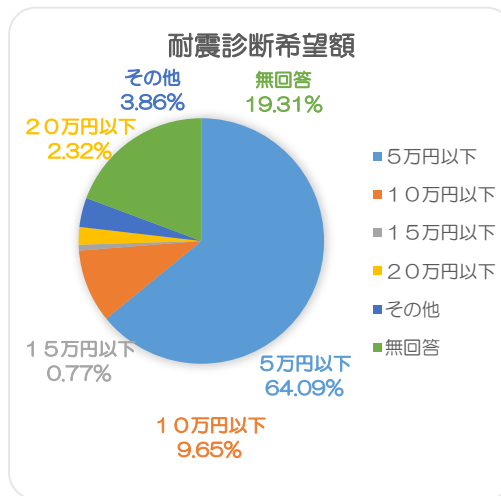
☐ 3.11 の震災の後に建てた家なのでそれほど心配していません。（平成 25 年築）
☐ 建築を知人に依頼し、基礎工事を耐震用にしてもらっているから。
☐ こわれぐあいにより建て替えも考える。
☐ 建替え予定。
☐ 信頼して耐震診断をしてもらえる業者を知らないから。
☐ 築浅だから（平成 8 年）
☐ どれくらい費用がかかるかわからないから。
☐ 忙しく、考える余裕がないから。
☐ 2010 年に建替えたので、1981 年、2000 年の新基準をクリアーしているから見られ、震度 6 程度には何とか耐えられると考えている。それ以上の震度の場合には仕方ない。
☐ 耐震改修工事が必要とされても改修工事を行う予算がないから。
☐ 改修工事を行う予算がないから。
☐ 家が古いので、自分なりの耐震対策をしているから。
☐ 耐震強度を高めて建築？
☐ 自分で診断している。
☐ 改築の際しっかりと対応してもらったのと、まだ 3 年未満なので。
☐ 耐震強度が基準を満たしているから。
☐ 具体的手続きを知らないから。
☐ 不勉強。
☐ 民間の無料診断はやったことがあります。
☐ 新築のため。
☐ 地震に強い家を建てたから。
☐ 住宅メーカーで建てたので、定期的に診断があるので。

13. 耐震診断を受けるとしたら、どの程度の費用なら依頼したいと思いますか。

(記入後、質問 15 へ)

- A 5万円以下 B 10万円以下 C 15万円以下 D 20万円以下
E その他 (万円以下)

耐震診断希望金額	世帯数	割合%
5万円以下※	166	64.09
10万円以下	25	9.65
15万円以下	2	0.77
20万円以下	6	2.32
その他	10	3.86
無回答	50	19.31
合 計	259	100



※「その他」で5万円以下と記載したものを含む

「5万円以下」が64.09%、「10万円以下」が9.65%、「15万円以下」が0.77%、「20万円以下」が2.32%、「その他」が3.86%、「無回答」が19.31%となっています。なお、「その他」のうち、5万円以下の回答は、5万円以下に算入しています。

13 耐震診断を受ける場合の希望金額 その他の意見

分 類

☐ 1	1万円
☐ 2	2万円
☐ 0.3	3千円
☐ 1	1万円
☐ 無料	0円
☐ 1	1万円
☐ 1	1万円
☐ 1	1万円
☐ 2	2万円
☐ 0	0円
☐ 記載なし。(EにOが記載されているが、カッコに数字等の記載がなかった。)	その他
☐ 2	2万円
☐ 1	1万円
☐ 3	3万円
☐ その他	その他
☐ その他	その他
☐ 1	1万円
☐ 1	1万円
☐ 記載なし。	その他
☐ 1	1万円
☐ 3	3万円
☐ 1	1万円
☐ 3	3万円
☐ 2	2万円

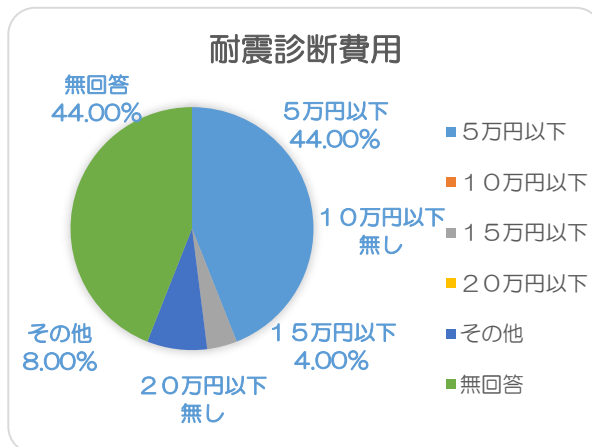
○ 0	0円
○ 1	1万円
○ 0	0円
○ 3	3万円
○ 1	1万円
○ 1	1万円
○ パソコンで自分で入力できる簡易法を知っている。	その他
○ 内容と金額が見合っていればいくらでもよい。	その他
○ 1 耐震診断に費用が必要なのですか。誤解していました。	1万円
○ 1	1万円
○ 1	1万円
○ 100	その他
○ 2	2万円
○ 1	1万円
○ 1	1万円
○ その他	その他
○ ?	その他
○ 2	2万円
○ 2	2万円
○ 0	0円
○ 2	2万円
○ 0	0円
○ 3	3万円
○ 2~3	2万円
○ 3	3万円
○ 3	3万円
○ 1	1万円
○ 1	1万円
○ 0	0円
○ 3	3万円
○ 1	1万円
○ 1	1万円
○ 1	1万円
○ 0	0円
○ 0	0円
○ 今は診断を受けようとは思わない。	その他
○ 0	0円

14. 耐震診断の費用はおいくらでしたか。また、診断結果についてどのように感じましたか。
(記入後、質問 15へ)

耐震診断に要した費用 円 実施日 年 月 頃

A 非常に不安になった B 不安になった C 何とも思わなかった D 安心した
E その他(下のカッコに記入してください。)

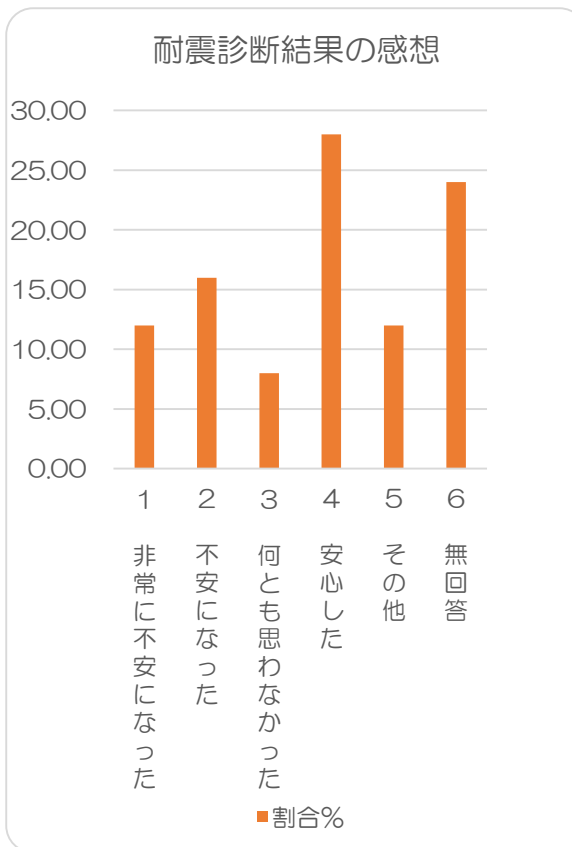
耐震診断費用	世帯数	割合%
5万円以下	11	44.00
10万円以下	—	—
15万円以下	1	4.00
20万円以下	—	—
その他	2	8.00
無回答	11	44
合 計	25	100



「5万円以下」が44.00%、「15万円」が4.00%、「その他」が8.00%、「無回答」が44.00%となっています。「10万円以下」と「20万円以下」は無しとなっています。

診断結果の感想

診断結果の感想	世帯数	割合%
非常に不安になった	3	12.00
不安になった	4	16.00
何とも思わなかった	2	8.00
安心した	7	28.00
その他	3	12.00
無回答	6	24.00
合 計	25	100



「非常に不安になった」と「不安になった」の合計が28.00%で、「何とも思わなかった」と「安心した」の合計が36%となっています。「その他」が12.00%、「無回答」が24.00%となっています。

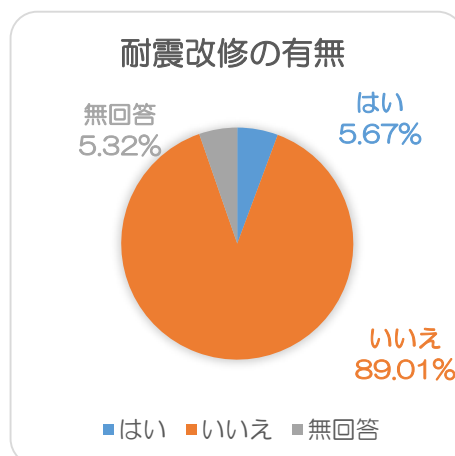
耐震診断後の感想(自由意見)

- ☐ 仕上げに塗装工事(屋根含む。)車庫の屋根を外したので、直す費用含む。
- ☐ 想像したより悪くなかった。

15. 耐震改修工事を行ったことがありますか。

A はい（質問 18へ） B いいえ（質問 16・17を記入後、質問 19へ）

耐震改修の有無	世帯数	割合%
はい	16	5.67
いいえ	251	89.01
無回答	15	5.32
合 計	282	100



「はい」が5.67%、「いいえ」が89.01%、「無回答」が5.32%となっています。

16. 耐震改修工事を行わないのはなぜですか。（当てはまるものすべてに○をしてください。）
（記入後、質問 17へ）

A 費用がないから B どこに依頼してよいか判らないから C 大地震は起きないと思うから

D 建替えや引っ越しの予定があるから E 地震保険に加入しているから

F 倒壊したら市などの仮設住宅に住めばよいと思うから

G 倒壊したら親族を頼ればよいから H 鎌ケ谷市は「ゆれにくいまち」と聞いたから

I 耐震改修工事以外にもリフォームの費用が必要だから J 高齢者だから

K 地震が起きても自分は被害にあわないと思うから

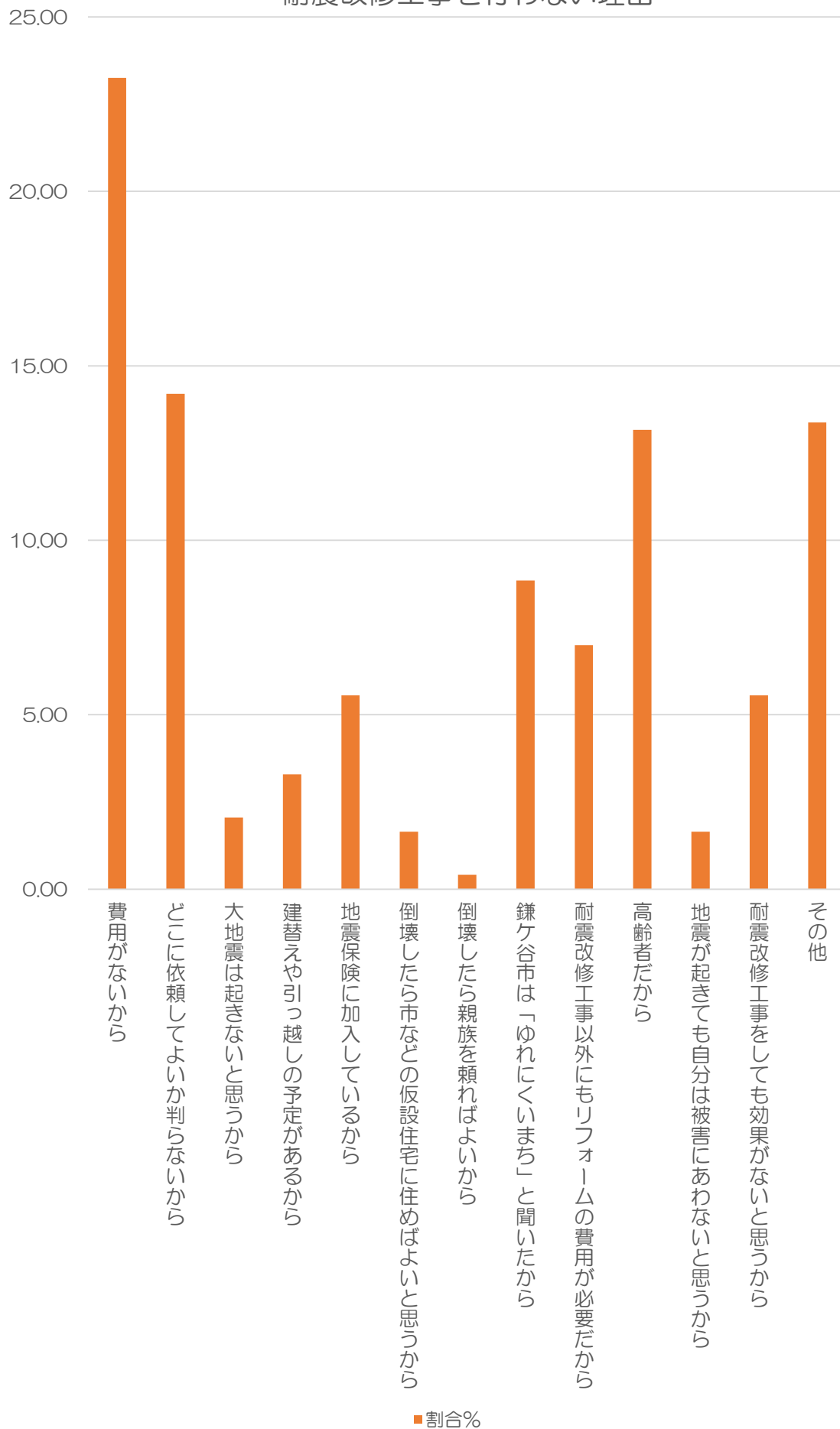
L 耐震改修工事をしても効果がないと思うから

M その他（下のカッコに記入してください。）

耐震改修工事を行わない理由	世帯数	割合%
費用がないから	113	23.25
どこに依頼してよいか判らないから	69	14.20
大地震は起きないと思うから	10	2.06
建替えや引っ越しの予定があるから	16	3.29
地震保険に加入しているから	27	5.56
倒壊したら市などの仮設住宅に住めばよいと思うから	8	1.65
倒壊したら親族を頼ればよいから	2	0.41
鎌ケ谷市は「ゆれにくいまち」と聞いたから	43	8.85
耐震改修工事以外にもリフォームの費用が必要だから	34	7.00
高齢者だから	64	13.17
地震が起きても自分は被害にあわないと思うから	8	1.65
耐震改修工事をしても効果がないと思うから	27	5.56
その他	65	13.37
合 計	486	100

「費用がないから」、「どこに依頼してよいか判らないから」、「その他」、「高齢者だから」、「鎌ケ谷市は「ゆれにくいまち」だと聞いたから」、「耐震改修工事以外にもリフォームの費用が必要だから」、「地震保険に加入しているから」、「耐震改修工事をしても効果がないと思うから」の順となっています。

耐震改修工事を行わない理由



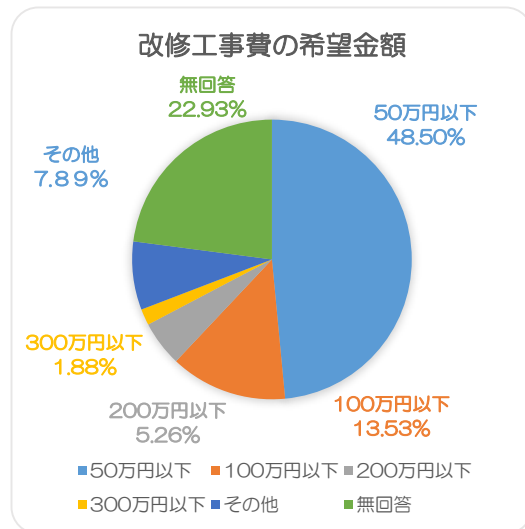
16 耐震改修を行わない理由（自由意見）

- ある程度の強度があるとおもっていたが？しかし屋根が瓦の為心配。
- 30年以内に70%の確率で起こるとされますが、30%は起こらないから。
- 答えはAです。すべて必要なことわかっています。皆さんで私のような人間どうしたらよいのか考えてください。
- 新築したばかりだから。
- 新築時に地震に強い構造にしたから。
- 特別な理由無し。なんとなく耐震をせずにきたもの。
- 建替えORリフォームの際に一緒に考える予定だから。
- 耐震基準が変わってから建て直した家だから耐震改修工事の必要がない。
- 必要性がわからない。診断をしていない。
- 地震でも倒れないと思っています。
- 自分の家でないので何もできない。
- 建替え後日が浅いから。（建替え後4年以内）
- ツーバイフォーの建物なので、安心感はあるものの、直下型や強大な地震にもどれだけ耐えられるかは不安あり。
- 地震保険に少し入っている。
- 費用の余裕がない。
- 高齢であるため、数年以内に移住したいと考えているため。
- 建築時に耐震化住宅を選んだため。
- リフォームを考えているので。
- 現時点では倒壊が考えにくいからです。
- 出来る限りのことは自分でする。
- 施工工務店からは基準を超えたつくりになっていると言われているし、実際に建築中の細部を見ても柱のつなぎや金具もしっかりとしたものになっていると素人ながら見えたから。
- 耐震基準をクリアしていると思うからで、この家の設計士も家が傾いても崩れることはないと言われたからです。
- 大家さんや管理会社が工事を行うと思うから。
- 建築時に地震に対応できるように、多少の工夫をしてもらっている。屋根が崩れるのは、仕方ないと思っている。
- 自分が所有する住宅ではないから。
- 現在の住まいは賃貸住宅のため、借りている方ではなく、大家さんの方で考えるべきだと思います。
- 忙しいから。
- Q12と同じ。
- どの程度の地震まで想定して耐震化を行えばよいか分からない。
- 改修まではいかないが、耐震金具など自分でできることをしているから。
- 耐震になっていると思うから。（新築の時に）
- 家が新しいのと、数年毎に建設業者によるメンテナンスがあるから。
- 建築してからまだ7年弱なので。
- 何となく。
- 1995年1月の阪神淡路大震災後に地震を考慮して建てた家だから。
- 「〇〇〇〇〇〇〇〇〇」なる民間業者の工事をやったことがあります。
- 住宅メーカーで必要ならば、改修工事をするつもりなので。
- 耐震建築としたので。
- 「耐震判定」で「一応安全です。」の判定を得たから。
- 診断はOKと言われたから。

17. 工事費がどの程度であれば耐震化工事を行いたいと思いますか。(記入後、質問 19へ)

A 50万円以下 B 100万円以下 C 200万円以下 D 300万円以下
E その他(万円以下)

改修工事費の希望金額	世帯数	割合※1
50万円以下※2	129	48.50
100万円以下	36	13.53
200万円以下	14	5.26
300万円以下	5	1.88
その他	21	7.89
無回答	61	22.93
合 計	266	100



※1 各割合は四捨五入しているため、合計は 100% になりません。

※2 「その他」で 50万円以下と記載したものを含む。

「50万円以下」が 48.50%、「100万円以下」が 13.53%、「200万円以下」が 5.26%、「300万円以下」が 1.88%、「その他」が 7.89%、「無回答」が 22.93% となっています。なお、「その他」のうち、5万円以下の回答は、5万円以下に算入しています。

17 耐震改修工事費の希望金額(自由意見)

分 類

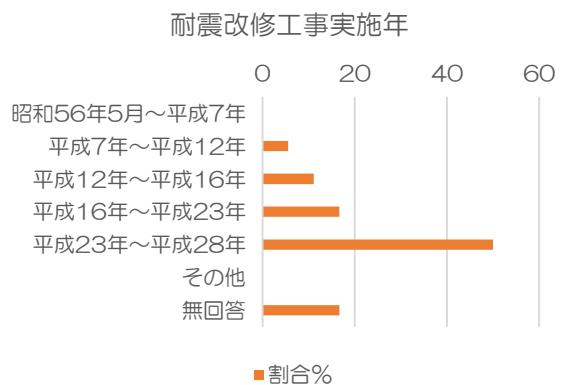
○ 10	10万円
○ 10	10万円
○ 金額はともかく必要ならやらねばと思う。	その他
○ 10	10万円
○ 無料	0円
○ 5	5万円
○ 5	5万円
○ 20	20万円
○ わからない。	その他
○ 10	10万円
○ 5	5万円
○ 0	0円
○ お金がないので出来ない。	その他
○ 記載なし。	その他
○ 必要ならいくらかかってもしかたない。	その他
○ 20	20万円
○ 10	10万円
○ 記載なし。	その他

☐ 10	10万円
☐ 10	10万円
☐ 0	0円
☐ 必要なし。	その他
☐ 0	0円
☐ 10	10万円
☐ 30	30万円
☐ 内容による。	その他
☐ 内容と金額が見合っていればいくらでもよい。	その他
☐ 500	その他
☐ 記載なし。	その他
☐ 20	20万円
☐ 10	10万円
☐ 記載なし。	その他
☐ 記載なし。	その他
☐ 10	10万円
☐ 0	0円
☐ 30	30万円
☐ 記載なし。	その他
☐ 20	20万円
☐ 20	20万円
☐ 10	10万円
☐ 記載なし。	その他
☐ 10	10万円
☐ やる気がない。	その他
☐ 工事はしない。	その他
☐ 0	0円
☐ すでにしてある。	その他
☐ ?	その他
☐ ?	その他
☐ 0	0円
☐ 0	0円
☐ 有効な最低金額。	その他

18. 耐震化工事はいつ頃行いましたか。また、費用はおいくらでしたか。(記入後、質問 19へ)

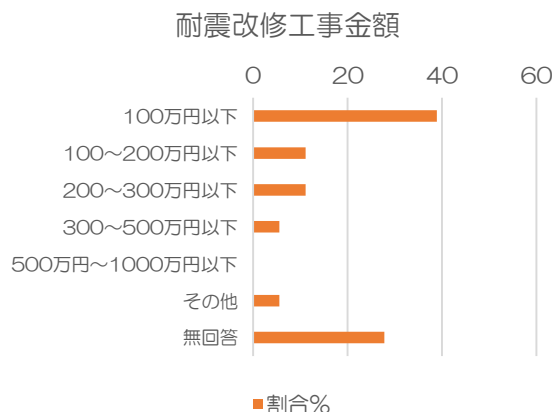
工事年月 年 月頃 耐震改修工事費用 万円 その他リフォーム費用 万円

耐震改修工事実施年	世帯数	割合%
昭和56年5月～平成7年	—	—
平成7年～平成12年	1	5.55
平成12年～平成16年	2	11.11
平成16年～平成23年	3	16.67
平成23年～平成28年	9	50.00
その他	—	—
無回答	3	16.67
合 計	18	100



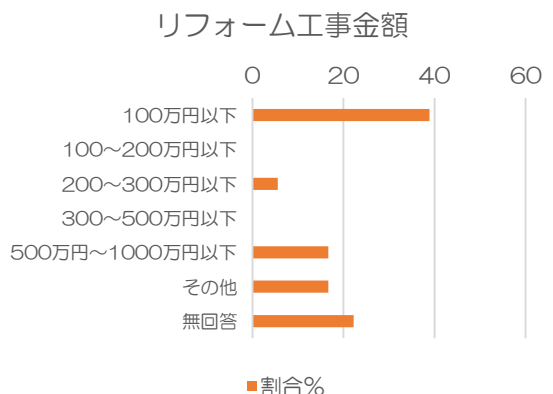
「昭和56年5月～平成7年」が無し、「平成7年～平成12年」が5.55%、「平成12年～平成16年」が11.11%、「平成16年～平成23年」が16.67%、「平成23年～平成28年」が50.00%、「その他」が無し、「無回答」は16.67%となっています。

耐震改修工事費	世帯数	割合%
100万円以下	7	38.88
100～200万円以下	2	11.11
200～300万円以下	2	11.11
300～500万円以下	1	5.56
500～1000万円以下	—	—
その他	1	5.56
無回答	5	27.78
合 計	18	100



「100万円以下」が38.88%、「100～200万円以下」が11.11%、「200～300万円以下」が11.11%、「300～500万円以下」が5.56%、「500～1000万円以下」が無し、「その他」が5.56%、「無回答」が27.78%となっています。

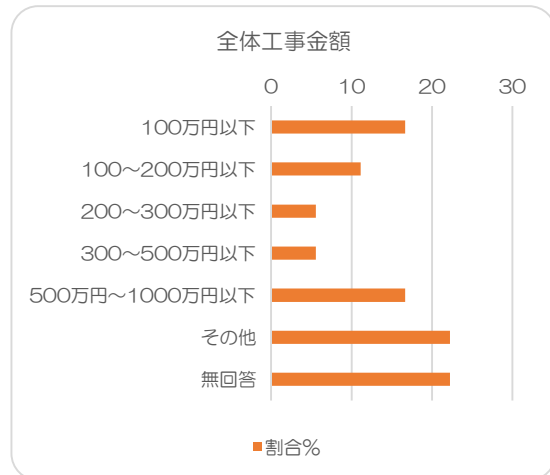
リフォーム工事費	世帯数	割合%	※
100万円以下	7	38.89	
100～200万円以下	—	—	
200～300万円以下	1	5.56	
300～500万円以下	—	—	
500～1000万円以下	3	16.67	
その他	3	16.67	
無回答	4	22.22	
合 計	18	100	



※各割合は四捨五入しているため、合計は100%になりません。

「100万円以下」が38.89%、「100～200万円以下」が無し、「200～300万円以下」が5.56%、「300～500万円以下」が無し、「500～1000万円以下」が16.67%、「その他」が16.67%、「無回答」が22.22%となっています。

全体工事費	世帯数	割合%
100万円以下	3	16.66
100～200万円以下	2	11.11
200～300万円以下	1	5.56
300～500万円以下	1	5.56
500～1000万円以下	3	16.67
その他	4	22.22
無回答	4	22.22
合 計	18	100

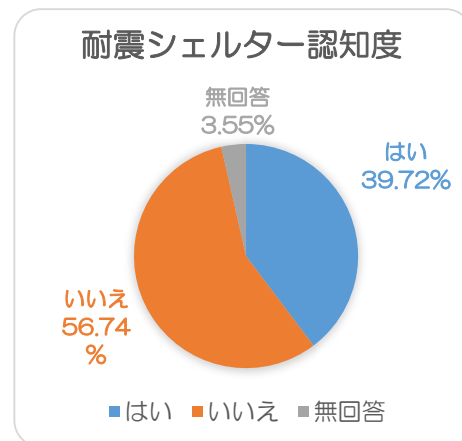


「100万円以下」が16.66%、「100～200万円以下」が11.11%、「200～300万円以下」が5.56%、「300～500万円以下」が5.56%、「500～1000万円以下」が16.67%、「その他」が22.22%、「無回答」が22.22%となっています。

19. 耐震シェルターをご存知ですか。

A はい B いいえ

耐震シェルター認知度	世帯数	割合% ※
はい	112	39.72
いいえ	160	56.74
無回答	10	3.55
合 計	282	100



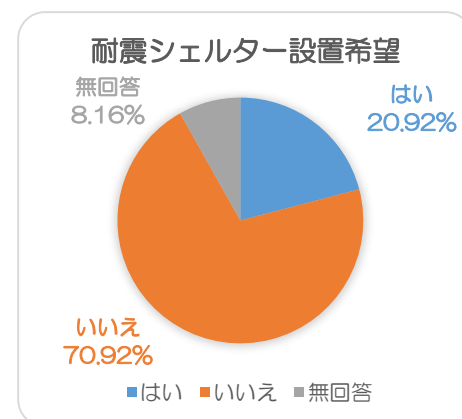
※各割合は四捨五入しているため、合計は100%になりません。

「はい」が39.72%、「いいえ」が56.74%、「無回答」が3.55%となっています。

20. 耐震シェルターとは、裏面資料のように建物が倒壊してもその一部に避難等ができるよう建物を改良するものです。設置したいと思いますか。

A はい (質問22へ) B いいえ (質問21へ)

耐震シェルター設置希望	世帯数	割合%
はい	59	20.92
いいえ	200	70.92
無回答	23	8.16
合 計	282	100



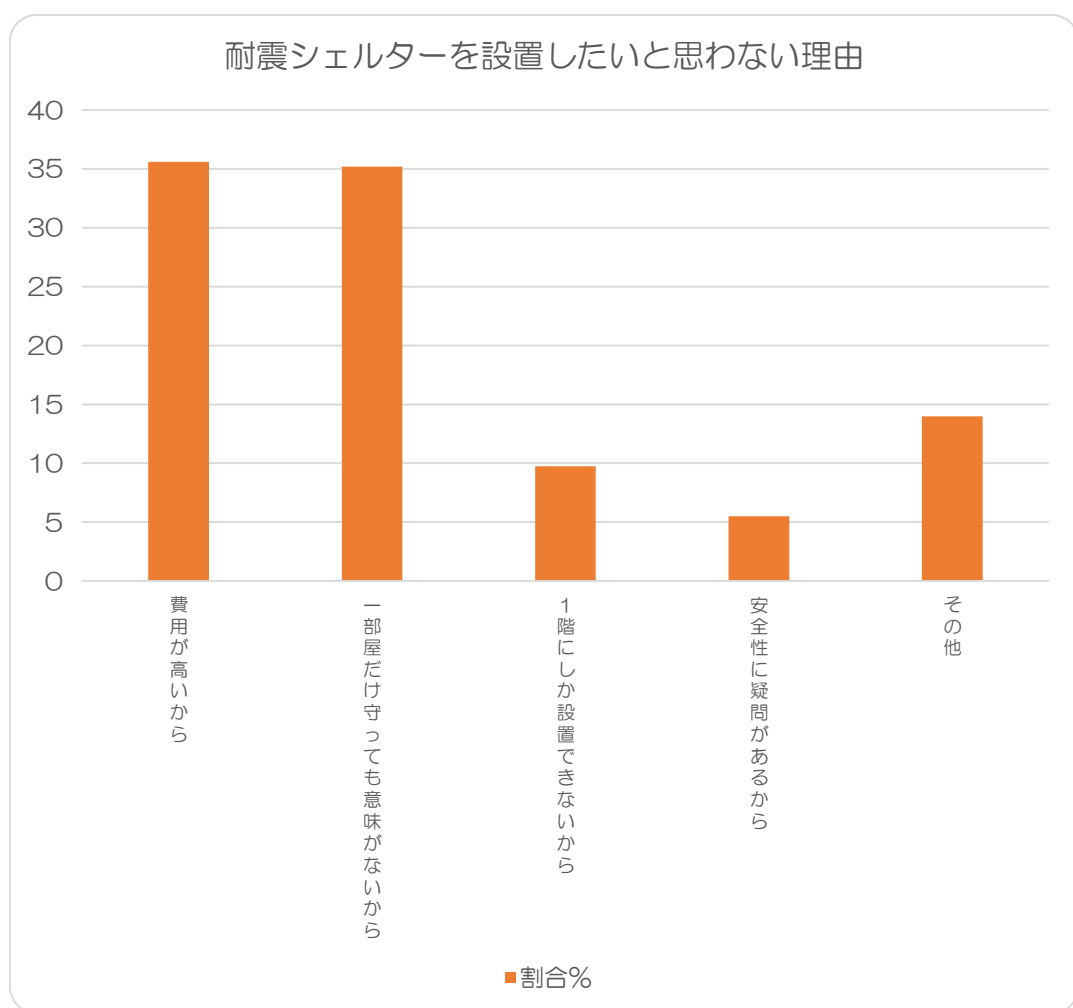
「はい」が20.92%、「いいえ」が70.92%、「無回答」が8.16%となっています。

21. 耐震シェルターを設置したいと思わない理由は何ですか。(記入後、質問22へ)

A 費用が高いから B 一部屋だけ守っても意味がないから C 1階にしか設置できないから D 安全性に疑問があるから E その他(下のカッコに記入してください。)

[]

耐震シェルターを設置したいと思わない理由	世帯数	割合%
費用が高いから	84	35.59
一部屋だけ守っても意味がないから	83	35.17
1階にしか設置できないから	23	9.75
安全性に疑問があるから	13	5.51
その他	33	13.98
合 計	236	100



「費用が高いから」、「一部屋だけ守っても意味がないから」、「その他」、「1階にしか設置できないから」、「安全性に疑問があるから」の順となっています。

21 耐震シェルターを設置したいと思わない理由（自由意見）

- | |
|---|
| 多分、金銭的にも相当費用もかかるものと思われます。家も40年以上たっている |
| ○ ので、部分的にしても、無理だと思います。リフォームも今できない状態ですの |
| で。 |
| ○ 30年以内に70%の確率で起こるとされますが、30%は起こらないから。 |
| ○ よくわからない。 |
| ○ 緊急時に真っ先にシェルターに入れるのか？とても疑問！ |
| ○ 普段日常の使い勝手が悪そう。 |
| ○ 必ずしも、地震時にそこに居るとは限らない。 |
| ○ 費用による。部屋が狭くなりそう。 |
| ○ 80才を過ぎてひとり暮らしだし、命は惜しくないのです。 |
| ○ 費用手続き等がわからないから。 |
| ○ 長期間、現在の家に住むつもりはない。 |
| ○ 費用と効果がよくわからない。 |
| ○ 安いか、高いかわからない。 |
| ○ 高齢ゆえ、どうしても積極的になれない。 |
| ○ 賃貸だから。 |
| ○ 賃貸住宅にはもともとあるとは考えていません。 |
| ○ 既に建替えているので、さらに費用がかかるのと、他の部屋（2階等）で被災した |
| 場合に必ずしも逃げ込めるか分からない。 |
| ○ 平成13年建て替え時に耐震化工事を行っているから。 |
| ○ 火災発生の対応策をまだ考慮していないから。 |
| ○ スペース的に無理があるから。 |

22. お住まいの建物のリフォーム工事を行ったことがありますか。(記入後、質問23へ)

A はい(当てはまるリフォームについて、下記の選択肢に○をしてください。) B いいえ

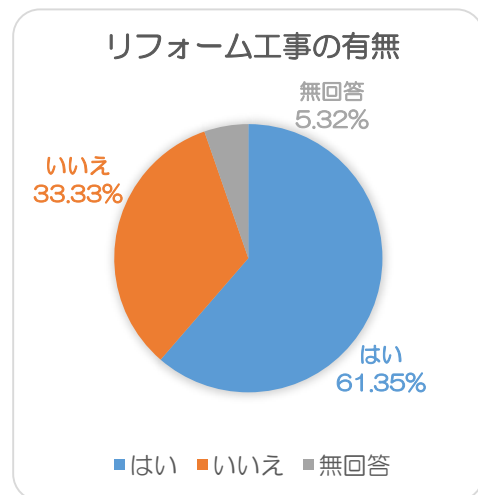
a 耐震化 b バリアフリー化 c 省エネ化 d 間取りの変更 e 屋根の葺き替え

f 台所、風呂、トイレの改修 g 外壁の塗装、張替え

h その他(下のカッコに記入してください。)

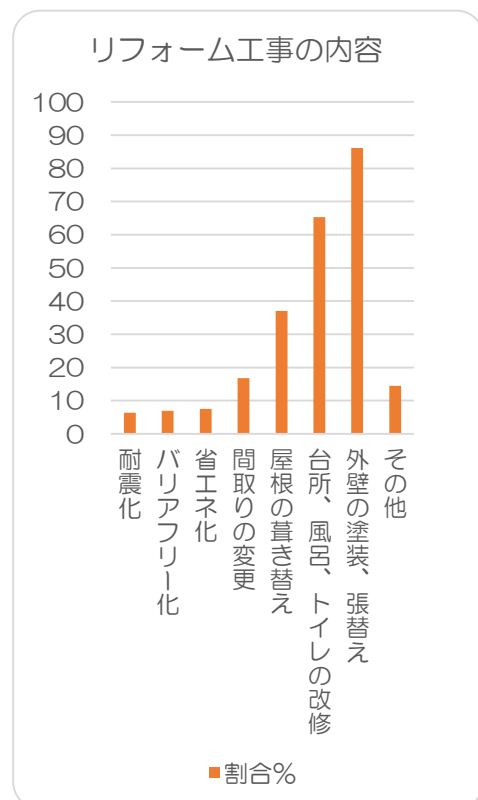
()

リフォーム工事の有無	世帯数	割合%
はい	173	61.35
いいえ	94	33.33
無回答	15	5.32
合計	282	100



「はい」が61.35%、「いいえ」が33.33%、「無回答」が5.32%となっています。

リフォーム工事の内容	世帯数	割合%
耐震化	11	6.36
バリアフリー化	12	6.94
省エネ化	13	7.51
間取りの変更	29	16.76
屋根の葺き替え	64	36.99
台所、風呂、トイレの改修	113	65.32
外壁の塗装、張替え	149	86.13
その他	25	14.45



「外壁の塗装、張替え」、「台所、風呂、トイレの改修」、「屋根の葺き替え」、「間取りの変更」、「省エネ化」、「バリアフリー化」、「耐震化」の順となっています。

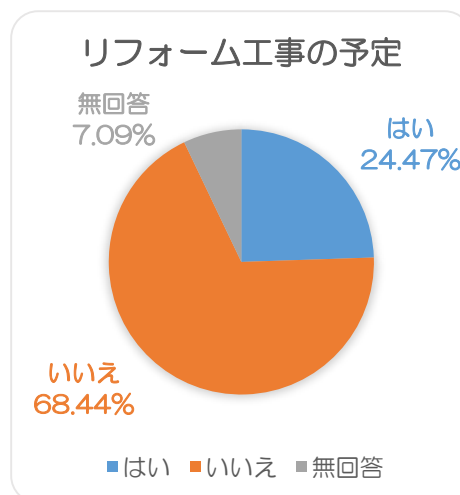
22 リフォーム工事の施工箇所（自由意見）

- 本格的なリフォームはおそらくないと思います。入居前の和室→入居後、洋室へ変更。
- ベランダへ屋根の設置。
- 壁紙、ふすま
- 増部屋
- 増築（建て増し）
- 床のリフォーム

23. 今後、お住まいの建物のリフォーム工事を行う予定や行いたいと思いますか。

A はい（質問 24 へ） B いいえ（質問 25 へ）

リフォーム工事の予定	世帯数	割合%
はい	69	24.47
いいえ	193	68.44
無回答	20	7.09
合 計	282	100

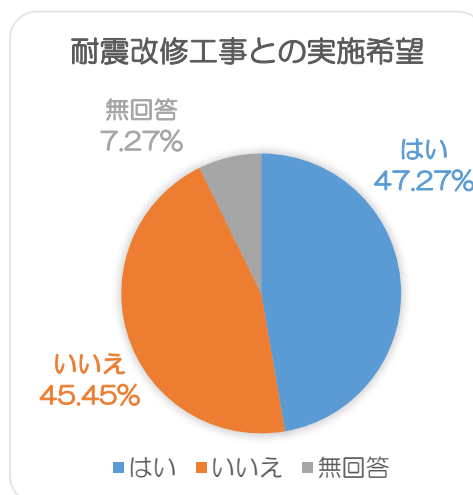


「はい」が24.47%、「いいえ」が68.44%、「無回答」が7.09%となっています。

24. リフォーム工事と共に耐震改修工事を行いますか。（記入後、質問 25 へ）

A はい B いいえ

耐震工事の実施希望	世帯数	割合%
はい	26	47.27
いいえ	25	45.45
無回答	4	7.27
合 計	55	100



「はい」が47.27%、「いいえ」が45.45%、「無回答」が7.27%となっています。

25. 建物の耐震改修工事やリフォーム工事などに関して、今後、市にどのようなことを望まれますか。下記にご意見をご記入ください。

.....

.....

.....

.....

.....

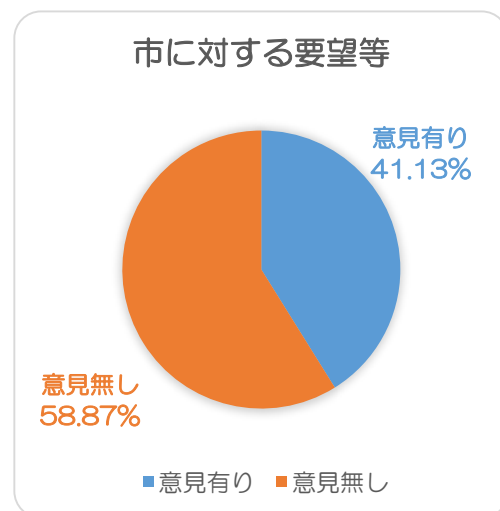
.....

.....

.....

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

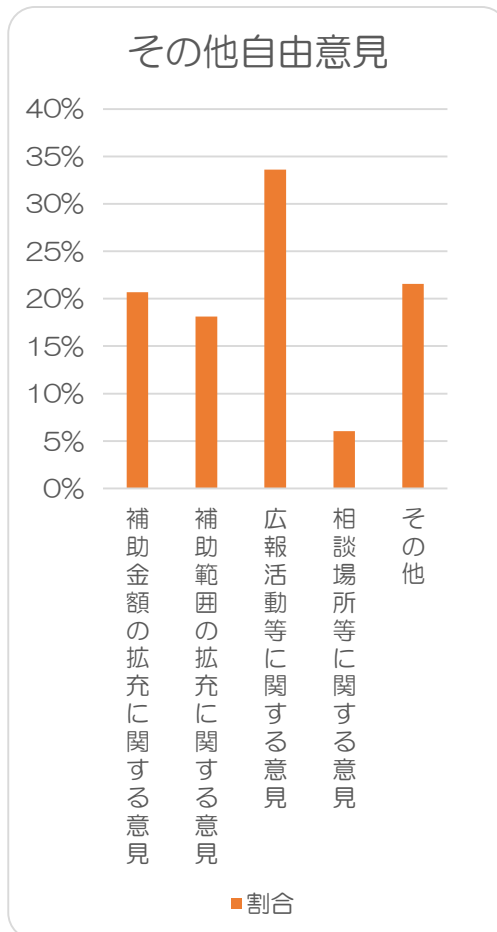
市に対する要望等	世帯数	割合%
意見有り	116	41.13
意見無し	166	58.87
合 計	282	100



「意見有り」が41.13%、「意見無し」が58.87%となっています。市に対する意見の内容については、次の通り分類しました。分類結果と意見の内容は次頁以降にまとめました。

- 1：補助金額の拡充に関する意見
- 2：補助範囲の拡充に関する意見
- 3：広報活動等に関する意見
- 4：相談場所等に関する意見
- 5：その他

その他自由意見	世帯数	割合※
補助金額の拡充に関する意見	24	20.69%
補助範囲の拡充に関する意見	21	18.10%
広報活動等に関する意見	39	33.62%
相談場所等に関する意見	7	6.03%
その他	25	21.55%
合 計	116	100



「補助金額の拡充に関する意見」が20.69%、「補助範囲の拡充に関する意見」が18.10%、「広報活動等に関する意見」が33.62%、「相談場所等に関する意見」が6.03%、「その他」が21.55%となっています。

25 建物の耐震改修工事やリフォーム工事などに関して、今後、市にどのようなことを望まれますか。

意見の分類

- 1：補助金額の拡充に関する意見
- 2：補助範囲の拡充に関する意見
- 3：広報活動等に関する意見
- 4：相談場所等に関する意見
- 5：その他

○ これに対する補助金がどれくらい出るのかわからないですが、補助金をいっぱい出してほしい。	1
○ 本当に市民の安全を思うなら耐震に対する補助金を出来るだけ出してほしい。	1
○ 期限付き無利子等の助成	1
○ 生活するのに精一杯です。自分の家が安全でないわかっているてもどうすることもできません。市には金銭的な補助をお願いできればありがたいのですが。	1
○ 市役所の耐震工事費用がどれくらいか不明であるが、市民の住宅についても耐震工事補助金を充実させるべきである。	1
○ 出来る限り補助を。耐震設計の建物なのになぜこのようなアンケートを実施するのか不明だと思いました。	1
○ 耐震改修工事には補助金が出ると助かります。	1
○ 耐震改修工事に対する補助金を検討して欲しい。	1
○ 耐震診断・耐震改修工事等の市の補助金額が増大されることを希望したい。	1
○ 補助金の増額希望	1

○ 市役所の工事の様に市の補助をお願いしたいです。鎌ケ谷市全体で行うといいと思います。	1
○ 耐震改修工事費用の半分くらいを市で補助してもらえればやりたいと思います。	1
○ 適切な指導と補助制度をお願いします。	1
○ 行政において補助金等の助成を行い、個人の負担が少なくなると、取り組みは進まないでしょう。	1
○ 補助金を多く捻出してほしい。	1
○ 低所得、高齢者の為に安価で効果的な工事をするべきだ。	1
○ 補助金が多く出れば考えたい。	1
○ 補助金などが充実すると工事する人が増えると思います。	1
○ 耐震診断、耐震工事への補助金の大幅増額を希望	1
○ 建物の耐震診断と必要に応じた補助金	1
○ 補助金の充実	1
○ 補助金をたくさん出してほしい。	1
○ 費用の援助（0円に近い金額）	1
○ 市の補助金を増額していただきたい。	1
○ S56年以降の住居であっても補助を受けられるようにしてほしい。	2
○ 耐震改修工事の他にも不燃化できるような外壁塗装を進めたり、エコリフォームに補助金があるとちょっとうれしいです。	2
○ 市の援助を望みます。	2
○ 市の補助制度の更なる充実	2
○ 無料の耐震診断	2
○ 地盤が弱い地区を明示し、耐震診断や耐震改修工事への補助をのぞみたい。	2
○ 耐震工事もリフォーム工事も早急に事を運んでほしいです。	2
○ 補助金や税金の減免などの優遇をしてほしい。全世帯を検査してほしい。	2
○ 補助金や税金の減免などの優遇をしてほしい。	2
○ 耐震シェルター工事の補助金など詳細不明	2
○ 省エネやバリアフリー化工事などのリフォーム工事に対する助成の拡大。（費用及び範囲）助成制度の一層の周知PR（公的制度すべての）	2
○ S56年以降の木造住宅にも耐震改修工事の補助があるとありがたい。	2
○ 部屋の一部をリフォームする機会が生じたとき、あらためて考えるのだろうと思います。（耐震シェルター）その際補助制度が設けられていたならば、前向きに検討できるのではと思う次第です。※アンケート調査お疲れ様でございます。	2
○ 本格的な耐震診断が必要か否かの前に簡便な調査を希望者に実施するなど市として積極的に行ってほしい。（無償または少額で）建物がいつ建てられたかでの線引きでは安心できない。	2
○ 賃貸住宅向けの助成制度の拡充	2
○ 昭和57年以後の木造住宅も耐震診断や耐震改修工事にも市の補助制度を設けてもらいたい。	2
○ 昭和56年以降の建物に対しても補助制度を設けてほしい。	2
○ 基礎工事の補助があれば、次の建て替えは行い易いと思います。	2
○ 補助制度の緩和	2
○ 昭和56年以降の木造住宅にも耐震診断や改修工事の市の補助制度を進めてほしい。	2
○ 耐震改修工事をやっても実際にどの程度の効果があるのかわからない。費用対効果、震度に対する効果等、そのようなことが判るようにしてもらえれば考えるかもしれない。昭和56年以前の木造の耐震診断だけでなく、私の家は軽量鉄骨ですが、このようなものも診断してもらうことはできないのでしょうか。	2
○ ぜひアドバイスをお願いしたい。助成制度があるなら活用したいがその場合の基準は？	3
○ 市の制度や補助がどのようなものがあるか、わかりやすく広めてほしい。	3

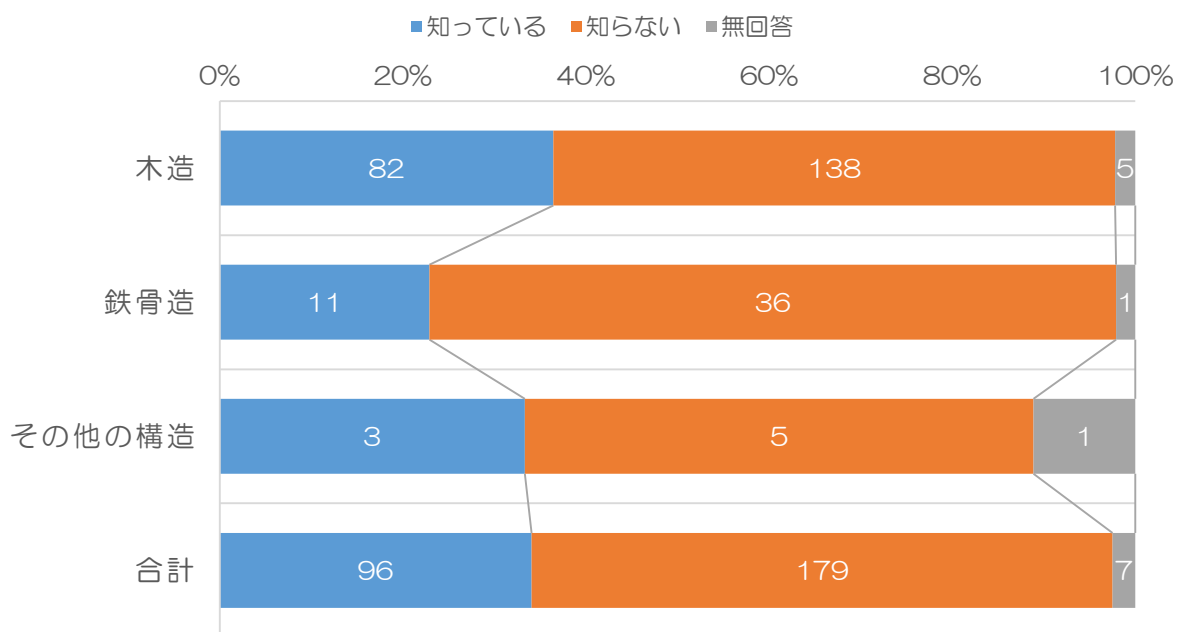
○ 安心・安全、正直なりフォーム業者の登録制度を市で作ってほしいです。ガンバッテ下さい。	3
○ 耐震改修工事について、市の補助制度について、くわしく知りたいと思っています。	3
○ 現在の住居は私たちの代で終了処分する。子供たち二人はそれぞれに独立し、自宅住居を建築し生活しています。私たち二人共に後期高齢者となり、今後何年現在の住居で生活ができるかと思惑しているところです。然し、東日本及び熊本大震災の被害状況を想うと地震災害への対策については関心を持っています。地震の被害対策についてどのような事前対応策を講ずれば最小限に留めることが可能か当紙の間6の開催の日時と方法を知りたい。	3
○ 助成金が多く出ると嬉しい。また、申請方法が簡単であるとよい。	3
○ 耐震シェルターのアピール・補助金	3
○ 収入が年金だけだから、何百万もは厳しい。改修工事でどのくらいかかるか、市の方からどのくらい補助があるのかわからないので金銭的に不安です。どの程度の震度に耐えられるか不安。	3
○ 耐震化をDIYで可能でしょうか？100万円程度で済ませる方法を紹介して下さい。①内容②業者。でも、まだ危機感がないので工事を行うか不明です。小成72才 息子40才（同居）	3
○ 市が耐震化率の目標を掲げていることも知りませんでした。私の様な者は少ないと思いますが、目標を達成できるよう市民への働きかけをお願いします。	3
○ 建物の耐震改修工事に対する市の補助等を積極的に周知徹底をお願いしたい。	3
○ 耐震診断を建築確認書設計書だけでなく、建物を見てほしい。	3
○ 市の補助制度について、耐震診断、耐震改修工事だけでなく、一定の耐震構造の建替え（新築）についても対象としてほしい。（築年数も経過しており、リフォームでは無理）	3
○ 転ばぬ先の杖と格言にあります。防災のためには、最低の耐震シェルターリフォーム工事は必要です。そのためには、鎌ケ谷市として、統一かつ計画的に実施してください。 今回のアンケート調査は、結果を集計後に分析して、アンケート回答者にご連絡ください。また、市の広報かまがやに逐次、調査結果を掲載して、啓蒙が必要です。 写真のシェルターは現実には不可能です。シェルター設置の部屋で日常生活は不可能に近い。実物を造り、市役所の庭に展示が必要です。市民の納得できる実物展示を希望します。	3
○ 補助の公示	3
○ わが家は昭和58年に建てられたのですが、とても心配です。56年以前の木造住宅の耐震診断や工事について、市が補助制度がありますが、その後の住宅には市の補助や無料診断はできないのでしょうか。シェルターの価格はいくぐらいですか。1階のみの設置しかできない？	3
○ 費用などわかりやすく説明をしてほしい。	3
○ 防災・省エネに関する助成額の増額、各世帯への広報以外でのわかりやすい用紙での配布（広報やHPでは不十分）	3
○ 市内の工事リフォーム業者の一覧を作ってもらいたい。又、施工歴や得意分野がわかるとうれしい。	3
○ 耐震シェルターの安全性、広さ、工事費用額等の情報提供	3
○ 市の補助制度が良く利用されておられるのか判りませんが、耐震の大切さを改修工事の大切さを補助はどのくらいして下さるのかを冊子にして下さったらありがたいです。	3
○ 具体的な工事内容費用、工期等、広報で出してほしい。又耐震検査方法機関費用も広報で出してほしい。	3
○ 広報紙を通して情報発信をお願いします。	3
○ 先日、50音別ごみ分別一覧表の冊子をいただきました。このような判りやすい案内があるとよいと思います。	3
○ 市の方から賃貸住宅のオーナーに耐震改修工事等の実施に向けた働きかけを積極的にPRしてほしいと思います。また、工事を行う際に、補助金等の支給も考えた方がよいと思います。	3

○ 耐震相談、診断、改修工事等について、国、県、市からの補助制度がどのようなのか、もっと判り易く知らせることを望みます。	3
○ 東初富やその周辺は古い家屋や空き家もあることから撤去や改修などで積極的に行ってほしい。リフォームは高齢者の家屋居住者など周知していない方が多いので、新聞の折り込みチラシで入れるなども良いかと思う。	3
○ 耐震診断・耐震改修工事・耐震シェルターの広報活動。具体的に！！	3
○ 質問１の情報確認の方法を知りたい。市の広報で可？	3
○ 例を出して判り易く説明してほしい。危ない建物（築何年とか）どこを直すといくらかかるかなど。シェルターまで行かなくとも補強して水やら防災用品を入れる部屋など安価でできる提案をしてほしい。	3
○ 耐震シェルターの費用をご教示願いたい。	3
○ 耐震シェルターの見本などあれば見てみたい。	3
○ 住居地域の地盤の状況（強度）に関する情報の公開！	3
○ 情報の提供（業者。制度、価格等）	3
○ 工事等費用の支払い方法例えば、ローンの組み方等。費用借入先の紹介。本アンケートは工事費等の資金が手元にあることを前提としているように思う。やりたくても資金が準備できない人は、資金の準備がどのようにあるかを先に説明しなければアンケートの回答が十分にできないと思う。	3
○ 情報発信をしてほしい。できるだけ、定期的に目に留まるようにまた、広報かまがやに載せるなど。	3
○ 情報提供をお願いします。	3
○ 耐震改修工事の補助の充実とPR。耐震問題に限らず市のPR不足。アンケートについて、ア１９「耐震シェルター」をご存知ですか。今初めて知りました。日頃PRしてください。２２「バリアフリー化」：なんとなく意味は解りますが、高齢者にとっては専門用語ですよ。理解しやすい表現を心掛けてください。	3
○ 耐震工事とは木造の場合どんな工事でどの位の費用が掛かるのか、判るようにしてほしい。	3
○ リフォームは考えていないが耐震改修工事については相談させていただきたい。実はどこへ相談したらよいか分からない。	4
○ 市で信頼できる業者を推薦してほしい。	4
○ 市のどのような課に相談すればよいか告知してほしい。	4
○ 信用できる業者の紹介（←可能かどうか分かりませんが。）（幅広い耐震技術を持っており、情報提供も偏りが無いこと。）◎市役所の職員ができるだけ市民の要望に対し前向きに相談にのり、取り組んでほしい。）	4
○ 耐震診断を依頼する以前に診断相当の物件であるか否か行政が目視でアドバイスする制度があったら助かる。	4
○ 市が全面的に中心になり、耐震業者数社をあげ、パンフレットを配布しては？	4
○ 市からの協力はあるのですか。	4
○ お金がないので耐震化を考えることはできません。	5
○ リフォーム、耐震工事等しなくてはという気持ちはありますが、諸々のことを考えると困難な状態ですので、現時点ではあきらめています。今の古い家をだましだまし静かに住んでる状態ですのでお察し下さい。	5
○ とにかく金銭的に無理です。	5
○ 耐震診断をしてもらいたい。	5
○ リフォーム工事・耐震工事絶対したいです。でも自分一人の生活もできないのに考えられません。生活より工事を選ぶと言うことでしょうか。教えてください。又、私のような人間は今後生きていくのに本当に難しいと思います。年金生活で明日どうしよう・・・と毎日生きています。現在75歳ですがもう少し頑張って生きていたいです。どうか助けて下さい。今のところどこも悪いところはありません。（お医者さん曰く）	5
○ 期待しない。裏切りは罪。ハラがたつから	5
○ 今後の新築には強制的に施工するようにすべきである。	5
○ 年金生活ではリフォーム等はできない。	5

○ 従来、随分リフォームを繰り返して参りましたが、高齢化とともにもうこれ以上する必要がないと思っておりますので、特にリフォームに関して市に望むことはありません。勝手ですが仮設住宅を準備していただきたいです。	5
○ 鎌ケ谷市には何も望みません。	5
○ 漠然とした感覚しかなく、要望する内容がまとまりません。	5
○ 業者の信頼性。費用の詳細。建物が古いので、耐震工事に付随して、他に改修箇所が増え費用が嵩む可能性が大きい。又、建物が古い為に、耐震工事を済ませたところで、地震が起きても役に立たなかったということになりはしないかと思ひます。	5
○ 借家なので何もできない	5
○ 80才を過ぎた今、子供たちはすでに自分たちの居を構へここへは戻ってこない様子。私一人だったら余命を考えても今さら面倒です。耐震改修工事の取組に関しては市がここまで面倒を見てくださることは大変ありがたいと思ひています。私ももう少し若くて余裕があったら耐震工事をお願いしたいところです。	5
○ 耐震改修もさることながら、地震に伴う火災が起きないようにする方も必要ではないでしょうか。	5
○ 耐震改修の必要性、主要性はかなり理解しています。気持ちがちょっと進むと踏み切るかもしれません。いずれにしても、できない事由はありませんので、「いくか」という気持ちに進むまでに時間がかかっているような状態です。	5
○ 鎌ケ谷市は道路の幅員が狭いところが多いので、倒壊により交通ができにくいケースが多くなると思われるので、そのようなところは集中して改修工事を推進してほしい。	5
○ 市に対しては自分のことでは何も望まない。	5
○ 中古を購入後、耐震工事を公費補助を受けて行いたいと〇〇に診断をお願いしたら、構造は木造なのに鉄柱も入っているため補助金は出ないと言われた。風呂がタイルで寒くユニットバスへのリフォームをその会社にて行い330万円ほどかかった。風呂部分にだけは補強を行った。耐震工事のみの見積もりをしてももらったが家の外側に完全に見えるような補助柱を取り付けると言われ見た目が悪いのでやめた。昭和50年築なので地震が起きれば家は倒れると思ひている。補助が受けられるなら工事をしたいと思ひている。また〇〇という会社のとんでもない杜撰な工事にあきれ果て、リフォーム会社選びの難しさを痛感した。そのような会社は取り締まってほしい。	5
○ 家のリフォームも大事ですけれども、家同士（特に年寄）のつながりや連携が大切だと思います。	5
○ 平成24年に新築しました。	5
○ 自分の付近は2車線に近い道路であるが、鎌ケ谷全域を見ると自動車の対面交通のできない幅4m未満の狭い道が多数見られる。地震時に救急車や避難者の通行に問題が生じる。道路の拡幅や家屋の防火が第1の作業ではないか。	5
○ 設問が同じことの繰り返しが多すぎます。もう少し新築の場合に必要な事項等を記載すべきです。	5
○ 現在の家を建てるとき、（千葉で30年以内に直下型の大地震の発生確率が高い）という話があったので、それに耐えられる家を建てたつもり…なので、全く安心というわけではないが、大丈夫だろうという気持ち。	5
○ 耐震診断し、工事見積もりをし、市が補助金はいくらです。言われれば決断しやすい。	5

6 構造別調査結果について

東京湾北部地震認知度



	知っている		知らない		無回答		合 計
	世帯数	割合%※	世帯数	割合%※	世帯数	割合%※	
木 造	82	36.44	138	61.33	5	2.22	225
鉄骨造	11	22.92	36	75.00	1	2.08	48
その他の構造	3	33.33	5	55.56	1	11.11	9
合 計	96	34.04	179	63.48	7	2.48	282

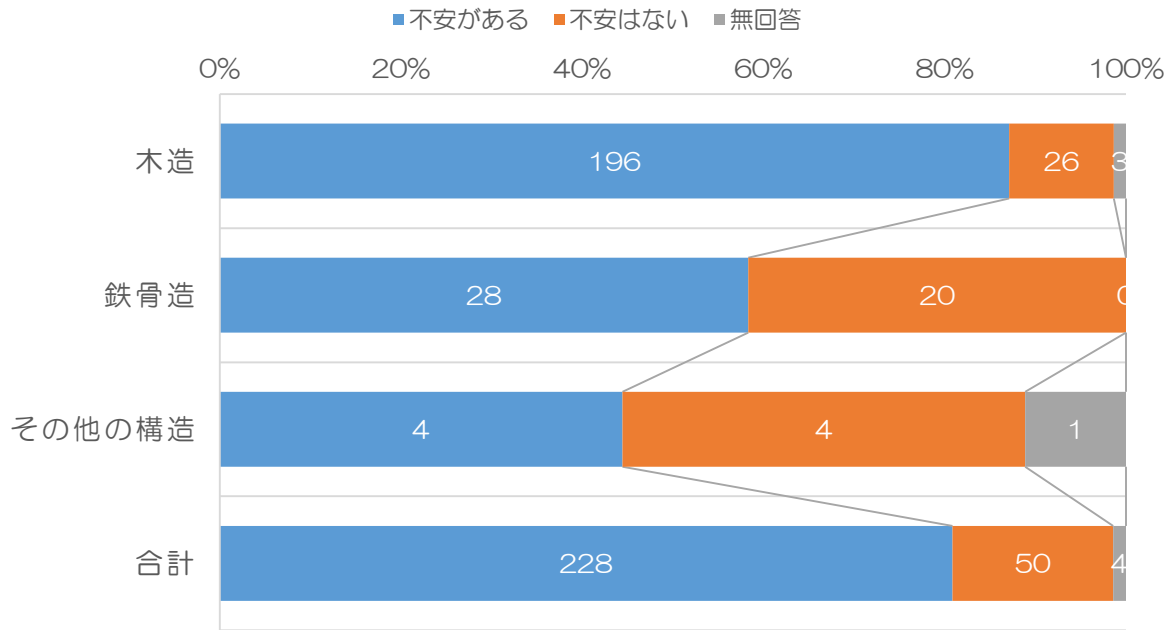
※ 各割合は四捨五入しているため、合計が100%にならない個所があります。

「知っている」は、「木造」が36.44%、「鉄骨造」が22.92%、「その他の構造」が33.33%となっています。

「知らない」は、「木造」が61.33%、「鉄骨造」が75.00%、「その他の構造」が55.56%となっています。

「無回答」は、「木造」が2.22%、「鉄骨造」が2.08%、「その他の構造」が11.11%となっています。

地震に対する不安



	不安がある		不安はない		無回答		合 計
	世帯数	割合%※	世帯数	割合%※	世帯数	割合%※	
木 造	196	87.11	26	11.56	3	1.33	225
鉄骨造	28	58.33	20	41.67	—	—	48
その他の構造	4	44.44	4	44.44	1	11.11	9
合 計	228	80.85	50	17.73	4	1.42	282

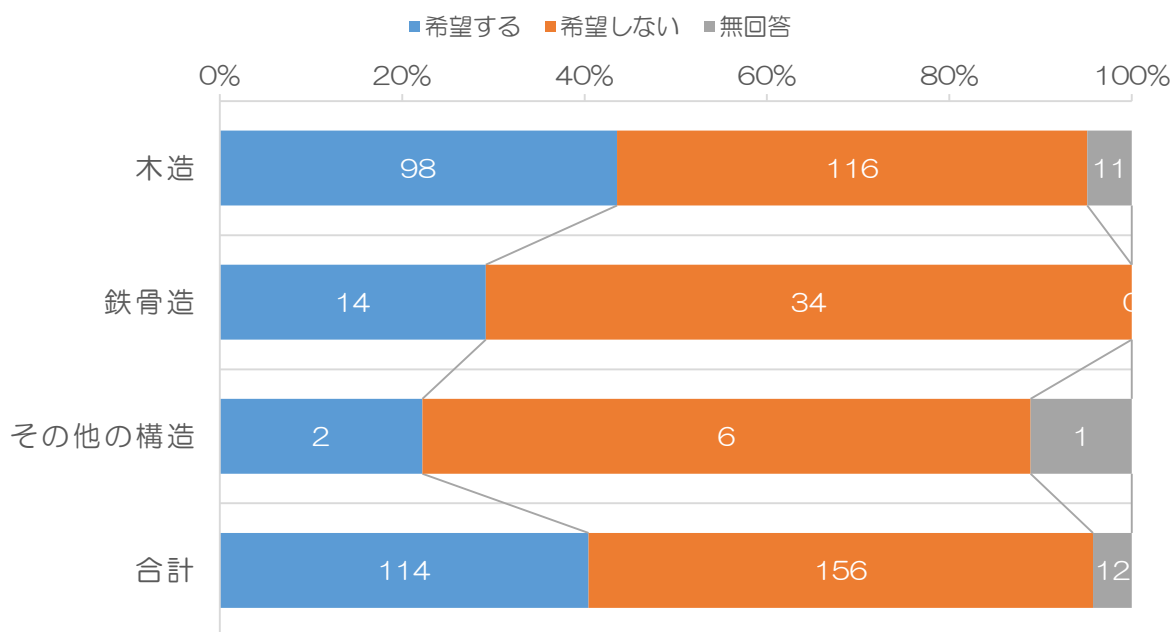
※ 各割合は四捨五入しているため、合計が100%にならない個所があります。

「不安がある」は、「木造」が87.11%、「鉄骨造」が58.33%、「その他の構造」が44.44%となっています。

「不安はない」は、「木造」が11.56%、「鉄骨造」が41.67%、「その他の構造」が44.44%となっています。

「無回答」は、「木造」が1.33%、「鉄骨造」が無し、「その他の構造」が11.11%となっています。

耐震相談の希望



	希望する		希望しない		無回答		合 計
	世帯数	割合%※	世帯数	割合%※	世帯数	割合%※	
木 造	98	43. 56	116	51. 56	11	4. 89	225
鉄骨造	14	29. 17	34	70. 83	—	—	48
その他の構造	2	22. 22	6	66. 67	1	11. 11	9
合 計	114	40. 43	156	55. 32	12	4. 26	282

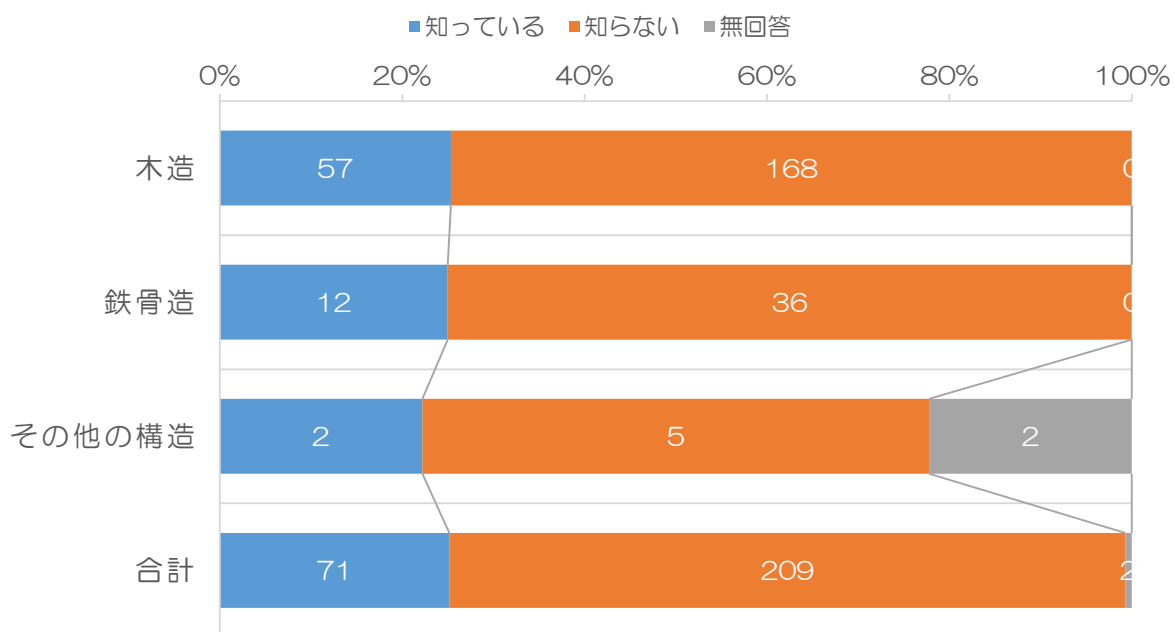
※ 各割合は四捨五入しているため、合計が100%にならない個所があります。

「希望する」は、「木造」が43. 56%、「鉄骨造」が29. 17%、「その他の構造」が22. 22%となっています。

「希望しない」は、「木造」が51. 56%、「鉄骨造」が70. 83%、「その他の構造」が66. 67%となっています。

「無回答」は、「木造」が4. 89%、「鉄骨造」が無し、「その他の構造」が11. 11%となっています。

耐震相談会の認知度



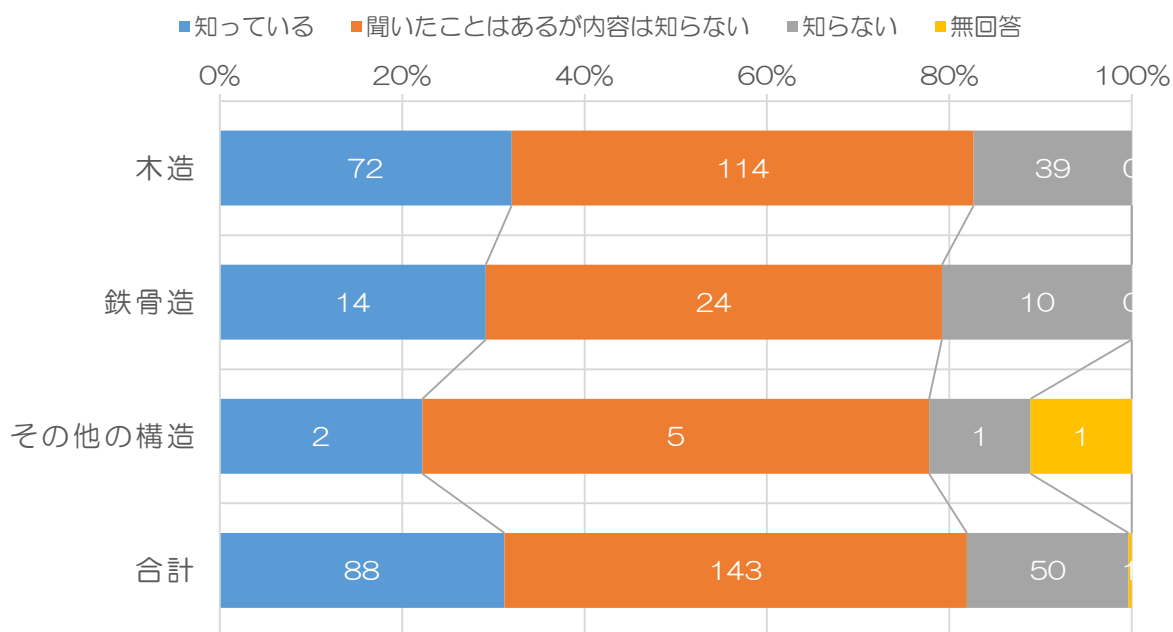
	知っている		知らない		無回答		合 計
	世帯数	割合%	世帯数	割合%	世帯数	割合%	
木 造	57	25.33	168	74.67	—	—	225
鉄骨造	12	25.00	36	75.00	—	—	48
その他の構造	2	22.22	5	55.56	2	22.22	9
合 計	71	25.18	209	74.11	2	0.71	282

「知っている」は、「木造」が25.33%、「鉄骨造」が25.00%、「その他の構造」が22.22%となっています。

「知らない」は、「木造」が74.67%、「鉄骨造」が75.00%、「その他の構造」が55.56%となっています。

「無回答」は、「木造」、「鉄骨造」が無し、「その他の構造」が22.22%となっています。

耐震診断・耐震改修の認知度



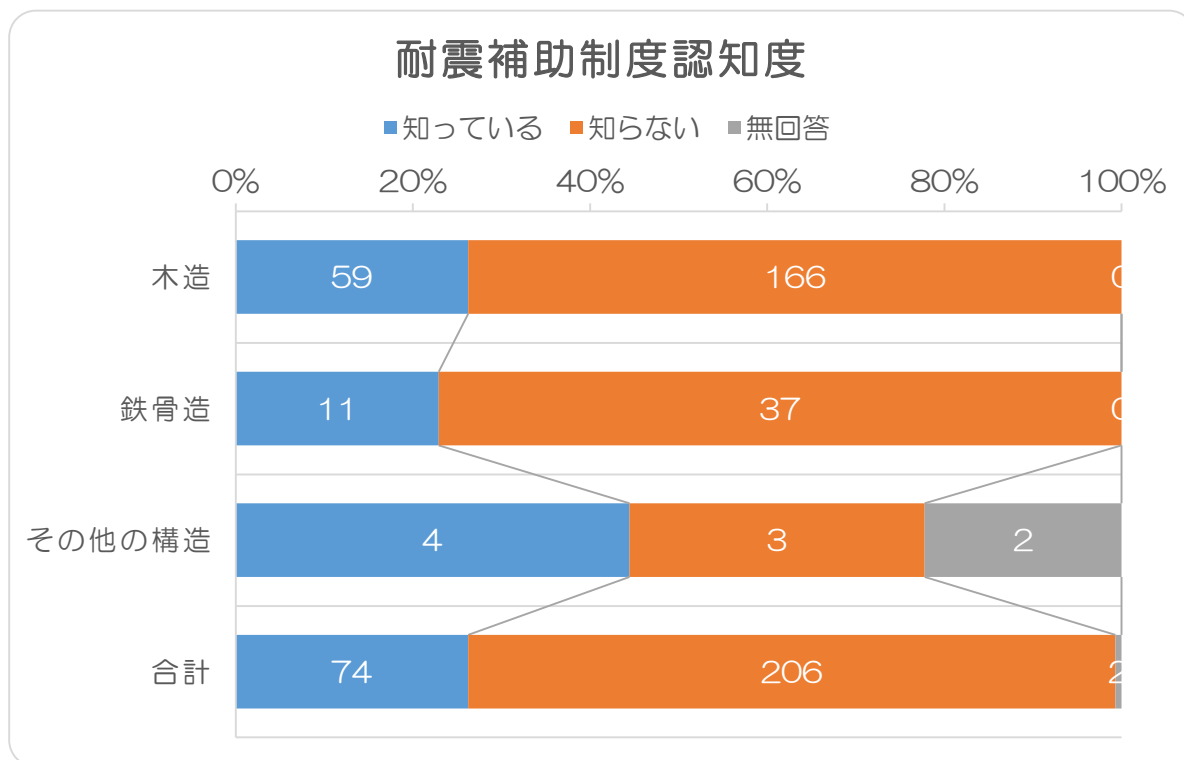
	知っている		聞いたことはあるが内容は知らない		知らない		無回答		合計
	世帯数	割合%	世帯数	割合%	世帯数	割合%	世帯数	割合%	
木 造	72	32.00	114	50.67	39	17.33	—	—	225
鉄骨造	14	29.17	24	50.00	10	20.83	—	—	48
その他の構造	2	22.22	5	55.56	1	11.11	1	11.11	9
合 計	88	31.21	143	50.71	50	17.73	1	0.35	282

「知っている」は、「木造」が32.00%、「鉄骨造」が29.17%、「その他の構造」が22.22%となっています。

「聞いたことはあるが内容は知らない」は、「木造」が50.67%、「鉄骨造」が50.00%、「その他の構造」が55.56%となっています。

「知らない」は、「木造」が17.33%、「鉄骨造」が20.83%、「その他の構造」が11.11%となっています。

「無回答」は、「木造」、「鉄骨造」が無し、「その他の構造」が11.11%となっています。



	知っている		知らない		無回答		合 計
	世帯数	割合%※	世帯数	割合%※	世帯数	割合%※	
木 造	59	26. 22	166	73. 78	0	0	225
鉄骨造	11	22. 92	37	77. 08	0	0	48
その他の構造	4	44. 44	3	33. 33	2	22. 22	9
合 計	74	26. 24	206	73. 05	2	0. 71	282

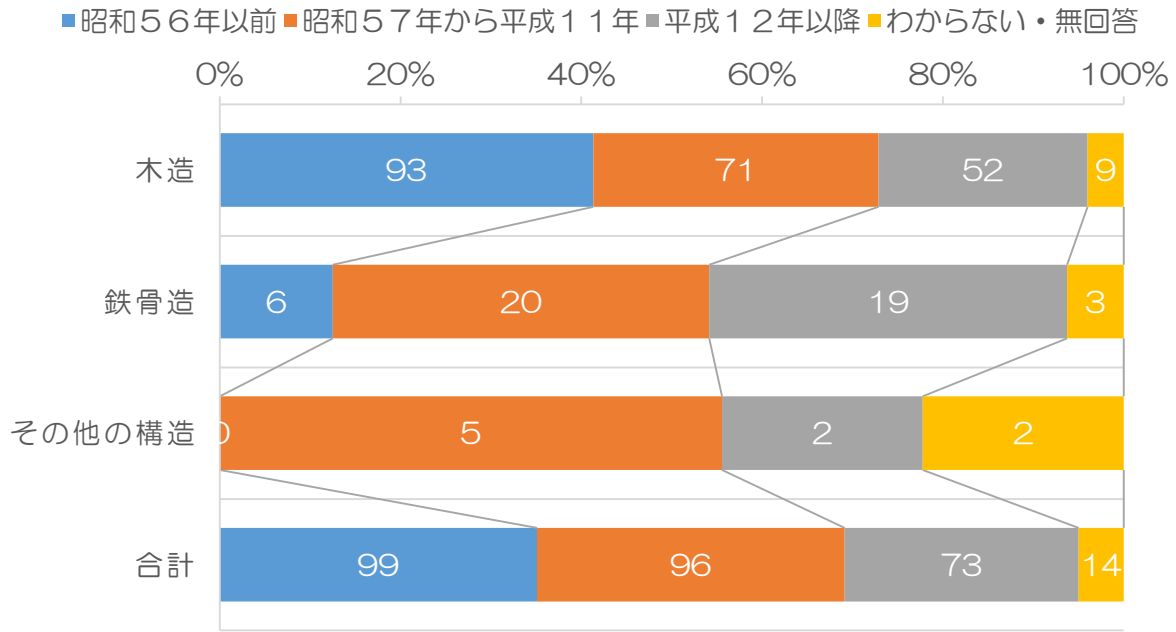
※ 各割合は四捨五入しているため、合計が100%にならない個所があります。

「知っている」は、「木造」が26. 22%、「鉄骨造」が22. 92%、「その他の構造」が44. 44%となっています。

「知らない」は、「木造」が73. 78%、「鉄骨造」が77. 08%、「その他の構造」が33. 33%となっています。

「無回答」は、「木造」、「鉄骨造」が無し、「その他の構造」が22. 22%となっています。

住いの建築年



	昭和56年以前		昭和57年から平成11年		平成12年以降		わからない・無回答		合計
	世帯数	割合%	世帯数	割合%	世帯数	割合%	世帯数	割合%	
木造	93	41.33	71	31.56	52	23.11	9	4.00	225
鉄骨造	6	12.50	20	41.67	19	39.58	3	6.25	48
その他の構造	—	—	5	55.56	2	22.22	2	22.22	9
合計	99	35.11	96	34.04	73	25.89	14	4.96	282

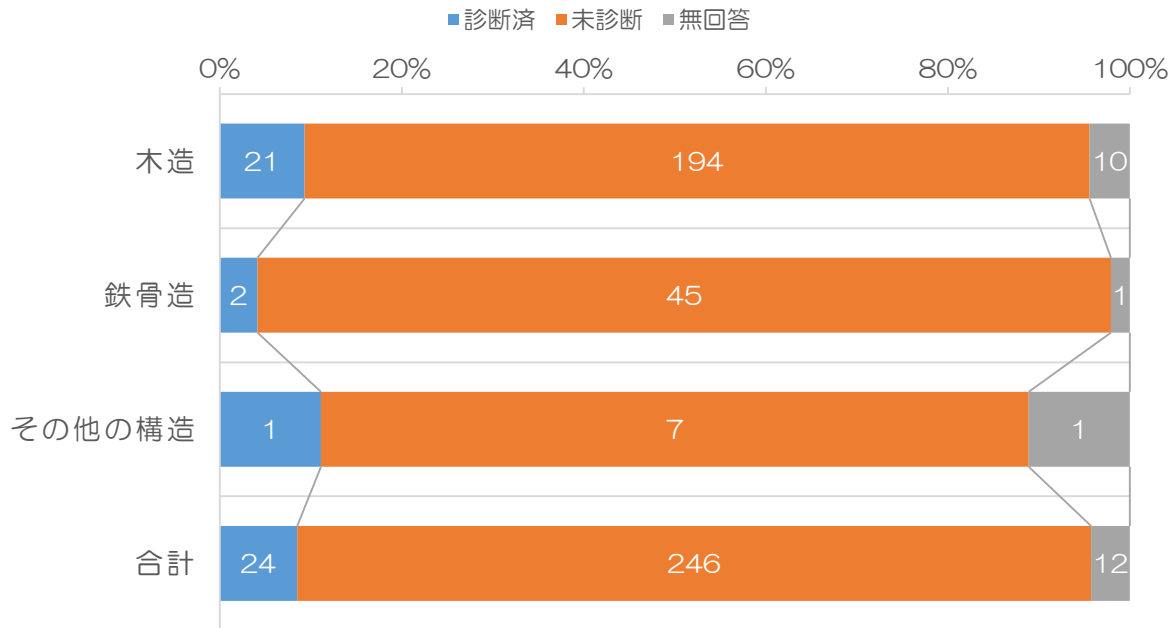
「昭和56年以前」については、「木造」が41.33%、「鉄骨造」が12.50%、「その他の構造」が無しとなっています。

「昭和57年から平成11年まで」については、「木造」が31.56%、「鉄骨造」が41.67%、「その他の構造」が55.56%となっています。

「平成12年以降」については、「木造」が23.11%、「鉄骨造」が39.58%、「その他の構造」が22.22%となっています。

「わからない・無回答」については、「木造」が4.00%、「鉄骨造」が6.25%、「その他の構造」が22.22%となっています。

耐震診断の有無



	診断済		未診断		無回答		合 計
	世帯数	割合%※	世帯数	割合%※	世帯数	割合%※	
木 造	21	9.33	194	86.22	10	4.44	225
鉄骨造	2	4.17	45	93.75	1	2.08	48
その他の構造	1	11.11	7	77.78	1	11.11	9
合 計	24	8.51	246	87.23	12	4.26	282

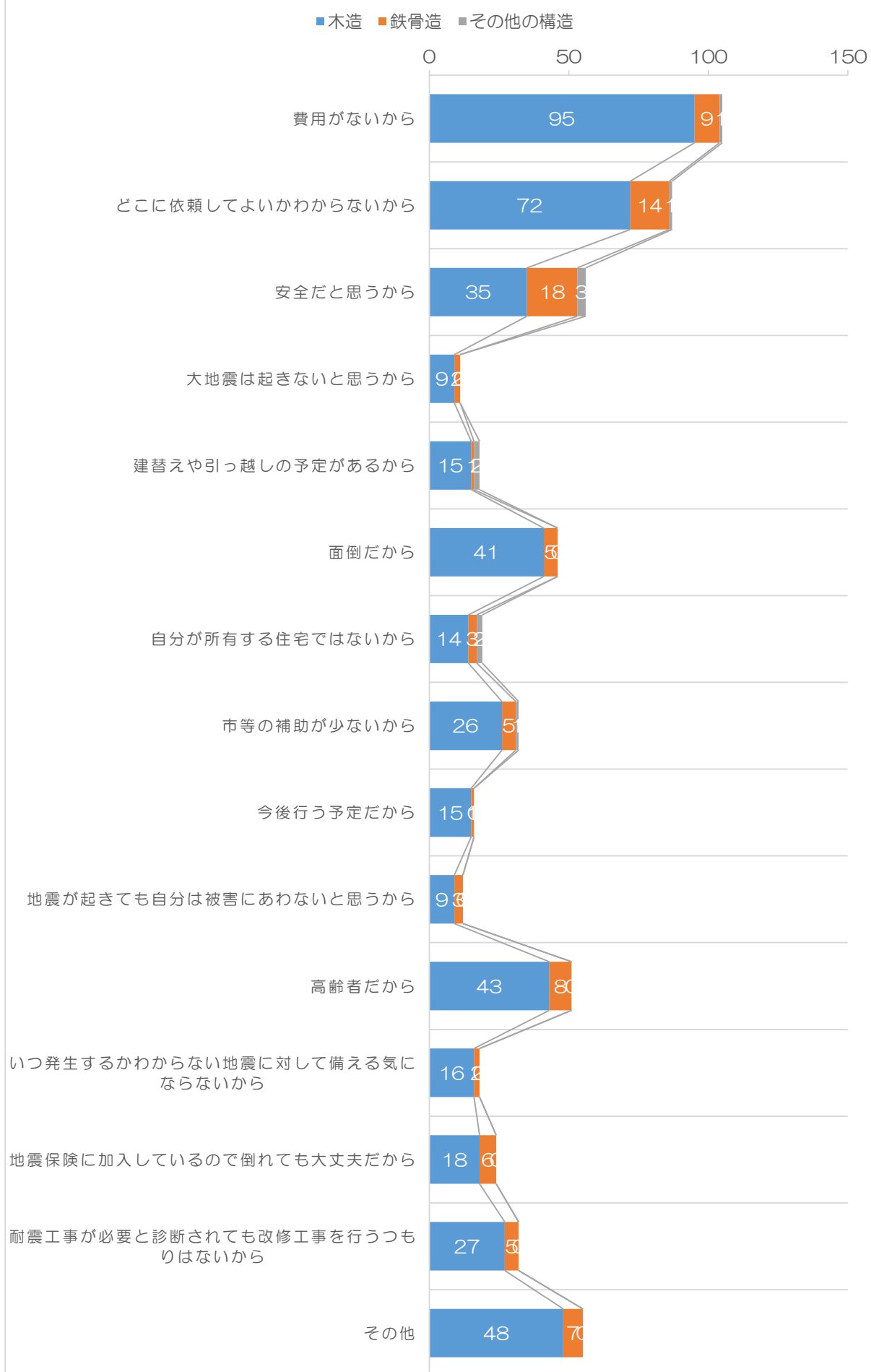
※ 各割合は四捨五入しているため、合計が100%にならない個所があります。

「診断済み」は、「木造」が9.33%、「鉄骨造」が4.17%、「その他の構造」が11.11%となっています。

「未診断」は、「木造」が86.22%、「鉄骨造」が93.75%、「その他の構造」が77.78%となっています。

「無回答」は、「木造」が4.44%、「鉄骨造」が2.08%、「その他の構造」が11.11%となっています。

耐震診断を行わない理由



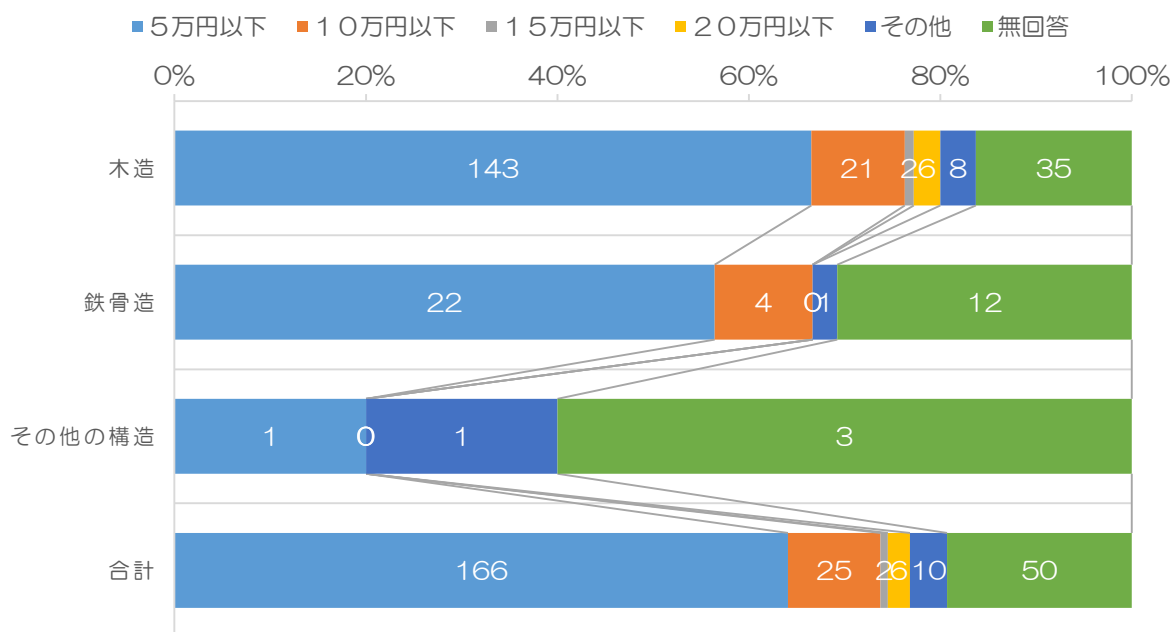
耐震診断を行わない理由																合 計
費用がないから																
どこに依頼してよいかわからないから																
安全だと思うから																
大地震は起きないと思うから																
建替えや引っ越しの予定があるから																
面倒だから																
自分が所有する住宅ではないから																
市等の補助が少ないから																
今後行う予定だから																
地震が起きても自分は被害にあわないと思うから																
高齢者だから																
いつ発生するかわからない地震に対して備える気にならないから																
地震保険に加入しているので倒れても大丈夫だから																
耐震工事が必要と診断されても改修工事を行うつもりはないから																
その他																
木造	95	72	35	9	15	41	14	26	15	9	43	16	18	27	48	483
鉄骨造	9	14	18	2	1	5	3	5	1	3	8	2	6	5	7	89
その他の構造	1	1	3	0	2	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	10
合 計	105	87	56	11	18	46	19	32	16	12	51	18	24	32	55	582

木造は、「費用がないから」、「どこに依頼してよいかわからない」、「高齢者だから」の順となっています。

鉄骨造は、「安全だと思うから」、「どこに依頼してよいかわからない」、「費用がないから」の順となっています。

その他の構造は、「安全だと思うから」、「建替えや引っ越しの予定があるから」、「自分の所有する家ではないから」の順となっています。

耐震診断希望金額



	5万円以下※		10万円以下		15万円以下		20万円以下		その他		無回答		合計
	世帯数	割合%	世帯数	割合	世帯数	割合	世帯数	割合	世帯数	割合	世帯数	割合	世帯数
木造	143	66.51	21	9.77	2	0.93	6	2.79	8	3.72	35	16.28	215
鉄骨造	22	56.41	4	10.26	—	—	—	—	1	2.56	12	30.77	39
その他の構造	1	20.00	—	—	—	—	—	—	1	20.00	3	60.00	5
合計	166	64.09	25	9.65	2	0.77	6	2.32	10	3.86	50	19.31	259

※「5万円以下」には、「その他」で5万円以下と記載したものを含みます。

「5万円以下」は、木造が66.51%、鉄骨造が56.41%、「その他の構造」が20.00%となっています。

「10万円以下」は、「木造」が9.77%、「鉄骨造」が10.26%、「その他の構造」が無しとなっています。

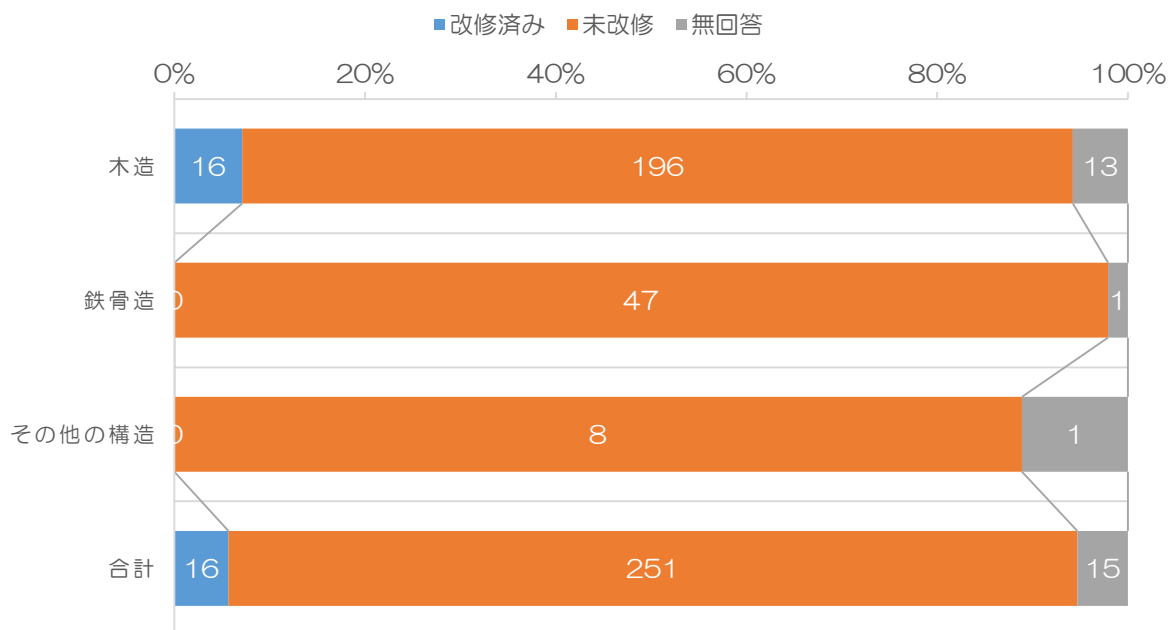
「15万円以下」は、「木造」が0.93%、「鉄骨造」と「その他の構造」が無しとなっています。

「20万円以下」は、「木造」が2.79%、「鉄骨造」と「その他の構造」が無しとなっています。

「その他」は、「木造」が3.72%、「鉄骨造」が2.56%、と「その他の構造」が20.00%となっています。

「無回答」は、「木造」が16.28%、「鉄骨造」が30.77%、「その他の構造」が60.00%となっています。

耐震改修工事の有無



	改修済み		未改修		無回答		合 計
	世帯数	割合%	世帯数	割合%	世帯数	割合%	
木 造	16	7.11	196	87.11	13	5.78	225
鉄骨造	—	—	47	97.92	1	2.08	48
その他の構造	—	—	8	88.89	1	11.11	9
合 計	16	5.67	251	89.01	15	5.32	282

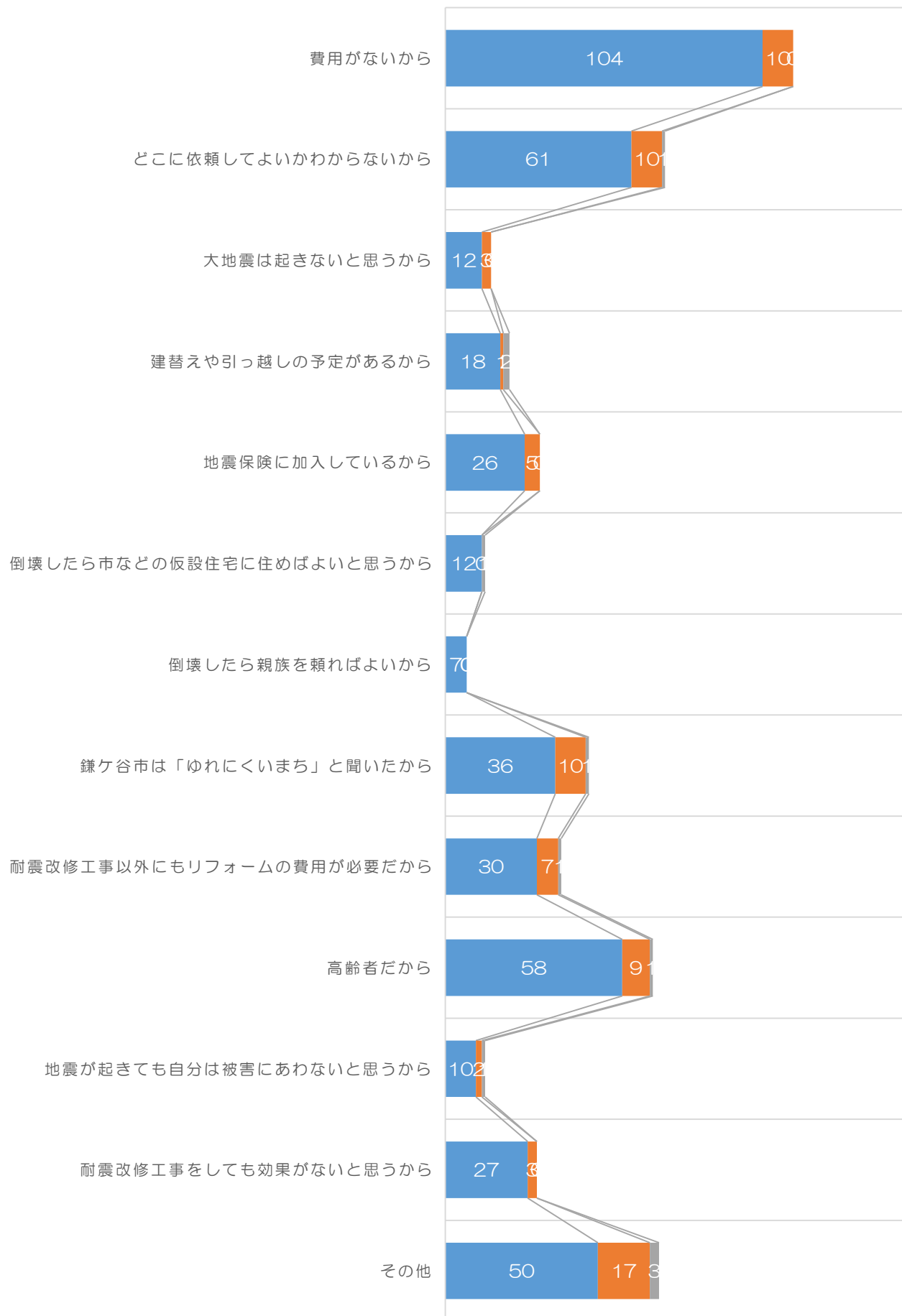
「改修済み」は、「木造」が7.11%、「鉄骨造」、「その他の構造」が無しとなっています。

「未改修」は、「木造」が87.11%、「鉄骨造」が97.92%、「その他の構造」が88.89%となっています。

「無回答」は、「木造」が5.78%、「鉄骨造」が2.08%、「その他の構造」が11.11%となっています。

耐震改修工事を行わない理由

■木造 ■鉄骨造 ■その他の構造



耐震改修工事を行わない理由														合 計
費用がないから														
どこに依頼してよいかわからないから														
大地震は起きないと思うから														
建替えや引っ越しの予定があるから														
地震保険に加入しているから														
倒壊したら市などの仮設住宅に住めばよいと思うから														
倒壊したら親族を頼ればよいから														
鎌ヶ谷市は「ゆれにくいまち」と聞いたから														
耐震改修工事以外にもリフォームの費用が必要だから														
高齢者だから														
地震が起きても自分は被害にあわないと思うから														
耐震改修工事をしても効果がないと思うから														
その他														
木造	104	61	12	18	26	12	7	36	30	58	10	27	50	451
鉄骨造	10	10	3	1	5	0	0	10	7	9	2	3	17	77
その他の構造	0	1	0	2	0	1	0	1	1	1	1	0	3	11
合 計	114	72	15	21	31	13	7	47	38	68	13	30	70	539

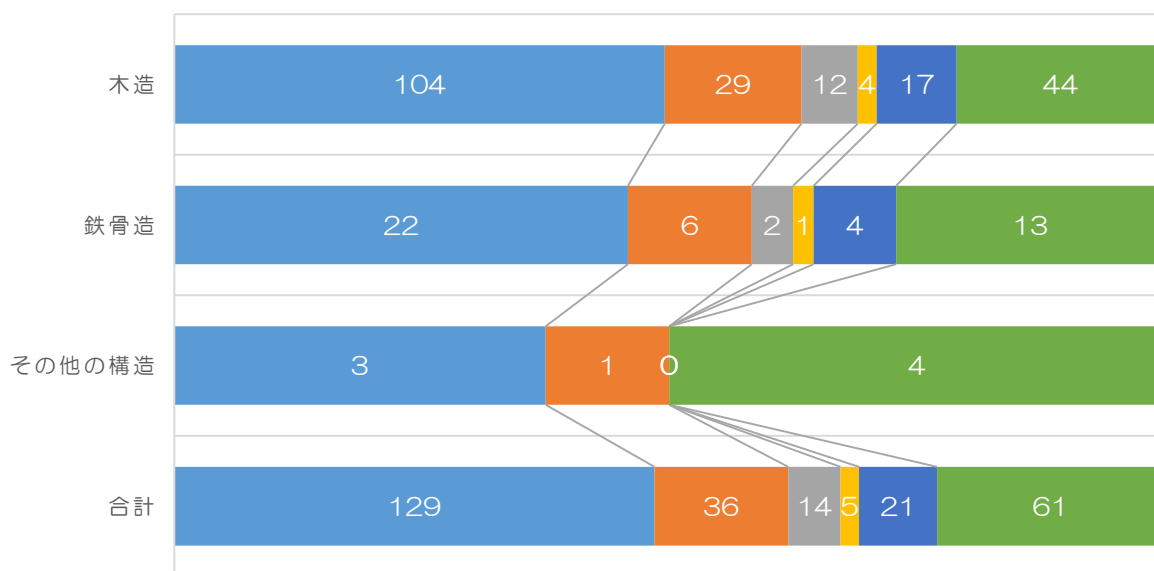
木造は、「費用がないから」、「どこに依頼してよいかわからないから」、「高齢者だから」、「鎌ヶ谷市は「ゆれにくいまち」と聞いたから」の順となっています。

鉄骨造は、「費用がなから」、「どこに依頼してよいかわからないから」、「鎌ヶ谷市は「ゆれにくいまち」と聞いたから」が同数で最も多く、次いで「高齢者だから」の順となっています。

その他の構造は、「その他」、「建替えや引っ越しの予定があるから」の順となっています。

耐震改修工事の希望金額

■50万円以下 ■100万円以下 ■200万円以下 ■300万円以下 ■その他 ■無回答



	50万円以下 ※2		100万円以下		200万円以下		300万円以下		その他		無回答		合計
	世帯数	割合※1	世帯数	割合※1	世帯数	割合※1	世帯数	割合※1	世帯数	割合※1	世帯数	割合※1	
木造	104	49.52	29	13.81	12	5.71	4	1.90	17	8.10	44	20.95	210
鉄骨造	22	45.83	6	12.50	2	4.17	1	2.08	4	8.33	13	27.08	48
その他の構造	3	37.50	1	12.50	—	—	—	—	—	—	4	50.00	8
合計	129	48.50	36	13.53	14	5.26	5	1.88	21	7.89	61	22.93	266

※1 各割合は四捨五入しているため、合計は100%になりません。

※2 「その他」で50万円以下と記載したものを含む。

「50万円以下」は、「木造」が49.52%、「鉄骨造」が45.83%、「その他の構造」が37.50%となっています。

「100万円以下」は、「木造」が13.81%、「鉄骨造」が12.50%、「その他の構造」が12.50%となっています。

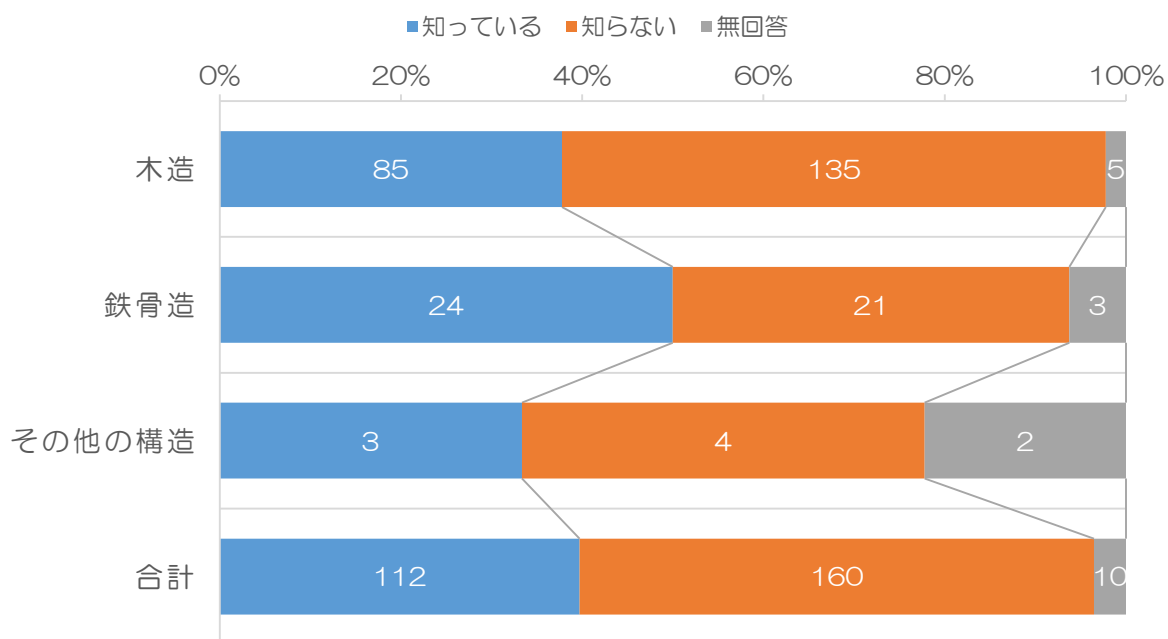
「200万円以下」は、「木造」が5.71%、「鉄骨造」が4.17%、「その他の構造」が無しとなっています。

「300万円以下」は、「木造」が1.90%、「鉄骨造」が2.08%、「その他の構造」が無しとなっています。

「その他」は、「木造」が8.10%、「鉄骨造」が8.33%、「その他の構造」が無しとなっています。

「無回答」は、「木造」が20.95%、「鉄骨造」が27.08%、「その他の構造」が50.00%となっています。

耐震シェルターの認知度



	知っている		知らない		無回答		合 計
	世帯数	割合%※	世帯数	割合%※	世帯数	割合%※	
木 造	85	37.78	135	60.00	5	2.22	225
鉄骨造	24	50.00	21	43.75	3	6.25	48
その他の構造	3	33.33	4	44.44	2	22.22	9
合 計	112	39.72	160	56.74	10	3.55	282

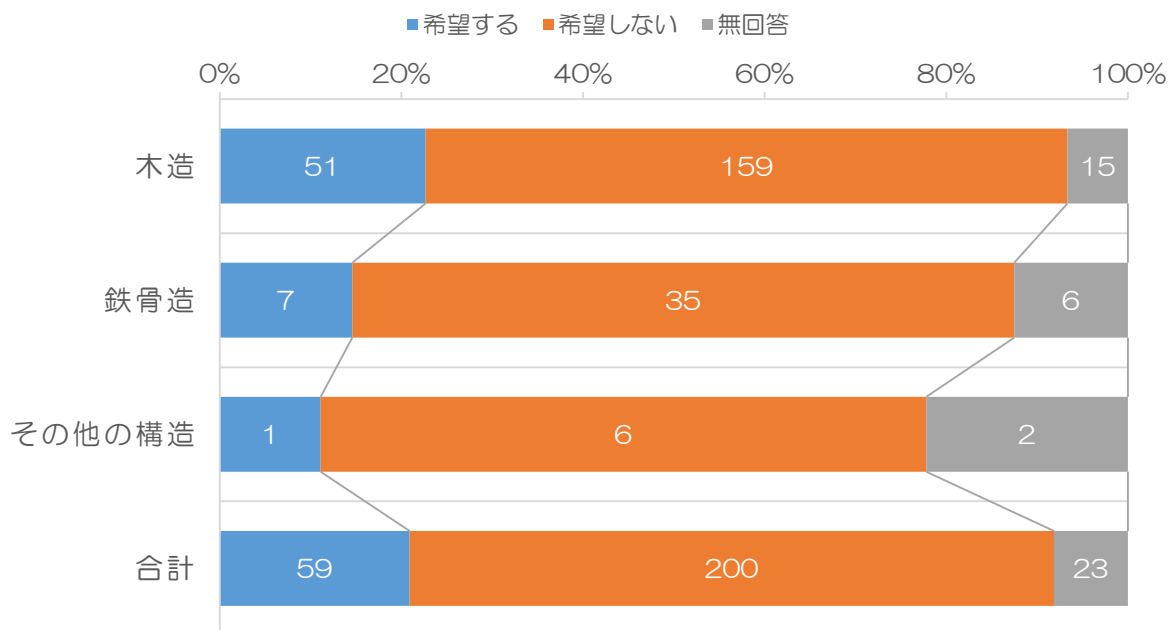
※ 各割合は四捨五入しているため、合計は 100% になりません。

「知っている」は、「木造」が 37.78%、「鉄骨造」が 50.00%、「その他の構造」が 33.33% となっています。

「知らない」は、「木造」が 60.00%、「鉄骨造」が 43.75%、「その他の構造」が 44.44% となっています。

「無回答」は、「木造」が 2.22%、「鉄骨造」が 6.25%、「その他の構造」が 22.22% となっています。

耐震シェルターの設置希望



	希望する		希望しない		無回答		合 計
	世帯数	割合%※	世帯数	割合%※	世帯数	割合%※	
木 造	51	22.67	159	70.67	15	6.67	225
鉄骨造	7	14.58	35	72.92	6	12.50	48
その他の構造	1	11.11	6	66.67	2	22.22	9
合 計	59	20.92	200	70.92	23	8.16	282

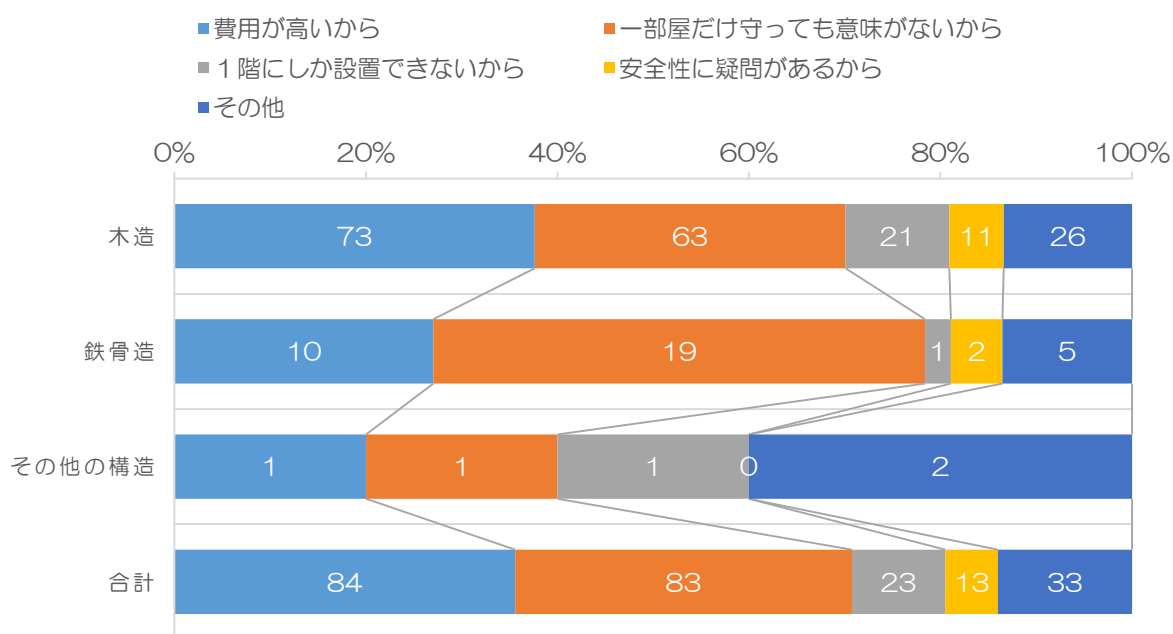
※ 各割合は四捨五入しているため、合計は 100% になりません。

「希望する」は、「木造」が 22.67%、「鉄骨造」が 14.58%、「その他の構造」が 11.11% となっています。

「希望しない」は、「木造」が 70.67%、「鉄骨造」が 72.92%、「その他の構造」が 66.67% となっています。

「無回答」は、「木造」が 6.67%、「鉄骨造」が 12.50%、「その他の構造」が 22.22% となっています。

耐震シェルターの設置を希望しない理由



	費用が高いから		一部屋だけ守っても意味がないから		1階にしか設置できないから		安全性に疑問があるから		その他		合計
	世帯数	割合※	世帯数	割合※	世帯数	割合※	世帯数	割合※	世帯数	割合※	世帯数
木造	73	37.63	63	32.47	21	10.82	11	5.67	26	13.40	194
鉄骨造	10	27.03	19	51.35	1	2.70	2	5.41	5	13.51	37
その他の構造	1	20.00	1	20.00	1	20.00	—	—	2	40.00	5
合計	84	35.59	83	35.17	23	9.75	13	5.51	33	13.98	236

※ 各割合は四捨五入しているため、合計は100%になりません。

「費用が高いから」は、「木造」が37.63%、鉄骨造が27.03%、「その他の構造」が20.00%となっています。

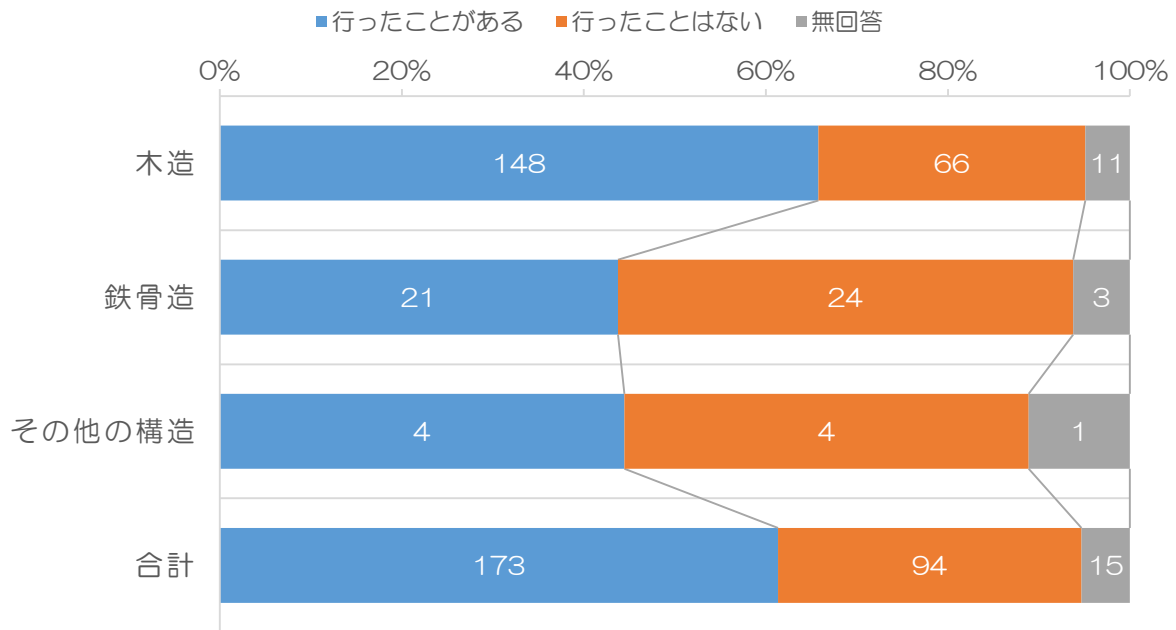
「一部屋だけ守っても意味がないから」は、「木造」が32.47%、「鉄骨造」が51.35%、「その他の構造」が20.00%となっています。

「1階にしか設置できないから」は、「木造」が10.82%、「鉄骨造」が2.70%、「その他の構造」が20.00%となっています。

「安全性に疑問があるから」は、「木造」が5.67%、「鉄骨造」が5.41%、「その他の構造」が無しとなっています。

「その他」は、「木造」が13.40%、「鉄骨造」が13.51%、「その他の構造」が40.00%となっています。

リフォーム工事の有無



	行ったことがある		行ったことはない		無回答		合 計
	世帯数	割合%※	世帯数	割合%※	世帯数	割合%※	
木 造	148	65.78	66	29.33	11	4.89	225
鉄骨造	21	43.75	24	50.00	3	6.25	48
その他の構造	4	44.44	4	44.44	1	11.11	9
合 計	173	61.35	94	33.33	15	5.32	282

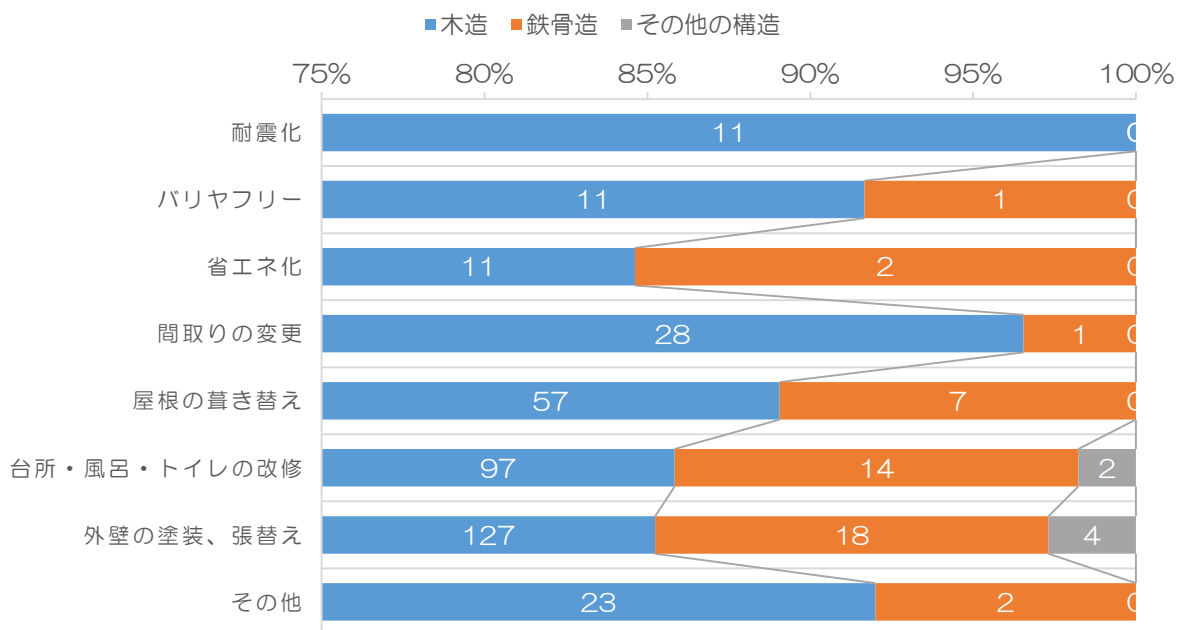
※ 各割合は四捨五入しているため、合計は 100% になりません。

「行ったことがある」は、「木造」が 65.78%、「鉄骨造」が 43.75%、「その他の構造」が 44.44% となっています。

「行ったことはない」は、「木造」が 29.33%、「鉄骨造」が 50.00%、「その他の構造」が 44.44% となっています。

「無回答」は、「木造」が 4.89%、「鉄骨造」が 6.25%、「その他の構造」が 11.11% となっています。

リフォーム工事の内容



	耐震化		バリアフリー		省エネ化		間取りの変更		屋根の葺き替え		台所・風呂・トイレの改修		外壁の塗装、張替え		その他		合計
	世帯数	割合%※	世帯数	割合%※	世帯数	割合%※	世帯数	割合%※	世帯数	割合%※	世帯数	割合%※	世帯数	割合%※	世帯数	割合%※	世帯数
木造	11	3.01	11	3.01	11	3.01	28	7.67	57	15.62	97	26.58	127	34.79	23	6.30	365
鉄骨造	—	—	1	2.22	2	4.44	1	2.22	7	15.56	14	31.11	18	40.00	2	4.44	45
その他の構造	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	33.33	4	66.67	—	—	6
合計	11	2.64	12	2.88	13	3.13	29	6.97	64	15.38	113	27.16	149	35.82	25	6.01	416

※ 各割合は四捨五入しているため、合計は 100% になりません。

「耐震化」は、「木造」が3.01%、「鉄骨造」、「その他の構造」が無しとなっています。

「バリアフリー」は、「木造」が3.01%、「鉄骨造」が2.22%、「その他の構造」が無しとなっています。

「省エネ化」は、「木造」が3.01%、「鉄骨造」が4.44%、「その他の構造」が無しとなっています。

「間取りの変更」は、「木造」が7.67%、「鉄骨造」が2.22%、「その他の構造」が無しとなっています。

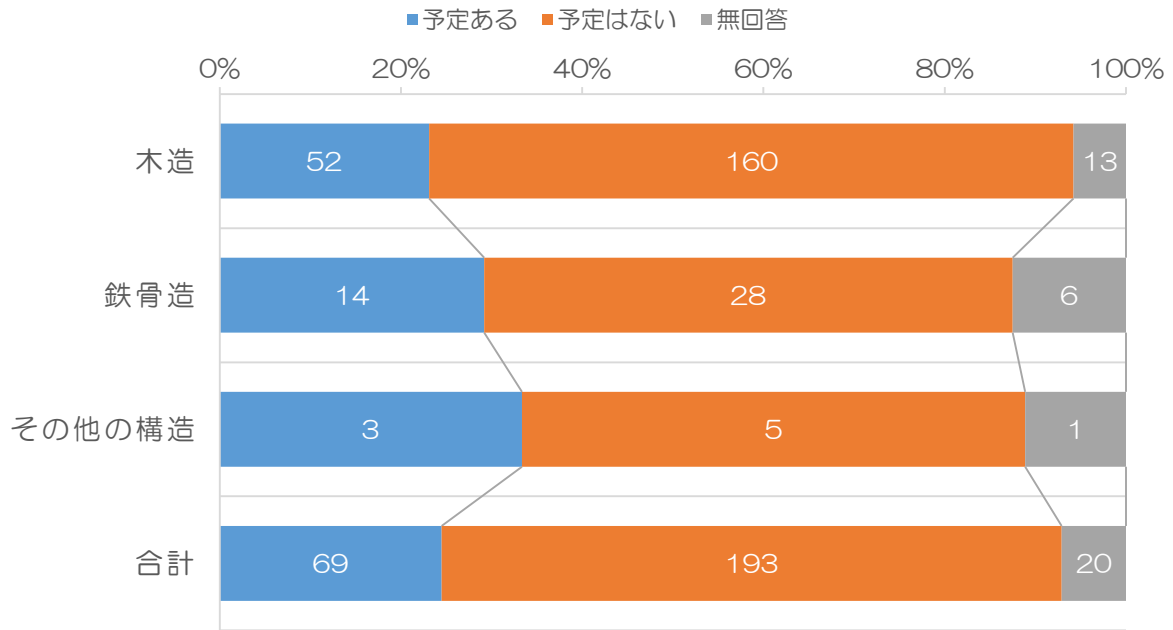
「屋根の葺き替え」は、「木造」が15.62%、「鉄骨造」が15.56%、「その他の構造」が無しとなっています。

「台所・風呂・トイレの改修」は、「木造」が26.58%、「鉄骨造」が31.11%、「その他の構造」が33.33%となっています。

「外壁の塗装、張替え」は、木造が34.79%、「鉄骨造」が40.00%、「その他の構造」が66.67%となっています。

「その他」は、木造が6.30%、「鉄骨造」が4.44%、「その他の構造」が無しとなっています。

リフォーム工事の予定



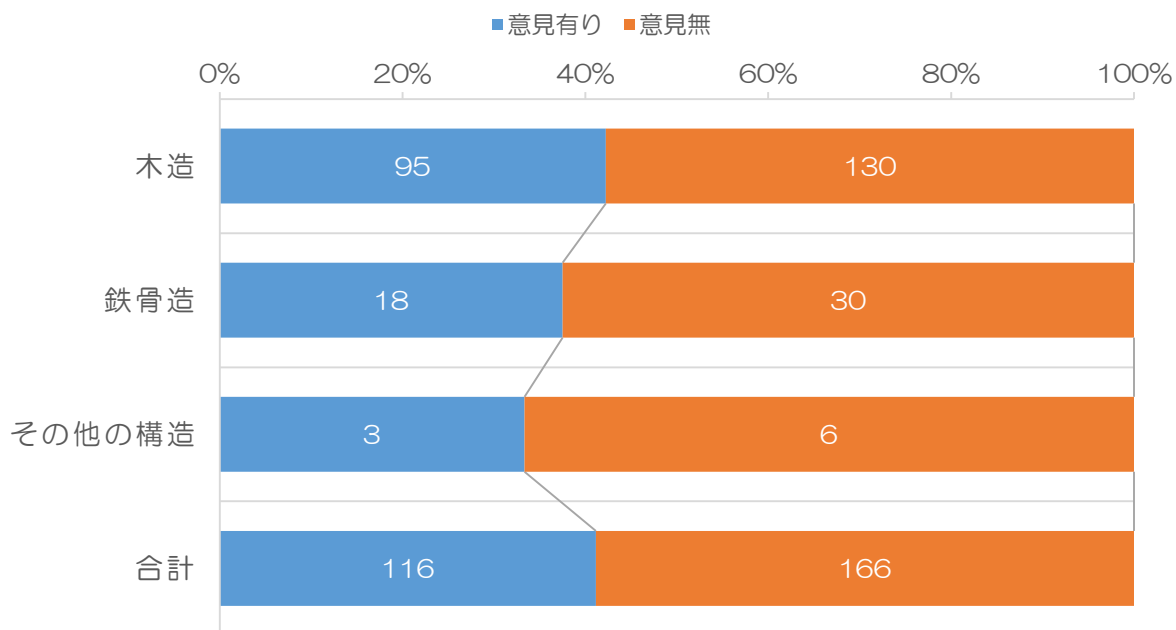
	予定ある		予定はない		無回答		合 計
	世帯数	割合%	世帯数	割合%	世帯数	割合%	
木 造	52	23.11	160	71.11	13	5.78	225
鉄骨造	14	29.17	28	58.33	6	12.50	48
その他の構造	3	33.33	5	55.56	1	11.11	9
合 計	69	24.47	193	68.44	20	7.09	282

「予定がある」は、「木造」が23.11%、「鉄骨造」が29.17%、「その他の構造」が33.33%となっています。

「予定はない」は、「木造」が71.11%、「鉄骨造」が58.33%、「その他の構造」が55.56%となっています。

「無回答」は、「木造」が5.78%、「鉄骨造」が12.50%、「その他の構造」が11.11%となっています。

市に対する要望等



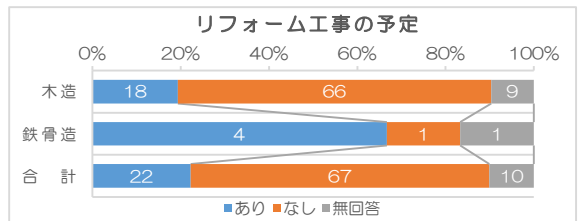
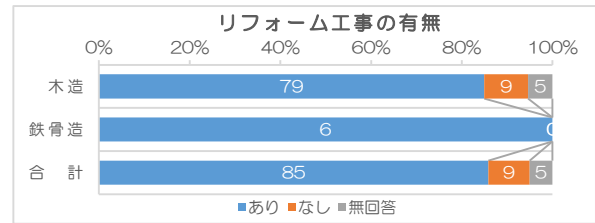
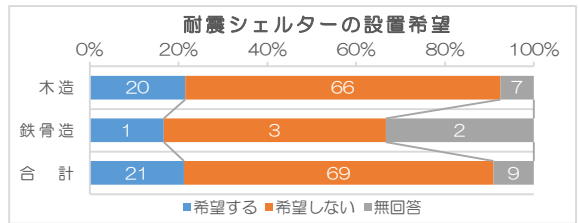
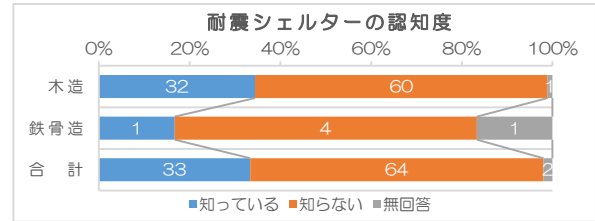
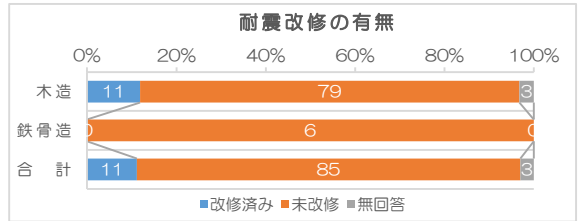
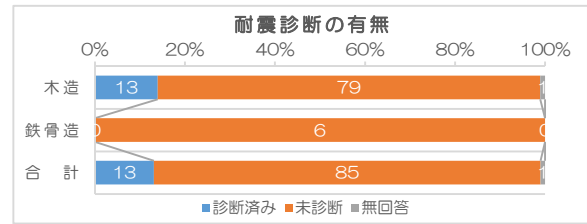
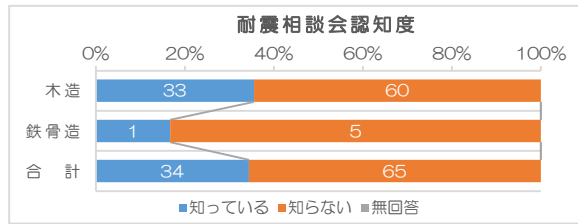
	意見有り		意見無し		合 計
	世帯数	割合%	世帯数	割合%	
木 造	95	42. 22	130	57. 78	225
鉄骨造	18	37. 50	30	62. 50	48
その他の構造	3	33. 33	6	66. 67	9
合 計	116	41. 13	166	58. 87	282

「意見有り」は、「木造」が42. 22%、「鉄骨造」が37. 50%、「その他の構造」が33. 33%となっています。

「意見無し」は、「木造」が57. 78%、「鉄骨造」が62. 50%、その他の構造が66. 67%となっています。

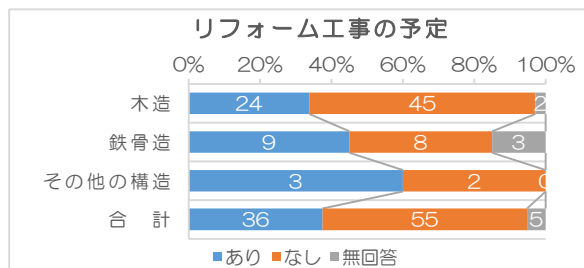
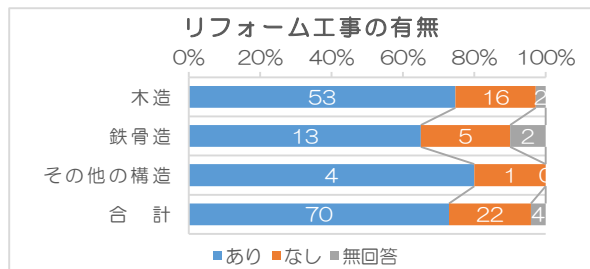
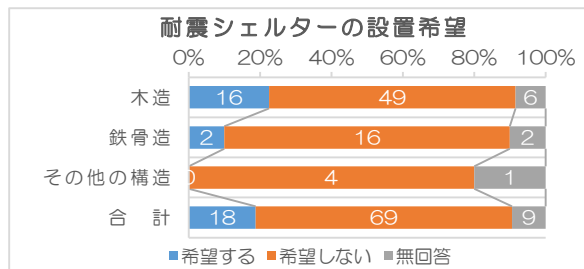
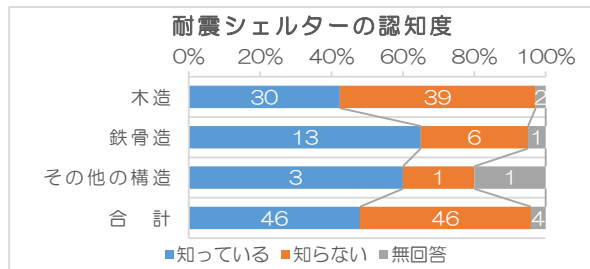
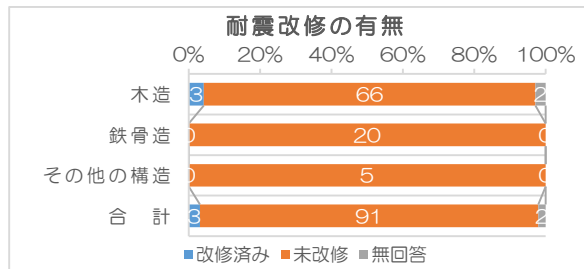
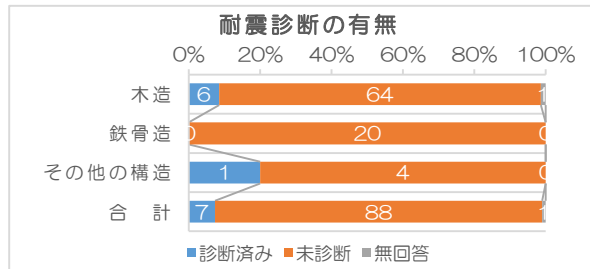
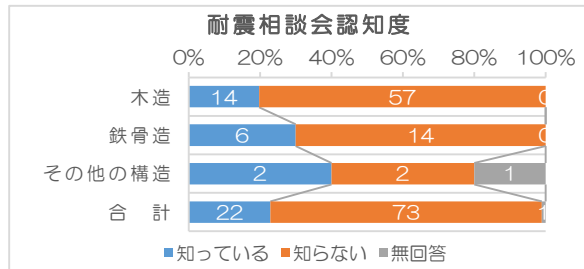
7 建物年度ごと構造別調査について

(昭和56年以前)



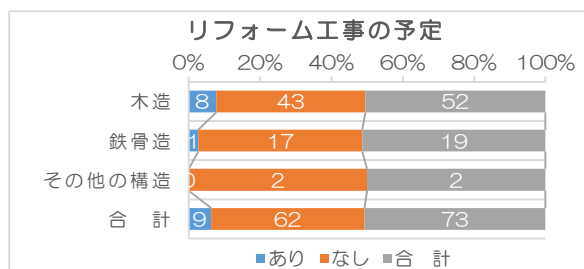
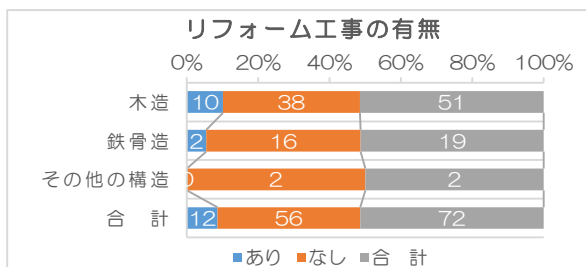
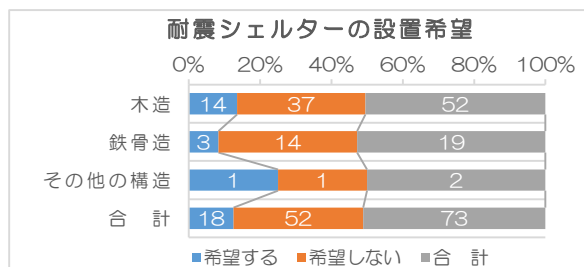
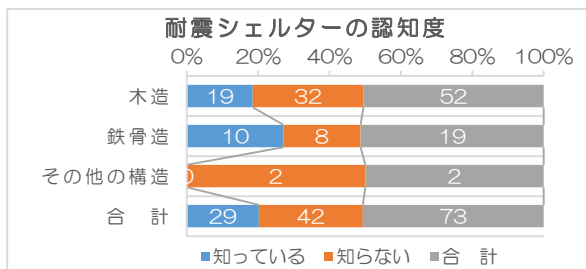
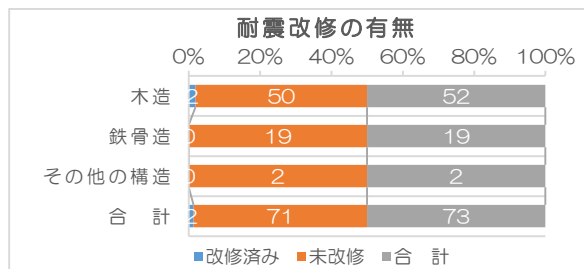
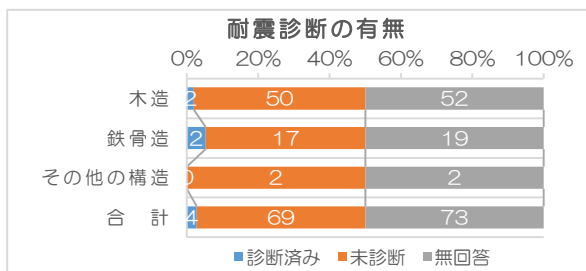
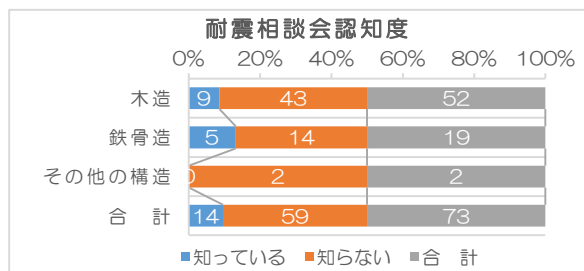
	耐震相談会認知度				耐震診断の有無				耐震改修の有無				耐震シェルターの認知度				耐震シェルターの設置希望				リフォーム工事の有無				リフォーム工事の予定			
	知 っ て い る	知 ら な い	無 回 答	合 計	診 断 済 み	未 診 断	無 回 答	合 計	改 修 済 み	未 改 修	無 回 答	合 計	知 っ て い る	知 ら な い	無 回 答	合 計	希 望 す る	希 望 し な い	無 回 答	合 計	あ り	な し	無 回 答	合 計	あ り	な し	無 回 答	合 計
昭和56年以前																												
木造	33	60	7	100	13	79	8	100	11	79	10	100	32	60	8	100	20	66	14	100	79	9	12	100	18	66	16	100
鉄骨造	1	5	94	100	0	6	94	100	0	6	94	100	1	4	95	100	1	3	96	100	6	0	94	100	4	1	95	100
その他	0	0	100	100	0	0	100	100	0	0	100	100	0	0	100	100	0	0	100	100	0	0	100	100	0	0	100	100
合計	34	65	1	100	13	85	2	100	11	85	3	100	33	64	3	100	21	69	10	100	85	9	6	100	22	67	11	100

(昭和57年から平成11年)



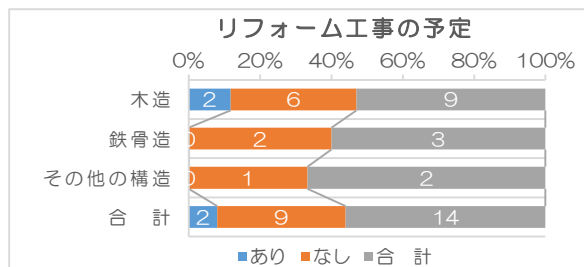
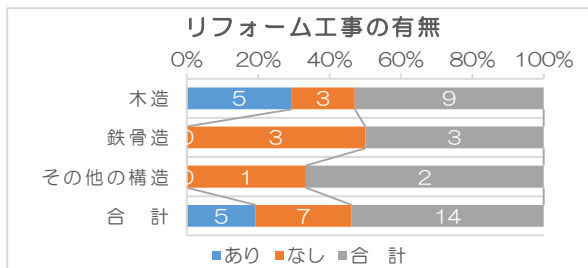
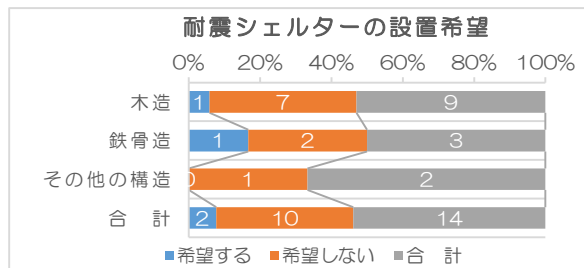
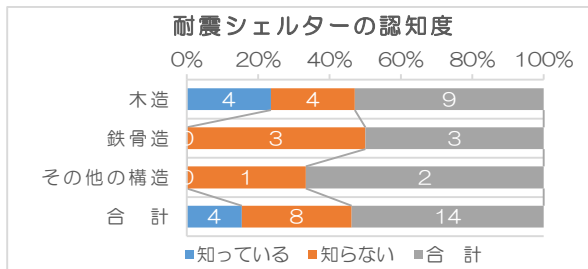
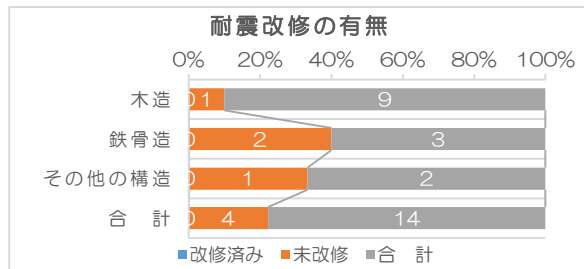
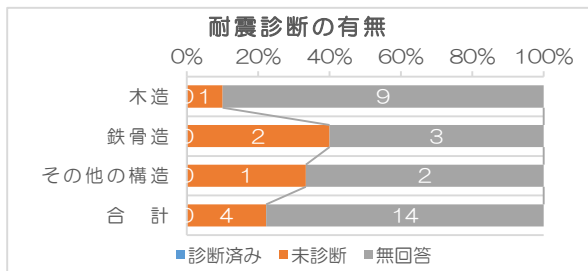
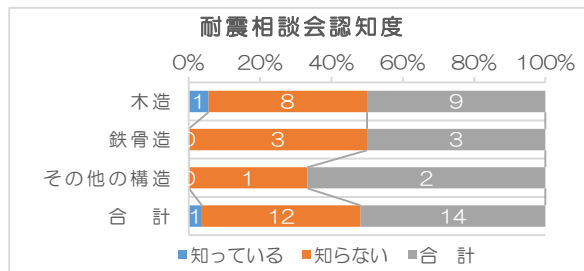
	耐震相談会認知度				耐震診断の有無				耐震改修の有無				耐震シェルターの認知度				耐震シェルターの設置希望				リフォーム工事の有無				リフォーム工事の予定			
	知	ら	無	合	診	未	無	無	改	未	無	合	知	ら	無	合	希	希	無	合	あ	な	無	合	あ	な	無	合
昭和57年～平成11年	っ	ら	回		断	診	回	回	修	改	回		っ	ら	回		望	望	回		り	し	回		り	し	回	
	て	い	答	計	済	断	答	答	済	修	答	計	い	い	答	計	す	し	答	計	り	し	答	計	り	し	答	計
木造	14	57	0	71	6	64	1	71	3	66	2	71	30	39	2	71	16	49	6	71	53	16	2	71	24	45	2	71
鉄骨造	6	14	0	20	0	20	0	20	0	20	0	20	13	6	1	20	2	16	2	20	13	5	2	20	9	8	3	20
その他	2	2	1	5	1	4	0	5	0	5	0	5	3	1	1	5	0	4	1	5	4	1	0	5	3	2	0	5
合計	22	73	1	96	7	88	1	96	3	91	2	96	46	46	4	96	18	69	9	96	70	22	4	96	36	55	5	96

(平成12年以降)



平成12年以降	耐震相談会認知度				耐震診断の有無				耐震改修の有無				耐震シェルターの認知度				耐震シェルターの設置希望				リフォーム工事の有無				リフォーム工事の予定			
	知 っ て い る	知 ら な い	無 回 答	合 計	診 断 済 み	未 診 断	無 回 答	無 回 答	改 修 済 み	未 改 修	無 回 答	合 計	知 っ て い る	知 ら な い	無 回 答	合 計	希 望 す る	希 望 し な い	無 回 答	合 計	あ り	な し	無 回 答	合 計	あ り	な し	無 回 答	合 計
木造	9	43	0	52	2	50	0	52	2	50	0	52	19	32	1	52	14	37	1	52	10	38	3	51	8	43	1	52
鉄骨造	5	14	0	19	2	17	0	19	0	19	0	19	10	8	1	19	3	14	2	19	2	16	1	19	1	17	1	19
その他	0	2	0	2	0	2	0	2	0	2	0	2	0	2	0	2	1	1	0	2	0	2	0	2	0	2	0	2
合計	14	59	0	73	4	69	0	73	2	71	0	73	29	42	2	73	18	52	3	73	12	56	4	72	9	62	2	73

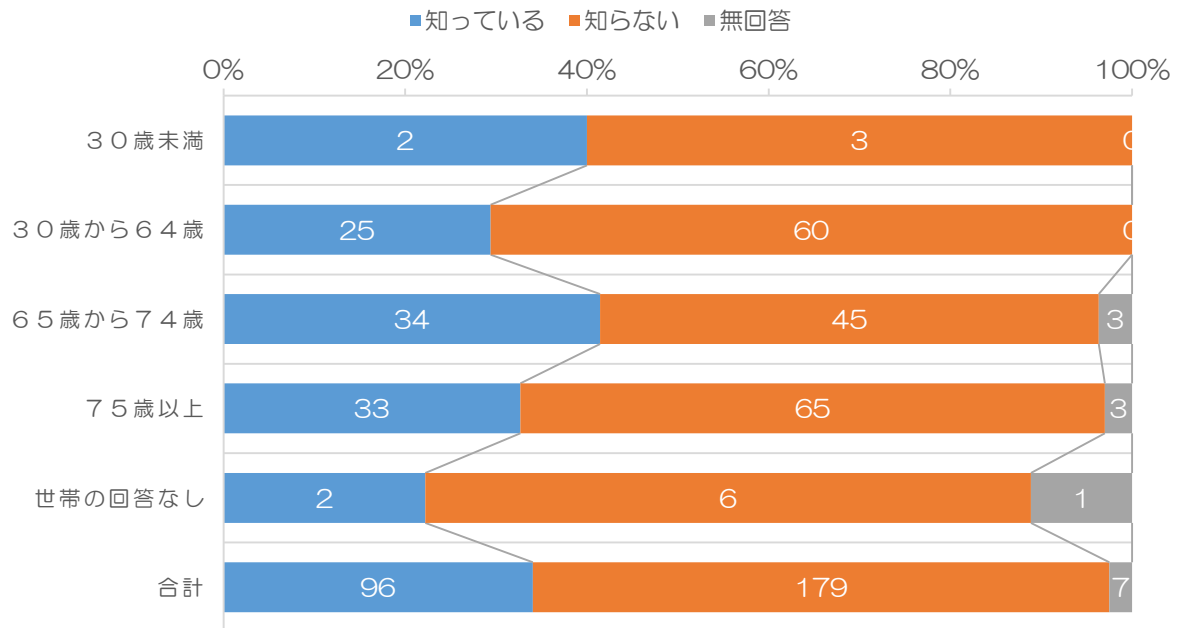
(わからない・無回答)



わからない・無回答	耐震相談会認知度				耐震診断の有無				耐震改修の有無				耐震シェルターの認知度				耐震シェルターの設置希望				リフォーム工事の有無				リフォーム工事の予定			
	知っている	知らない	無回答	合計	診断済み	未診断	無回答	合計	改修済み	未改修	無回答	合計	知っている	知らない	無回答	合計	希望する	希望しない	無回答	合計	あり	なし	無回答	合計	あり	なし	無回答	合計
木造	1	8	0	9	0	1	8	9	0	1	8	9	4	4	1	9	1	7	1	9	5	3	1	9	2	6	1	9
鉄骨造	0	3	0	3	0	2	1	3	0	2	1	3	0	3	0	3	1	2	0	3	0	3	0	3	0	2	1	3
その他の構造	0	1	1	2	0	1	1	2	0	1	1	2	0	1	1	2	0	1	1	2	0	1	1	2	0	1	1	2
合計	1	12	1	14	0	4	10	14	0	4	10	14	4	8	2	14	2	10	2	14	5	7	2	14	2	9	3	14

8 世代別調査について

東京湾地震認知度



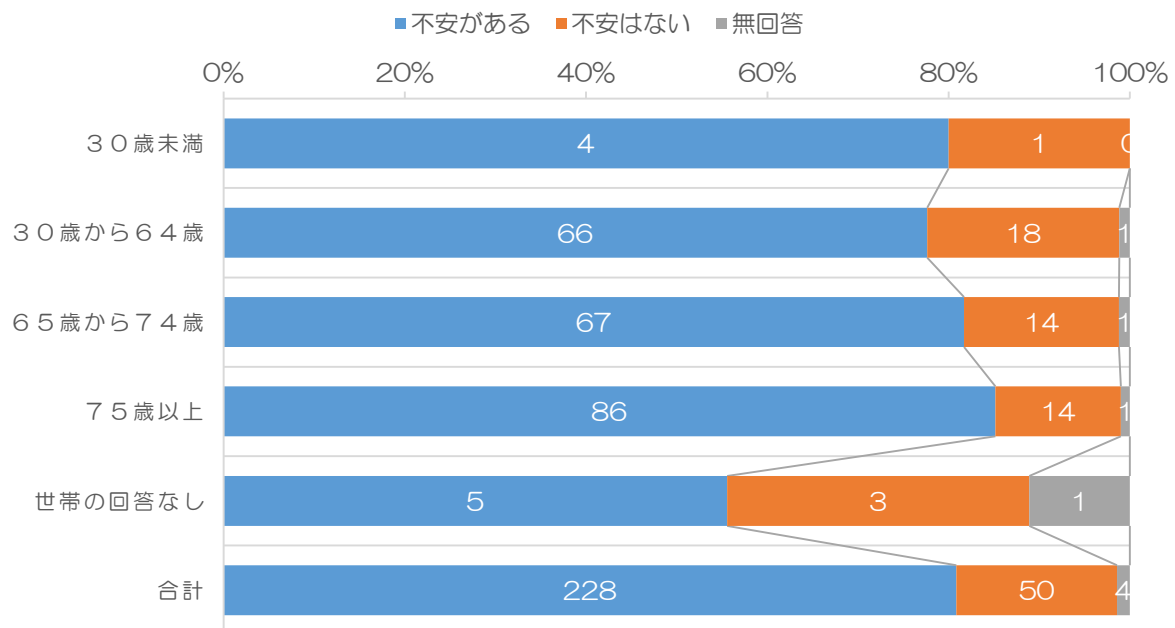
東京湾北部地震認知度	知っている		知らない		無回答		合 計
	世帯数	割合%	世帯数	割合%	世帯数	割合%	
30歳未満	2	40.00	3	60.00	—	—	5
30歳から64歳	25	29.41	60	70.59	—	—	85
65歳から74歳	34	41.46	45	54.88	3	3.66	82
75歳以上	33	32.67	65	64.36	3	2.97	101
世帯の回答なし	2	22.22	6	66.67	1	11.11	9
合 計	96	34.04	179	63.48	7	2.48	282

「知っている」は、「30歳未満」が40.00%、「30歳から64歳」が29.41%、「65歳から74歳」が41.46%、「75歳以上」が32.67%、「世帯の回答なし」が22.22%となっています。

「知らない」は、「30歳未満」が60.00%、「30歳から64歳」が70.59%、「65歳から74歳」が54.88%、「75歳以上」が64.36%、「世帯の回答なし」が66.67%となっています。

「無回答」は、「30歳未満」、「30歳から64歳」が無し、「65歳から74歳」が3.66%、「75歳以上」が2.97%、「世帯の回答なし」が11.11%となっています。

地震に対する不安



	不安がある		不安はない		無回答		合 計
	世帯数	割合%※	世帯数	割合%※	世帯数	割合%※	
30歳未満	4	80.00	1	20.00	—	—	5
30歳から64歳	66	77.65	18	21.18	1	1.18	85
65歳から74歳	67	81.71	14	17.07	1	1.22	82
75歳以上	86	85.15	14	13.86	1	0.99	101
世帯の回答なし	5	55.56	3	33.33	1	11.11	9
合 計	228	80.85	50	17.73	4	1.42	282

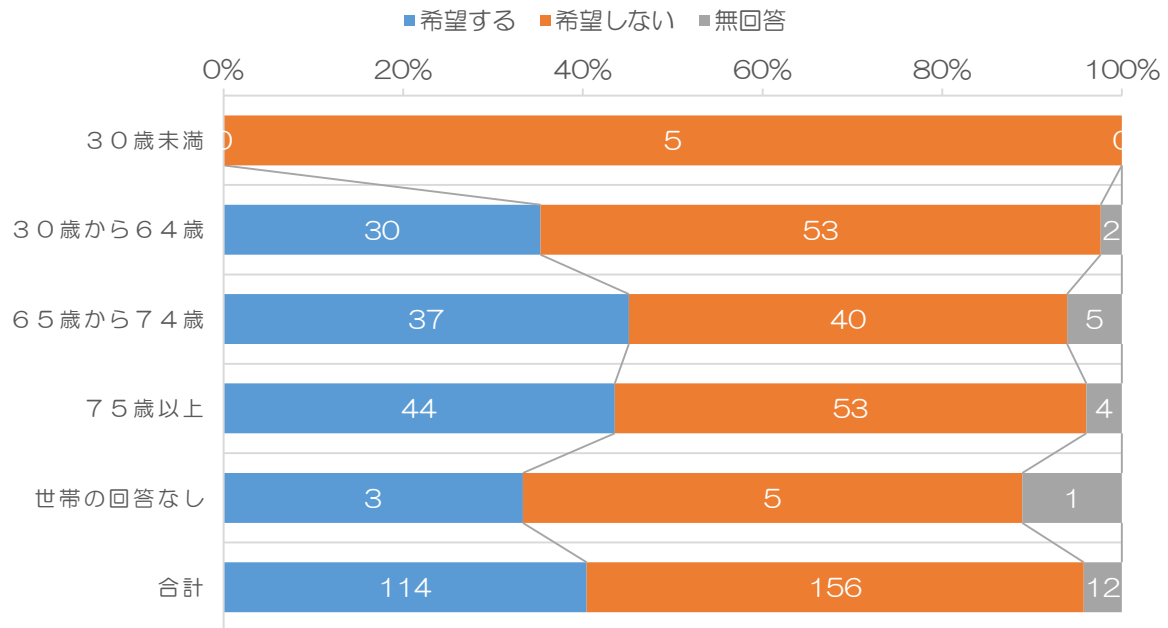
※ 各割合は四捨五入しているため、合計は100%になりません。

「不安がある」は、「30歳未満」が80.00%、「30歳から64歳」が77.65%、「65歳から74歳」が81.71%、「75歳以上」が85.15%、「世帯の回答なし」が55.56%となっています。

「不安はない」は、「30歳未満」が20.00%、「30歳から64歳」が21.18%、「65歳から74歳」が17.07%、「75歳以上」が13.86%、「世帯の回答なし」が33.33%となっています。

「無回答」は、「30歳未満」が無し、「30歳から64歳」が1.18%、「65歳から74歳」が1.22%、「75歳以上」が0.99%、「世帯の回答なし」が11.11%となっています。

耐震相談の希望



	希望する		希望しない		無回答		合 計
	世帯数	割合%※	世帯数	割合%※	世帯数	割合%※	
30歳未満	—	—	5	100	—	—	5
30歳から64歳	30	35.29	53	62.35	2	2.35	85
65歳から74歳	37	45.12	40	48.78	5	6.10	82
75歳以上	44	43.56	53	52.48	4	3.96	101
世帯の回答なし	3	33.33	5	55.56	1	11.11	9
合 計	114	40.43	156	55.32	12	4.26	282

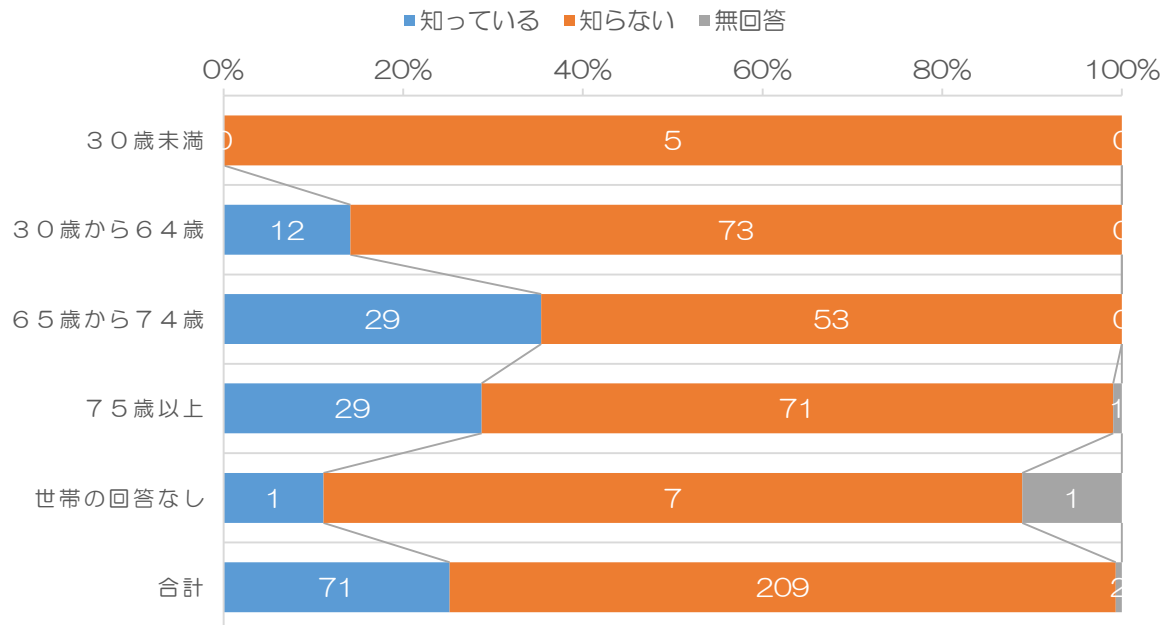
※ 各割合は四捨五入しているため、合計は100%になりません。

「希望する」は、「30歳未満」が無し、「30歳から64歳」が35.29%、「65歳から74歳」が45.12%、「75歳以上」が43.56%、「世帯の回答なし」が33.33%となっています。

「希望しない」は、「30歳未満」が100%、「30歳から64歳」が62.35%、「65歳から74歳」が48.78%、「75歳以上」が52.48%、「世帯の回答なし」が55.56%となっています。

「無回答」は、「30歳未満」が無し、「30歳から64歳」が2.35%、「65歳から74歳」が6.10%、「75歳以上」が3.96%、「世帯の回答なし」が11.11%となっています。

耐震相談会の認知度



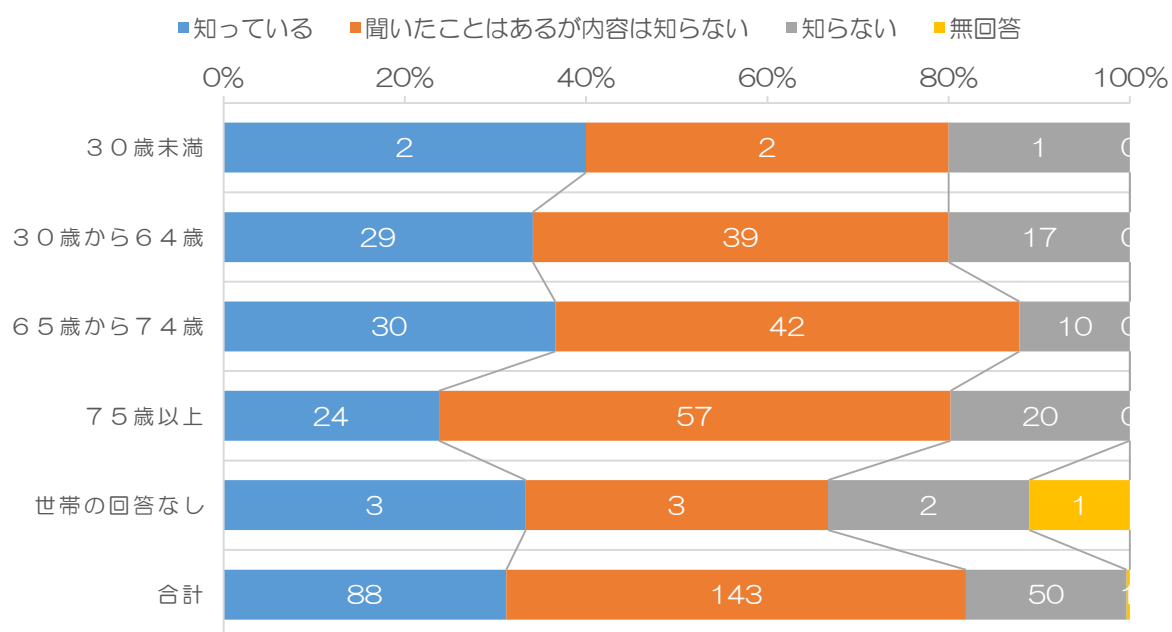
	知っている		知らない		無回答		合 計
	世帯数	割合%	世帯数	割合%	世帯数	割合%	
30歳未満	—	—	5	100	—	—	5
30歳から64歳	12	14.12	73	85.88	—	—	85
65歳から74歳	29	35.37	53	64.63	—	—	82
75歳以上	29	28.71	71	70.30	1	0.99	101
世帯の回答なし	1	11.11	7	77.78	1	11.11	9
合 計	71	25.18	209	74.11	2	0.71	282

「知っている」は、「30歳未満」が無し、「30歳から64歳」が14.12%、「65歳から74歳」が35.37%、「75歳以上」が28.71%、「世帯の回答なし」が11.11%となっています。

「知らない」は、「30歳未満」が100%、「30歳から64歳」が85.88%、「65歳から74歳」が64.63%、「75歳以上」が70.30%、「世帯の回答なし」が77.78%となっています。

「無回答」は、「30歳未満」、「30歳から64歳」、「65歳から74歳」が無し、「75歳以上」が0.99%、「世帯の回答なし」が11.11%となっています。

耐震診断・耐震改修の認知度



	知っている		聞いたことはあるが 内容は知らない		知らない		無回答		合計
	世帯数	割合%※	世帯数	割合%※	世帯数	割合%※	世帯数	割合%※	
30歳未満	2	40.00	2	40.00	1	20.00	—	—	5
30歳から64歳	29	34.12	39	45.88	17	20.00	—	—	85
65歳から74歳	30	36.59	42	51.22	10	12.20	—	—	82
75歳以上	24	23.76	57	56.44	20	19.80	—	—	101
世帯の回答なし	3	33.33	3	33.33	2	22.22	1	11.11	9
合 計	88	31.21	143	50.71	50	17.73	1	0.35	282

※ 各割合は四捨五入しているため、合計は100%になりません。

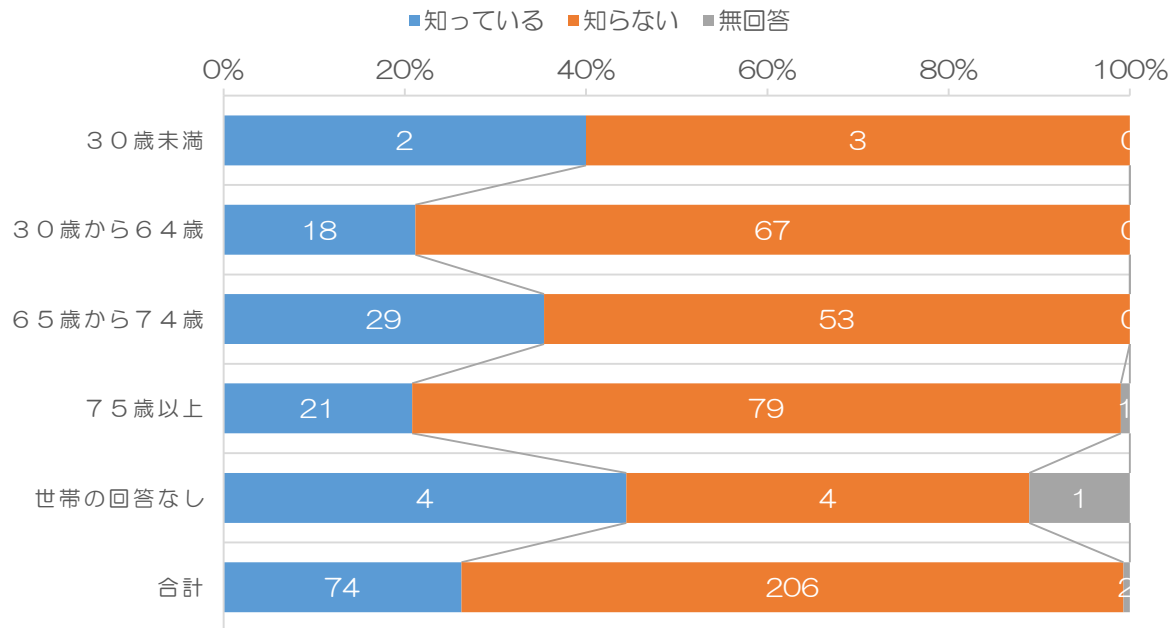
「知っている」は、「30歳未満」が40.00%、「30歳から64歳」が34.12%、「65歳から74歳」が36.59%、「75歳以上」が23.76%、「世帯の回答なし」が33.33%となっています。

「聞いたことはあるが内容は知らない」は、「30歳未満」が40.00%、「30歳から64歳」が45.88%、「65歳から74歳」が51.22%、「75歳以上」が56.44%、「世帯の回答なし」が33.33%となっています。

「知らない」は、「30歳未満」が20.00%、「30歳から64歳」が20.00%、「65歳から74歳」が12.20%、「75歳以上」が19.80%、「世帯の回答なし」が22.22%となっています。

「無回答」は、「30歳未満」、「30歳から64歳」、「65歳から74歳」、「75歳以上」が無し、「世帯の回答なし」が11.11%となっています。

耐震補助制度の認知度



	知っている		知らない		無回答		合 計
	世帯数	割合%※	世帯数	割合%※	世帯数	割合%※	
30歳未満	2	40.00	3	60.00	—	—	5
30歳から64歳	18	21.18	67	78.82	—	—	85
65歳から74歳	29	35.37	53	64.63	—	—	82
75歳以上	21	20.79	79	78.22	1	0.99	101
世帯の回答なし	4	44.44	4	44.44	1	11.11	9
合 計	74	26.24	206	73.05	2	0.71	282

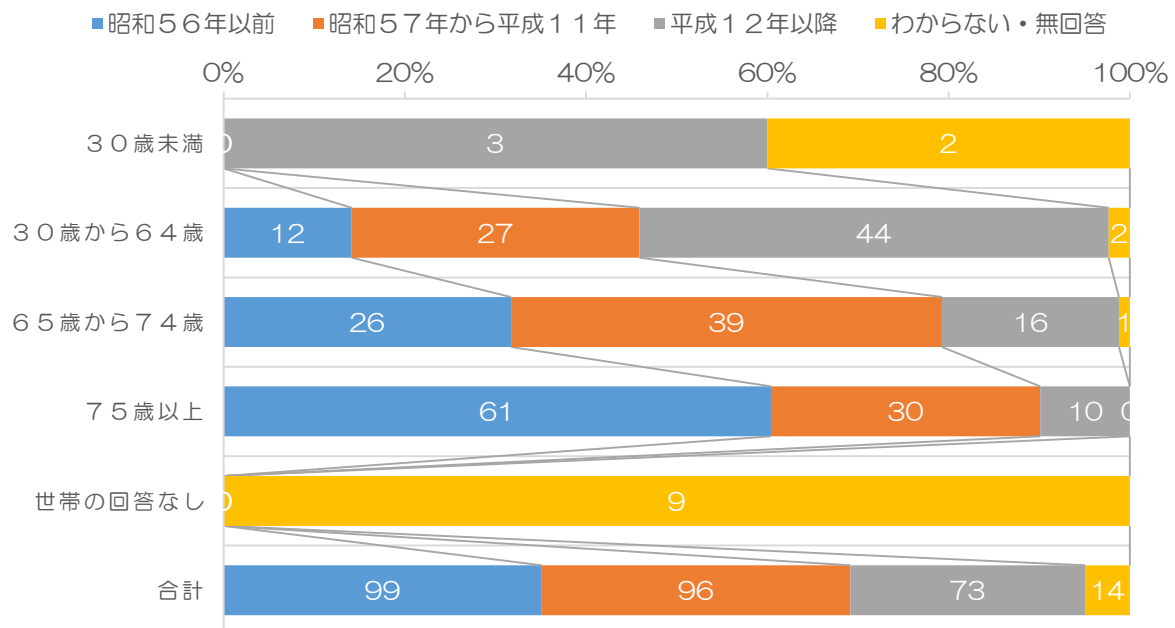
※ 各割合は四捨五入しているため、合計は100%になりません。

「知っている」は、「30歳未満」が40.00%、「30歳から64歳」が21.18%、「65歳から74歳」が35.37%、「75歳以上」が20.79%、「世帯の回答なし」が44.44%となっています。

「知らない」は、「30歳未満」が60.00%、「30歳から64歳」が78.82%、「65歳から74歳」が64.63%、「75歳以上」が78.22%、「世帯の回答なし」が44.44%となっています。

「無回答」は、「30歳未満」、「30歳から64歳」、「65歳から74歳」が無し、「75歳以上」が0.99%、「世帯の回答なし」が11.11%となっています。

住いの建築年



	昭和56年以前		昭和57年から 平成11年		平成12年以降		わからない ・無回答		合 計
	世帯数	割合%※	世帯数	割合%※	世帯数	割合%※	世帯数	割合%※	
30歳未満	—	—	—	—	3	60.00	2	40.00	5
30歳から64歳	12	14.12	27	31.76	44	51.76	2	2.35	85
65歳から74歳	26	31.70	39	47.56	16	19.51	1	1.22	82
75歳以上	61	60.40	30	29.70	10	9.90	—	—	101
世帯の回答なし	—	—	—	—	—	—	9	100	9
合 計	99	35.11	96	34.04	73	25.89	14	4.96	282

※ 各割合は四捨五入しているため、合計は100%になりません。

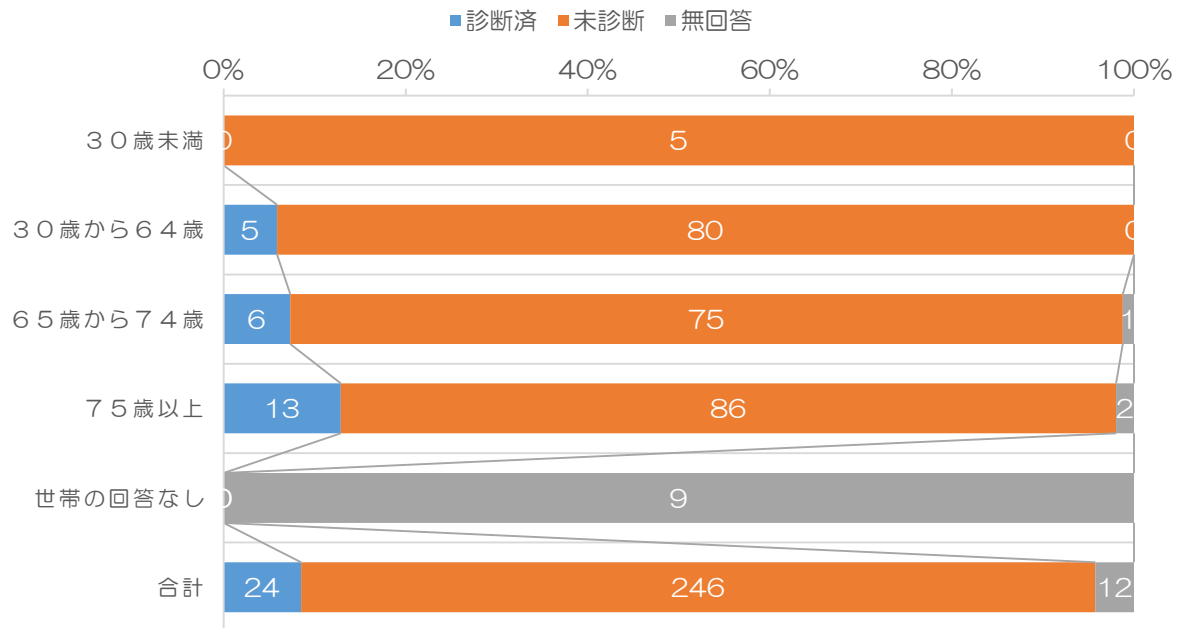
「昭和56年以前」は、「30歳未満」が無し、「30歳から64歳」が14.12%、「65歳から74歳」が31.70%、「75歳以上」が60.40%、「世帯の回答なし」が無しとなっています。

「昭和57年から平成11年」は、「30歳未満」が無し、「30歳から64歳」が31.76%、「65歳から74歳」が47.56%、「75歳以上」が29.70%、「世帯の回答なし」が無しとなっています。

「平成12年以降」は、「30歳未満」が60.00%、「30歳から64歳」が51.76%、「65歳から74歳」が19.51%、「75歳以上」が9.90%、「世帯の回答なし」が無しとなっています。

「わからない・無回答」は、「30歳未満」が40.00%、「30歳から64歳」が2.35%、「65歳から74歳」が1.22%、「75歳以上」が無し、「世帯の回答なし」が100%となっています。

耐震診断の有無



	診断済		未診断		無回答		合 計
	世帯数	割合%※	世帯数	割合%※	世帯数	割合%※	
30歳未満	—	—	5	100	—	—	5
30歳から64歳	5	5.88	80	94.12	—	—	85
65歳から74歳	6	7.32	75	91.46	1	1.22	82
75歳以上	13	12.87	86	85.15	2	1.98	101
世帯の回答なし	—	—	—	—	9	100	9
合 計	24	8.51	246	87.23	12	4.26	282

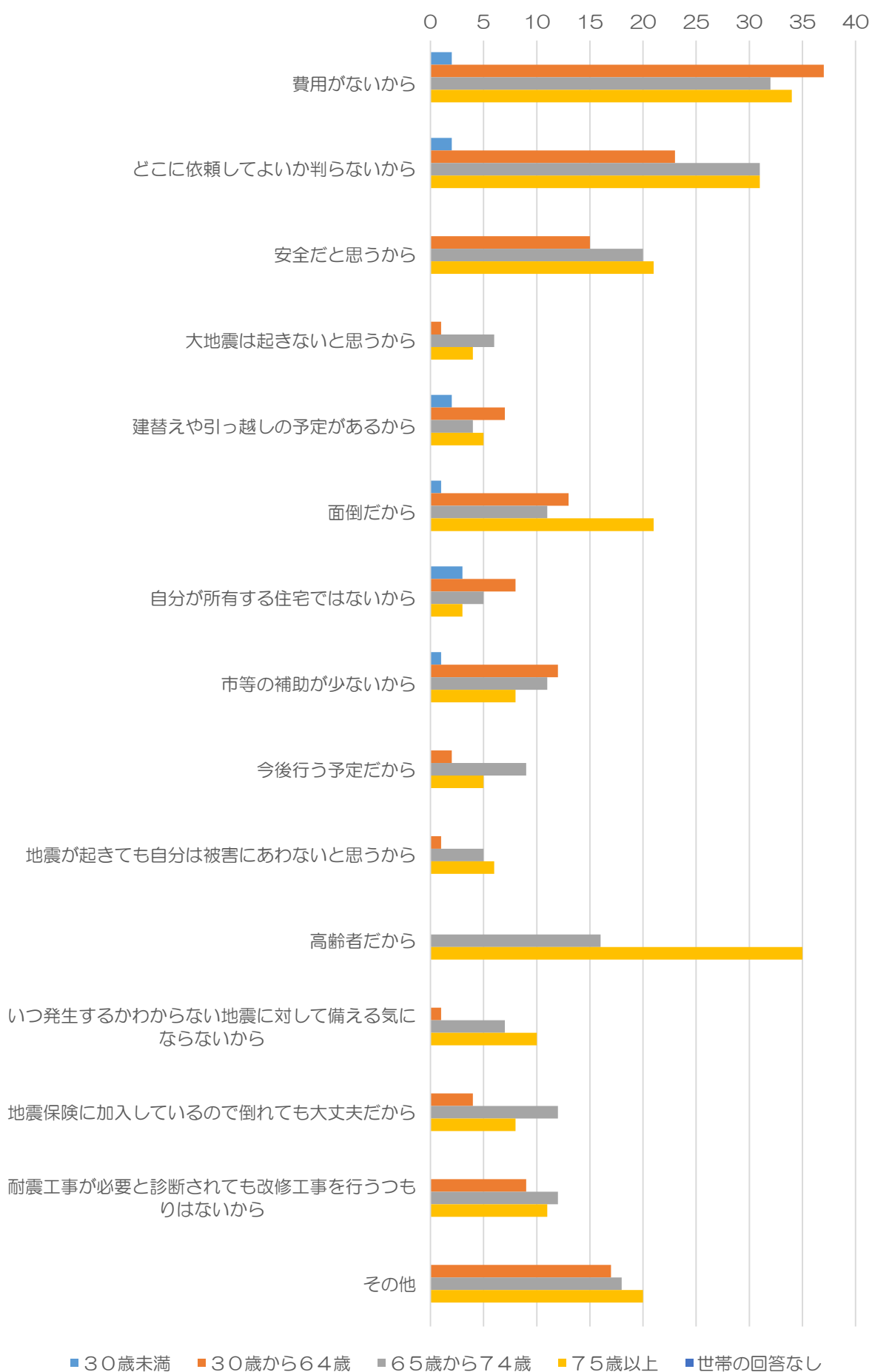
※ 各割合は四捨五入しているため、合計は100%になりません。

「診断済み」は、「30歳未満」が無し、「30歳から64歳」が5.88%、「65歳から74歳」が7.32%、「75歳以上」が12.87%、「世帯の回答なし」が無しとなっています。

「未診断」は、「30歳未満」が100%、「30歳から64歳」が94.12%、「65歳から74歳」が91.46%、「75歳以上」が85.15%、「世帯の回答なし」が無しとなっています。

「無回答」は、「30歳未満」、「30歳から64歳」が無し、「65歳から74歳」が1.22%、「75歳以上」が1.98%、「世帯の回答なし」が100%となっています。

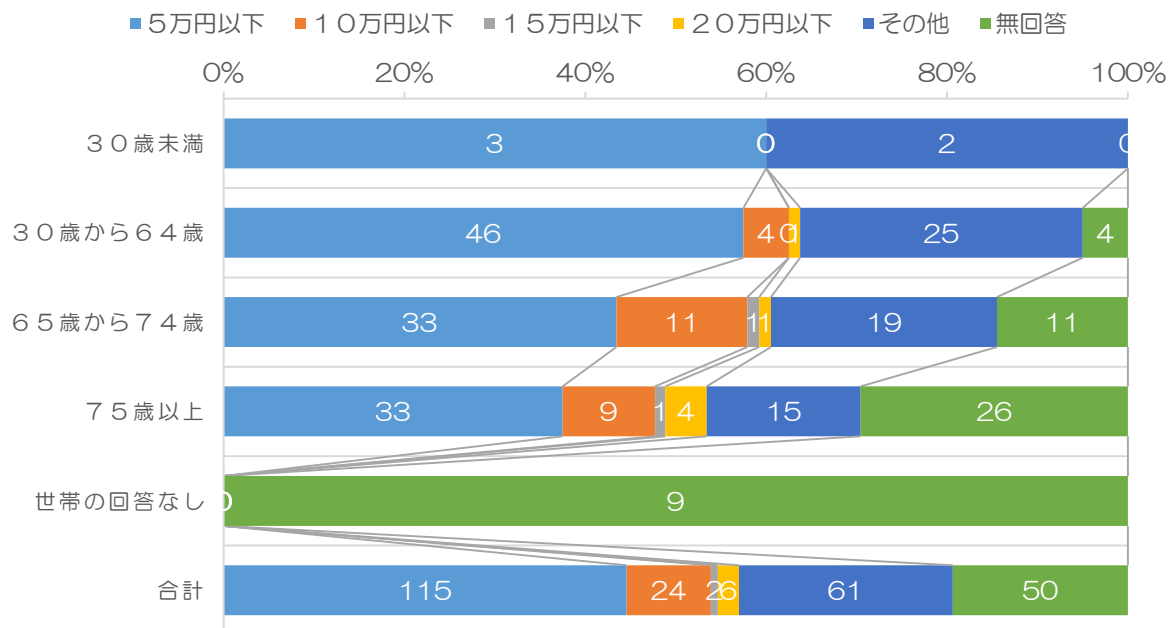
耐震診断を行わない理由



耐震診断を行わない理由																合 計
費用がないから	2	2	0	0	2	1	3	1	0	0	0	0	0	0	0	11
どこに依頼してよいか判らないから																
安全だと思うから																
大地震は起きないと思うから																
建替えや引っ越しの予定があるから																
面倒だから																
自分が所有する住宅ではないから																
市等の補助が少ないから																
今後行う予定だから																
地震が起きても自分は被害にあわないと思うから																
高齢者だから																
いつ発生するかわからない地震に対して備える気にならないから																
地震保険に加入しているので倒れても大丈夫だから																
耐震工事が必要と診断されても改修工事を行うつもりはないから																
その他																
合 計	105	87	56	11	18	46	19	32	16	12	51	18	24	32	55	582
30歳未満	2	2	0	0	2	1	3	1	0	0	0	0	0	0	0	11
30歳から64歳	37	23	15	1	7	13	8	12	2	1	0	1	4	9	17	150
65歳から74歳	32	31	20	6	4	11	5	11	9	5	16	7	12	12	18	199
75歳以上	34	31	21	4	5	21	3	8	5	6	35	10	8	11	20	222
世帯の回答なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	105	87	56	11	18	46	19	32	16	12	51	18	24	32	55	582

「高齢者だから」を除き、各世代を通じ、「費用がない」、「どこに依頼してよいか判らない」、「安全だと思うから」、「面倒だから」の順となっています。

耐震診断希望金額



	5万円以下※		10万円以下		15万円以下		20万円以下		その他		無回答		合計
	世帯数	割合※	世帯数	割合※	世帯数	割合※	世帯数	割合※	世帯数	割合※	世帯数	割合※	
30歳未満	3	60. 00	—	—	—	—	—	—	2	40. 00	—	—	5
30歳から64歳	46	57. 50	4	5. 00	—	—	1	1. 25	25	31. 25	4	5. 00	80
65歳から74歳	33	43. 42	11	14. 47	1	1. 32	1	1. 32	19	25. 00	11	14. 47	76
75歳以上	33	37. 08	10	11. 24	1	1. 12	4	4. 49	15	16. 85	26	29. 21	89
世帯の回答なし	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	9	100	9
合 計	115	44. 40	24	9. 27	2	0. 77	6	2. 32	61	23. 55	50	19. 31	259

※ 各割合は四捨五入しているため、合計は 100% になりません。

「5万円以下」は、「30歳未満」が60.00%、「30歳から64歳」が57.50%、「65歳から74歳」が43.42%、「75歳以上」が37.08%、「世帯の回答なし」が無しとなっています。

「10万円以下」は、「30歳未満」が無し、「30歳から64歳」が5.00%、「65歳から74歳」が14.47%、「75歳以上」が11.24%、「世帯の回答なし」が無しとなっています。

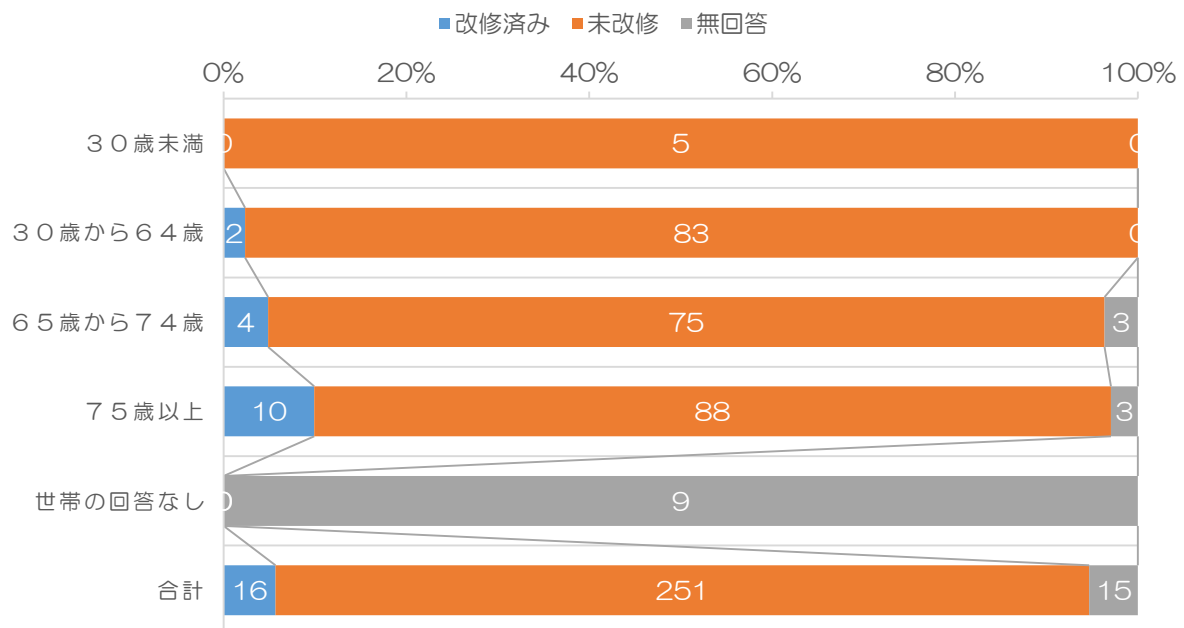
「15万円以下」は、「30歳未満」、「30歳から64歳」が無し、「65歳から74歳」が1.32%、「75歳以上」が1.12%、「世帯の回答なし」が無しとなっています。

「20万円以下」は、「30歳未満」が無し、「30歳から64歳」が1.25%、「65歳から74歳」が1.32%、「75歳以上」が4.49%、「世帯の回答なし」が無しとなっています。

「その他」は、「30歳未満」が40.00%、「30歳から64歳」が31.25%、「65歳から74歳」が25.00%、「75歳以上」が16.85%、「世帯の回答なし」が無しとなっています。

「無回答」は、「30歳未満」が無し、「30歳から64歳」が5.00%、「65歳から74歳」が14.47%、「75歳以上」が29.21%、「世帯の回答なし」が100%となっています。

耐震改修工事の有無



	診断済		未診断		無回答		合 計
	世帯数	割合%※	世帯数	割合%※	世帯数	割合%※	
30歳未満	—	—	5	100	—	—	5
30歳から64歳	2	2.35	83	97.65	—	—	85
65歳から74歳	4	4.89	75	91.46	3	3.66	82
75歳以上	10	9.90	88	87.13	3	2.97	101
世帯の回答なし	—	—	—	—	9	100	9
合 計	16	5.67	251	89.01	15	5.32	282

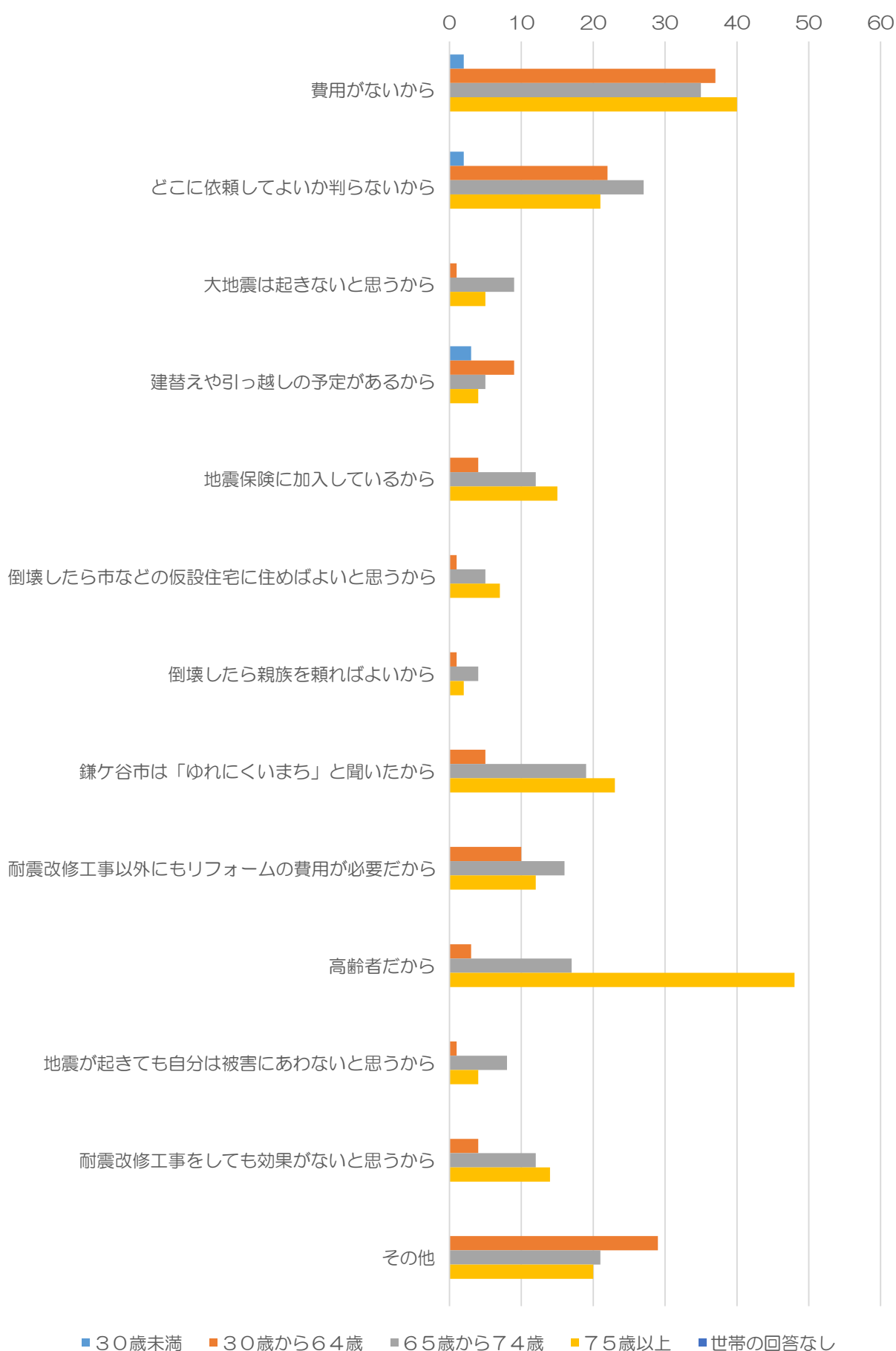
※ 各割合は四捨五入しているため、合計は100%になりません。

「改修済み」は、「30歳未満」が無し、「30歳から64歳」が2.35%、「65歳から74歳」が4.89%、「75歳以上」が9.90%、「世帯の回答なし」が無しとなっています。

「未改修」は、「30歳未満」が100%、「30歳から64歳」が97.65%、「65歳から74歳」が91.46%、「75歳以上」が87.13%、「世帯の回答なし」が無しとなっています。

「無回答」は、「30歳未満」、「30歳から64歳」が無し、「65歳から74歳」が3.66%、「75歳以上」が2.97%、「世帯の回答なし」が100%となっています。

耐震改修工事を行わない理由



	費用がないから	どこに依頼してよいか判らないから	大地震は起きないと思うから	建替えや引っ越しの予定があるから	地震保険に加入しているから	倒壊したら市などの仮設住宅に住めばよいと思うから	倒壊したら親族を頼ればよいから	鎌ヶ谷市は「ゆれにくいまち」と聞いたから	耐震改修工事以外にもリフォームの費用が必要だから	高齢者だから	地震が起きても自分は被害にあわないと思うから	耐震改修工事をして効果がないと思うから	その他	合 計
30 歳未満	2	2	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
64 30 歳から	37	22	1	9	4	1	1	5	10	3	1	4	29	127
74 65 歳から	35	27	9	5	12	5	4	19	16	17	8	12	21	190
75 歳以上	40	21	5	4	15	7	2	23	12	48	4	14	20	215
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	114	72	15	21	31	13	7	47	38	68	13	30	70	539

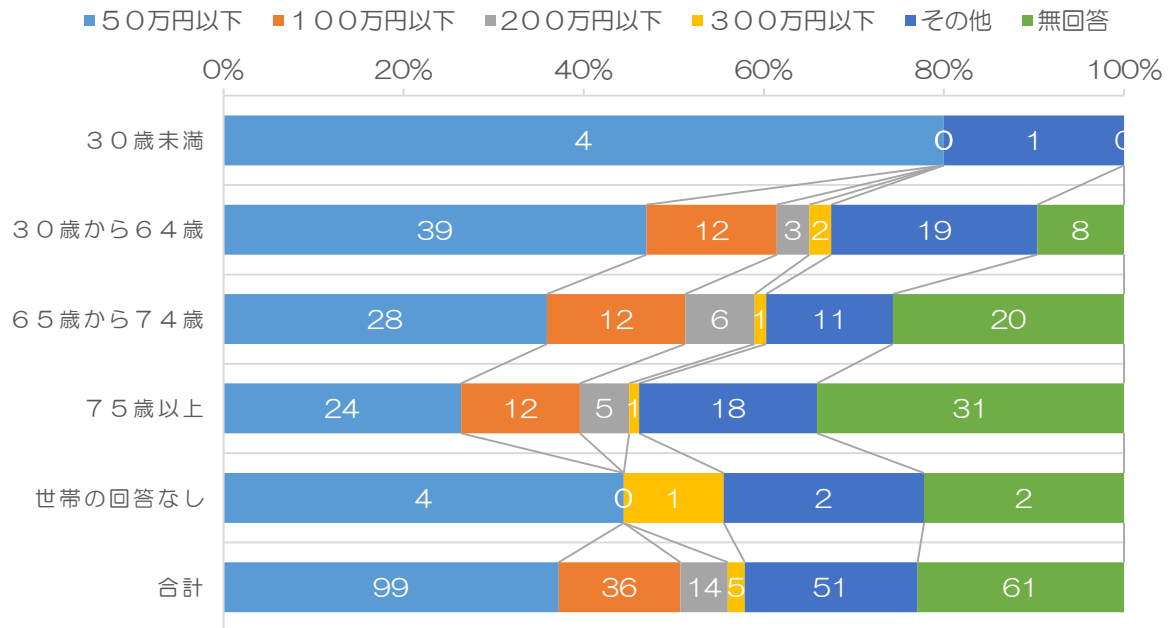
「30歳未満」は、「建替えや引っ越しの予定があるか」、「費用がないから」、「どこに依頼してよいか判らないから」の順となっています。

「30歳から64歳未満」は、「費用がないから」、「その他」、「どこに依頼してよいか判らないから」の順となっています。

「65歳から74歳」は、「費用がないから」、「どこに依頼してよいか判らないから」、「その他」、「鎌ヶ谷市は「ゆれにくいまち」と聞いたから」、「高齢者だから」の順となっています。

「75歳以上」は、「高齢者だから」、「費用がないから」、「鎌ヶ谷市は「ゆれにくいまち」と聞いたから」、「どこに依頼してよいか判らないから」、「その他」の順となっています。

耐震改修工事の希望金額



	50万円以下 ※2		100万円以下		200万円以下		300万円以下		その他		無回答		合計
	世帯数	割合%※1	世帯数	割合%※1	世帯数	割合%※1	世帯数	割合%※1	世帯数	割合%※1	世帯数	割合%※1	世帯数
30歳未満	4	80.00	—	—	—	—	—	—	1	20.00	—	—	5
30歳から64歳	39	46.99	12	14.46	3	3.61	2	2.41	19	22.89	8	9.64	83
65歳から74歳	28	35.90	12	15.38	6	7.69	1	1.28	11	14.10	20	25.64	78
75歳以上	24	26.37	12	13.19	5	5.49	1	1.10	18	19.78	31	34.07	91
世帯の回答なし	4	44.44	—	—	—	—	1	11.11	2	22.22	2	22.22	9
合計	99	37.22	36	13.53	14	5.26	5	1.88	51	19.17	61	22.93	266

※ 各割合は四捨五入しているため、合計は100%になりません。

「50万円以下」は、「30歳未満」が80.00%、「30歳から64歳」が46.99%、「65歳から74歳」が35.90%、「75歳以上」が26.37%、「世帯の回答なし」が44.44%となっています。

「100万円以下」は、「30歳未満」が無し、「30歳から64歳」が14.46%、「65歳から74歳」が15.38%、「75歳以上」が13.19%、「世帯の回答なし」が無しとなっています。

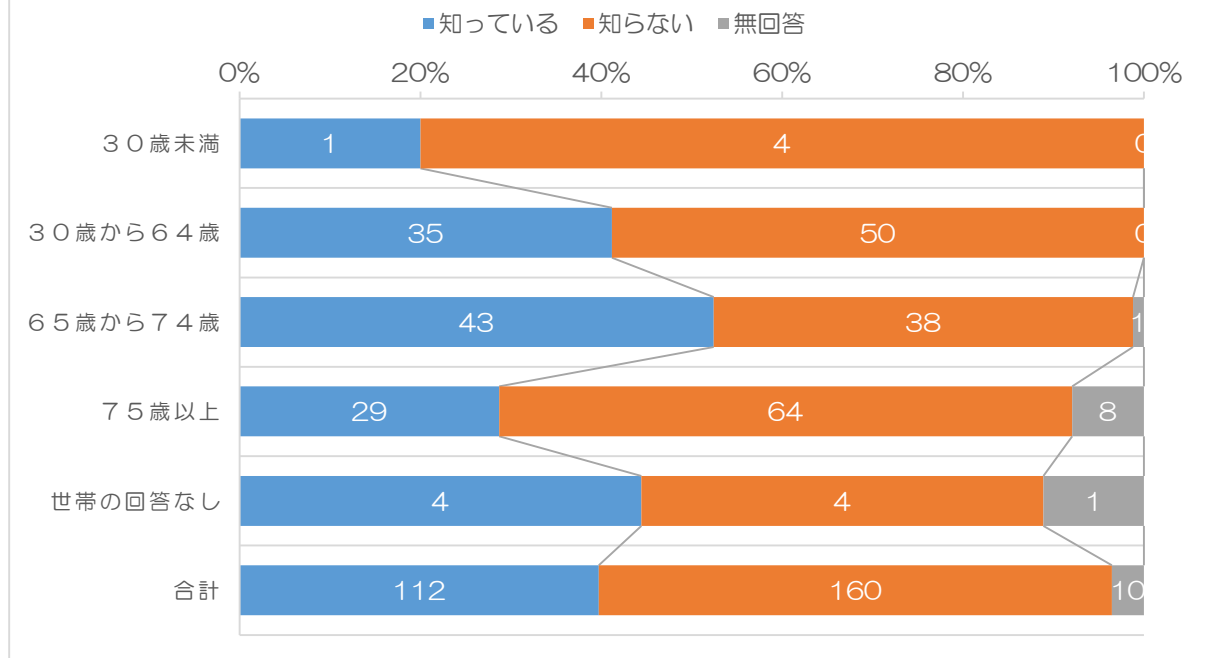
「200万円以下」は、「30歳未満」が無し、「30歳から64歳」が3.61%、「65歳から74歳」が7.69%、「75歳以上」が5.49%、「世帯の回答なし」が無しとなっています。

「300万円以下」は、「30歳未満」が無し、「30歳から64歳」が2.41%、「65歳から74歳」が1.28%、「75歳以上」が1.10%、「世帯の回答なし」が11.11%となっています。

「その他」は、「30歳未満」が20.00%、「30歳から64歳」が22.89%、「65歳から74歳」が14.10%、「75歳以上」が19.78%、「世帯の回答なし」が22.22%となっています。

「無回答」は、「30歳未満」が無し、「30歳から64歳」が9.64%、「65歳から74歳」が25.64%、「75歳以上」が34.07%、「世帯の回答なし」が22.22%となっています。

耐震シェルターの認知度



	知っている		知らない		無回答		合 計
	世帯数	割合%※	世帯数	割合%※	世帯数	割合%※	
30歳未満	1	20.00	4	80.00	—	—	5
30歳から64歳	35	41.18	50	58.82	—	—	85
65歳から74歳	43	52.44	38	46.34	1	1.22	82
75歳以上	29	28.71	64	63.37	8	7.92	101
世帯の回答なし	4	44.44	4	44.44	1	11.11	9
合 計	112	39.72	160	56.74	10	3.55	282

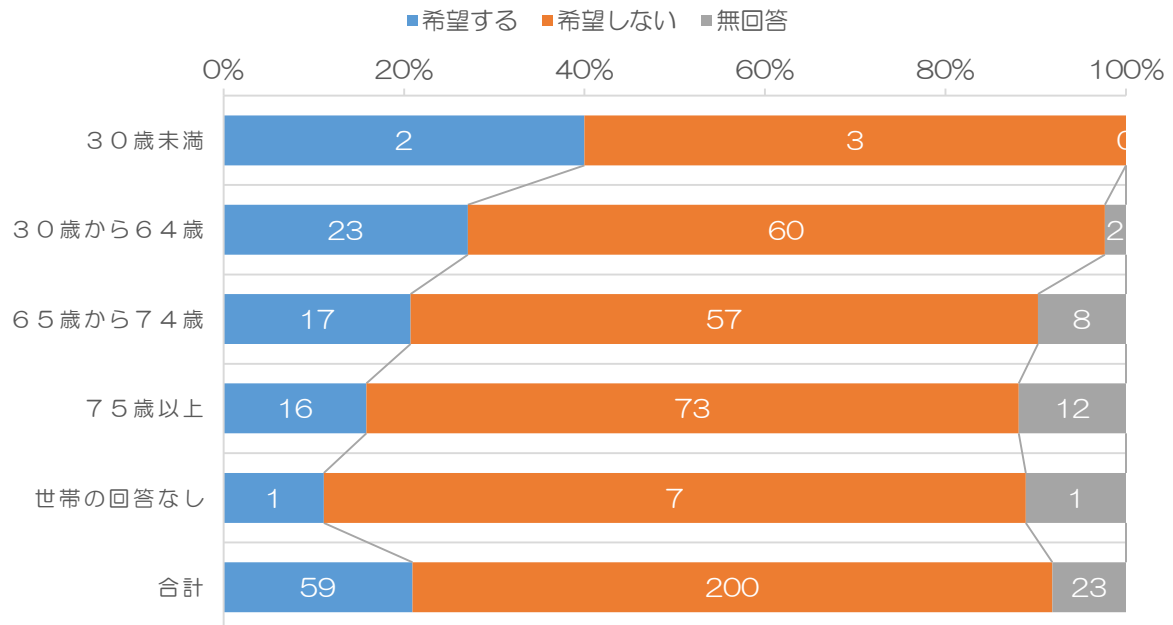
※ 各割合は四捨五入しているため、合計は100%になりません。

「知っている」は、「30歳未満」が20.00%、「30歳から64歳」が41.18%、「65歳から74歳」が52.44%、「75歳以上」が28.71%、「世帯の回答なし」が44.44%となっています。

「知らない」は、「30歳未満」が80.00%、「30歳から64歳」が58.82%、「65歳から74歳」が46.34%、「75歳以上」が63.37%、「世帯の回答なし」が44.44%となっています。

「無回答」は、「30歳未満」、「30歳から64歳」が無し、「65歳から74歳」が1.22%、「75歳以上」が7.92%、「世帯の回答なし」が11.11%となっています。

耐震シェルターの設置希望有無



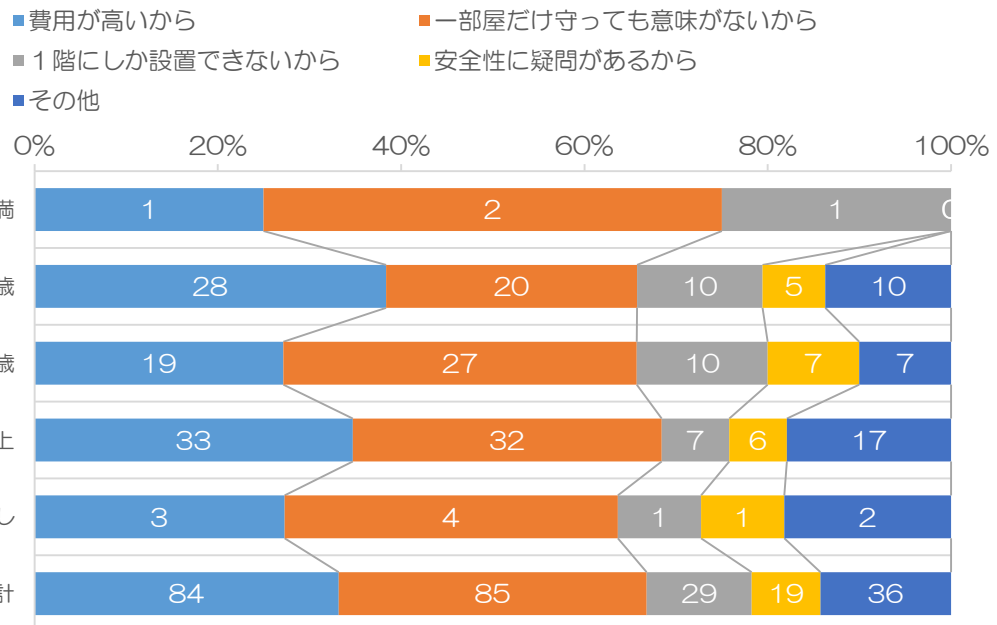
	希望する		希望しない		無回答		合 計
	世帯数	割合%	世帯数	割合%	世帯数	割合%	
30歳未満	2	40.00	3	60.00	—	—	5
30歳から64歳	23	27.06	60	70.59	2	2.35	85
65歳から74歳	17	20.73	57	69.51	8	9.76	82
75歳以上	16	15.84	73	72.28	12	11.88	101
世帯の回答なし	1	11.11	7	77.78	1	11.11	9
合 計	59	20.92	200	70.92	23	8.16	282

「希望する」は、「30歳未満」が40.00%、「30歳から64歳」が27.06%、「65歳から74歳」が20.73%、「75歳以上」が15.84%、「世帯の回答なし」が11.11%となっています。

「希望しない」は、「30歳未満」が60.00%、「30歳から64歳」が70.59%、「65歳から74歳」が69.51%、「75歳以上」が72.28%、「世帯の回答なし」が77.78%となっています。

「無回答」は、「30歳未満」が無し、「30歳から64歳」が2.35%、「65歳から74歳」が9.76%、「75歳以上」が11.88%、「世帯の回答なし」が11.11%となっています。

耐震シェルターの設置を希望しない理由



	費用が高いから		一部屋だけ守っても意味がないから		1階にしか設置できないから		安全性に疑問があるから		その他		合計
	世帯数	割合※	世帯数	割合※	世帯数	割合※	世帯数	割合※	世帯数	割合※	世帯数
30歳未満	1	25.00	2	50.00	1	25.00	—	—	—	—	4
30歳から64歳	28	38.36	20	27.40	10	13.70	5	6.85	10	13.70	73
65歳から74歳	19	27.14	27	38.57	10	14.29	7	10.00	7	10.00	70
75歳以上	33	34.74	32	33.68	7	7.37	6	6.32	17	17.89	95
世帯の回答なし	3	27.27	4	36.36	1	9.09	1	9.09	2	18.18	11
合計	84	33.20	85	33.60	29	11.46	19	7.51	36	14.23	253

※ 各割合は四捨五入しているため、合計は100%になりません。

「費用が高いから」は、「30歳未満」が25.00%、「30歳から64歳」が38.36%、「65歳から74歳」が27.14%、「75歳以上」が34.74%、「世帯の回答なし」が、27.27%となっています。

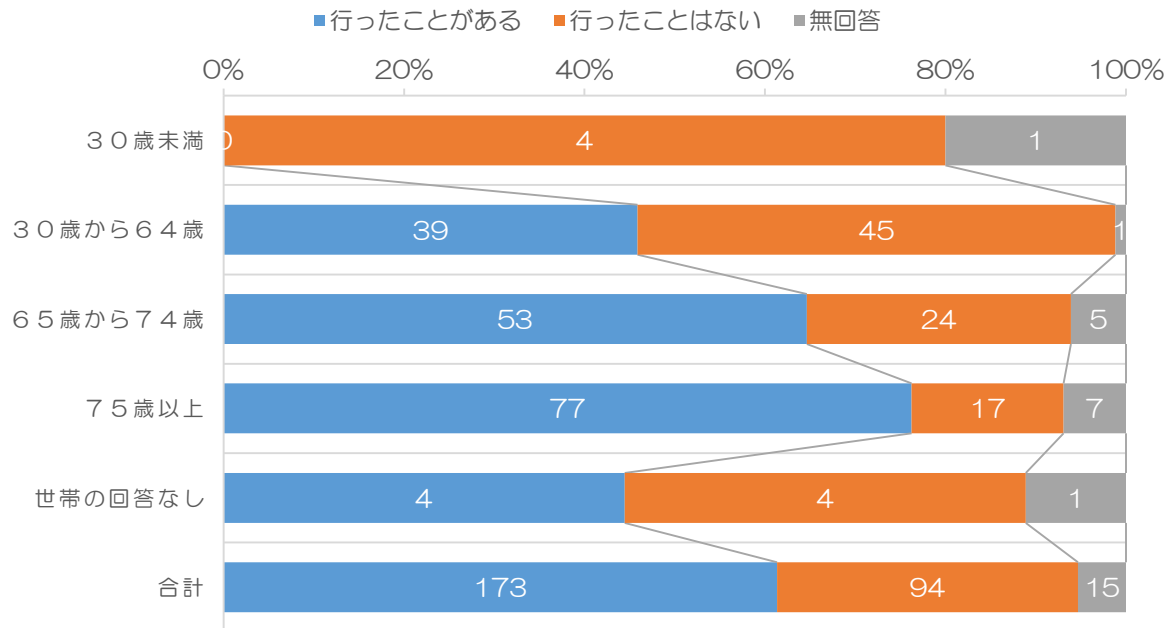
「一部屋だけ守っても意味がないから」は、「30歳未満」が50.00%、「30歳から64歳」が27.40%、「65歳から74歳」が38.57%、「75歳以上」が33.68%、「世帯の回答なし」が、36.36%となっています。

「一階にしか設置できないから」は、「30歳未満」が25.00%、「30歳から64歳」が13.70%、「65歳から74歳」が14.29%、「75歳以上」が7.37%、「世帯の回答なし」が、9.09%となっています。

「安全性に疑問があるから」は、「30歳未満」が無し、「30歳から64歳」が6.85%、「65歳から74歳」が10.00%、「75歳以上」が6.32%、「世帯の回答なし」が、9.09%となっています。

「その他」は、「30歳未満」が無し、「30歳から64歳」が13.70%、「65歳から74歳」が10.00%、「75歳以上」が17.89%、「世帯の回答なし」が、18.18%となっています。

リフォーム工事の有無



	行ったことがある		行ったことはない		無回答		合 計
	世帯数	割合%※	世帯数	割合%※	世帯数	割合%※	
30歳未満	—	—	4	80.00	1	20.00	5
30歳から64歳	39	45.88	45	52.94	1	1.18	85
65歳から74歳	53	64.63	24	29.27	5	6.10	82
75歳以上	77	76.24	17	16.83	7	6.93	101
世帯の回答なし	4	44.44	4	44.44	1	11.11	9
合 計	173	61.35	94	33.33	15	5.32	282

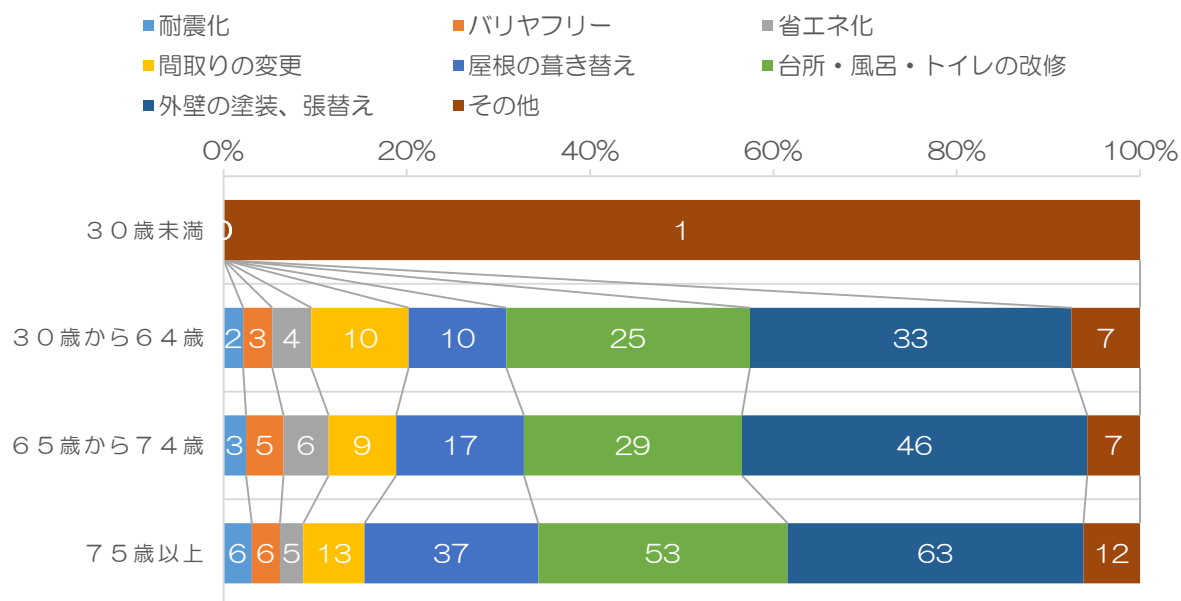
※ 各割合は四捨五入しているため、合計は100%になりません。

「行ったことがある」は、「30歳未満」が無し、「30歳から64歳」が45.88%、「65歳から74歳」が64.63%、「75歳以上」が76.24%、「世帯の回答なし」が44.44%となっています。

「行ったことはない」は、「30歳未満」が80.00%、「30歳から64歳」が52.94%、「65歳から74歳」が29.27%、「75歳以上」が16.83%、「世帯の回答なし」が44.44%となっています。

「無回答」は、「30歳未満」が20.00%、「30歳から64歳」が1.18%、「65歳から74歳」が6.10%、「75歳以上」が6.93%、「世帯の回答なし」が11.11%となっています。

リフォーム工事の内容



	耐震化		バリヤフリー		省エネ化		間取りの変更		屋根の葺き替え		台所・風呂・トイレの改修		外壁の塗装、張替え		その他		合計
	世帯数	割合※	世帯数	割合※	世帯数	割合※	世帯数	割合※	世帯数	割合※	世帯数	割合※	世帯数	割合※	世帯数	割合※	世帯数
30歳未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	100	1
30歳から64歳	2	2.15	3	3.23	4	4.30	10	10.75	10	10.75	24	25.81	33	35.48	7	7.53	93
65歳から74歳	3	2.44	4	3.25	5	4.07	7	5.69	16	13.01	32	26.02	50	40.65	6	4.88	123
75歳以上	6	3.16	5	2.63	4	2.11	12	6.32	36	18.95	53	27.89	63	33.16	11	5.79	190
世帯の回答なし	—	—	—	—	—	—	—	—	2	22.22	4	44.44	3	33.33	—	—	9
合計	11	2.64	12	2.88	13	3.13	29	6.97	64	15.38	113	27.16	149	35.82	25	6.01	416

※ 各割合は四捨五入しているため、合計は 100% になりません。

「耐震化」は、「30歳未満」が無し、「30歳から64歳」が2.15%、「65歳から74歳」が2.44%、「75歳以上」が3.16%、「世帯の回答なし」が無しとなっています。

「バリアフリー」は、「30歳未満」が無し、「30歳から64歳」が3.23%、「65歳から74歳」が3.25%、「75歳以上」が2.63%、「世帯の回答なし」が無しとなっています。

「省エネ化」は、「30歳未満」が無し、「30歳から64歳」が4.30%、「65歳から74歳」が4.07%、「75歳以上」が2.11%、「世帯の回答なし」が無しとなっています。

「間取りの変更」は、「30歳未満」が無し、「30歳から64歳」が10.75%、「65歳から74歳」が5.69%、「75歳以上」が6.32%、「世帯の回答なし」が無しとなっています。

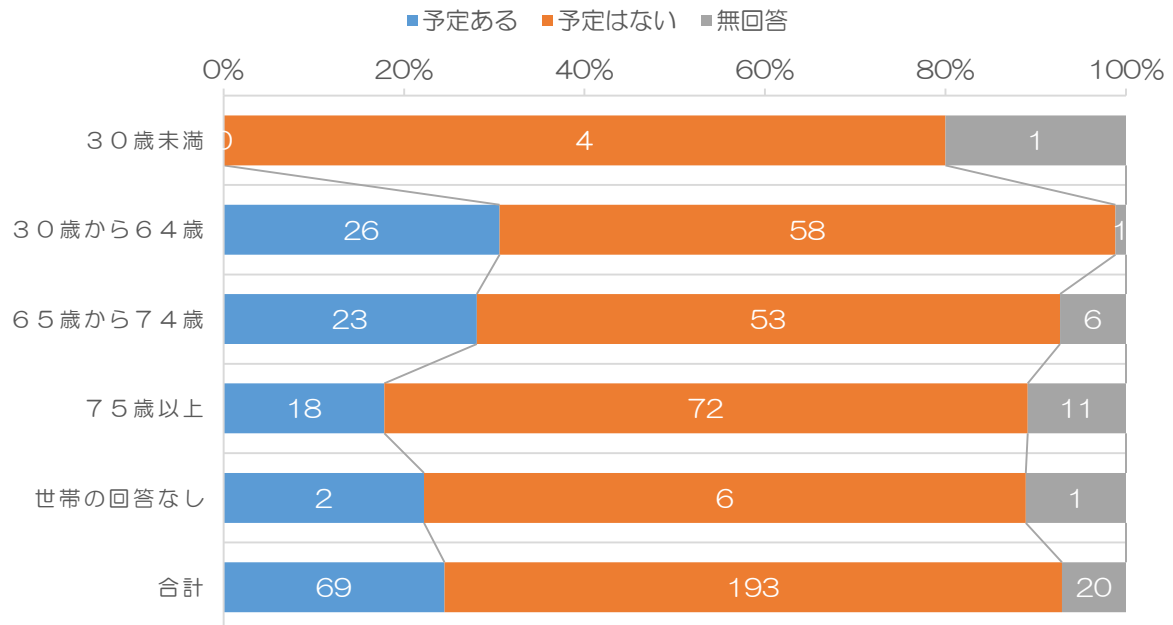
「屋根の葺き替え」は、「30歳未満」が無し、「30歳から64歳」が10.75%、「65歳から74歳」が13.01%、「75歳以上」が18.95%、「世帯の回答なし」が22.22%となっています。

「台所・風呂・トイレの改修」は、「30歳未満」が無し、「30歳から64歳」が25.81%、「65歳から74歳」が26.02%、「75歳以上」が27.89%、「世帯の回答なし」が44.44%となっています。

「外壁の塗装、張替え」は、「30歳未満」が無し、「30歳から64歳」が35.48%、「65歳から74歳」が40.65%、「75歳以上」が33.16%、「世帯の回答なし」が33.33%となっています。

「その他」は、「30歳未満」が100%、「30歳から64歳」が7.53%、「65歳から74歳」が4.88%、「75歳以上」が5.79%、「世帯の回答なし」が無しとなっています。

リフォーム工事の予定



	予定ある		予定はない		無回答		合 計
	世帯数	割合%※	世帯数	割合%※	世帯数	割合%※	
30歳未満	—	—	4	80.00	1	20.00	5
30歳から64歳	26	30.59	58	68.24	1	1.18	85
65歳から74歳	23	28.05	53	64.63	6	7.32	82
75歳以上	18	17.82	72	71.29	11	10.89	101
世帯の回答なし	2	22.22	6	66.67	1	11.11	9
合 計	69	24.47	193	68.44	20	7.09	282

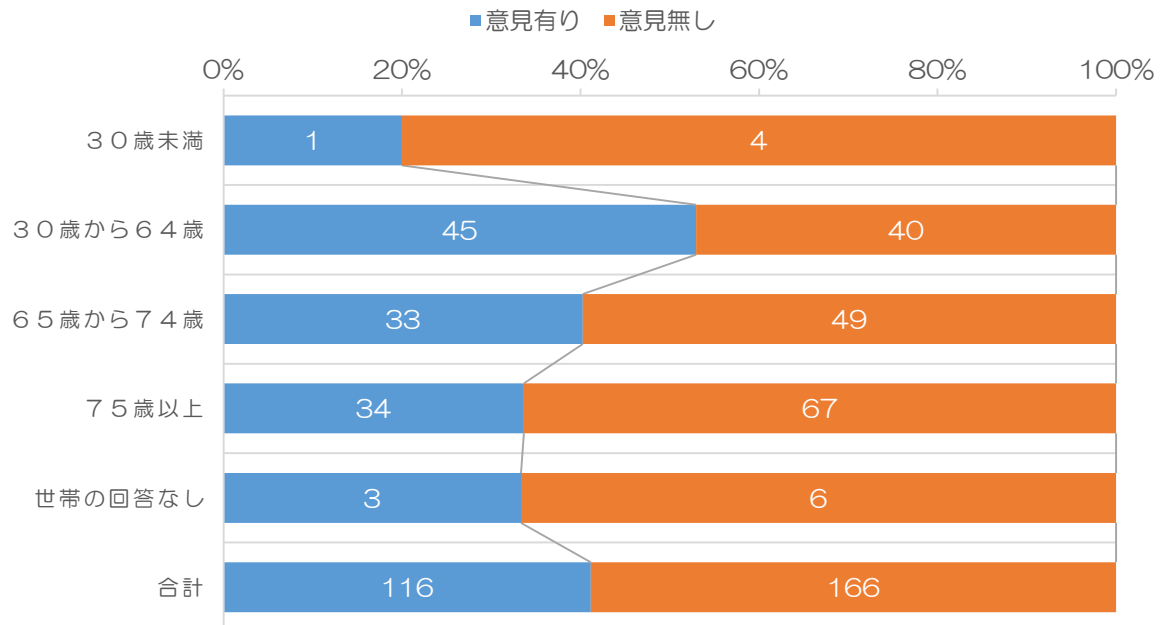
※ 各割合は四捨五入しているため、合計は100%になりません。

「予定ある」は、「30歳未満」が無し、「30歳から64歳」が30.59%、「65歳から74歳」が28.05%、「75歳以上」が17.82%、「世帯の回答なし」が22.22%となっています。

「予定はない」は、「30歳未満」が80.00%、「30歳から64歳」が68.24%、「65歳から74歳」が64.63%、「75歳以上」が71.29%、「世帯の回答なし」が66.67%となっています。

「無回答」は、「30歳未満」が20.00%、「30歳から64歳」が1.18%、「65歳から74歳」が7.32%、「75歳以上」が10.89%、「世帯の回答なし」が11.11%となっています。

市に対する要望等



	意見有り		意見無し		合 計
	世帯数	割合%	世帯数	割合%	
30歳未満	1	20.00	4	80.00	5
30歳から64歳	45	52.94	40	47.06	85
65歳から74歳	33	40.24	49	59.76	82
75歳以上	34	33.66	67	66.34	101
世帯の回答なし	3	33.33	6	66.67	9
合 計	116	41.13	166	58.87	282

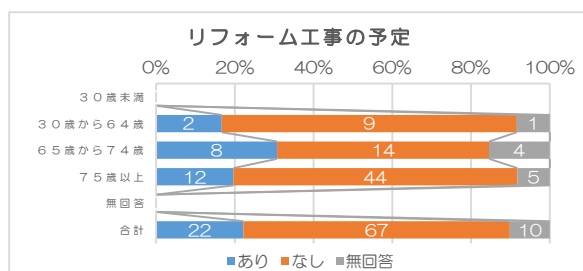
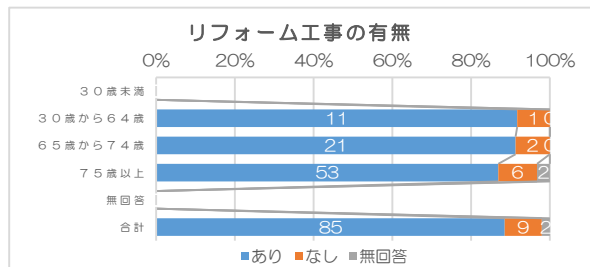
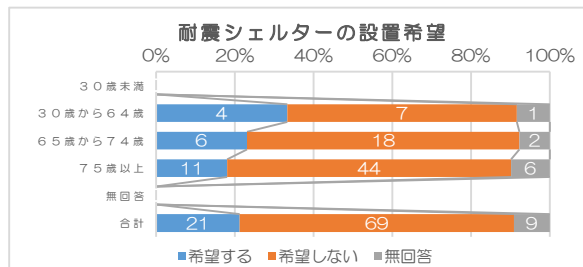
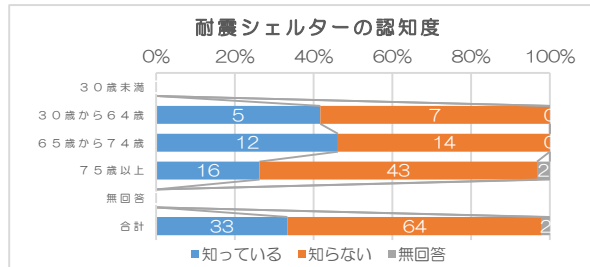
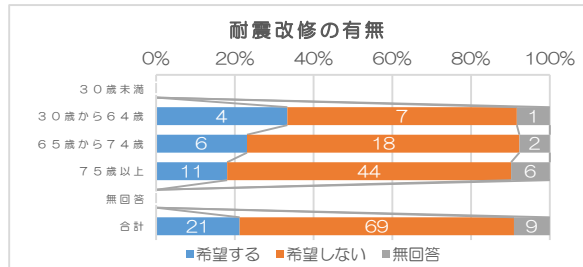
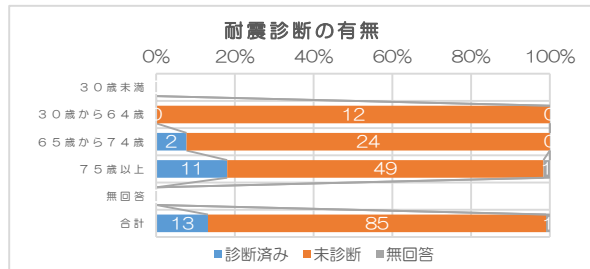
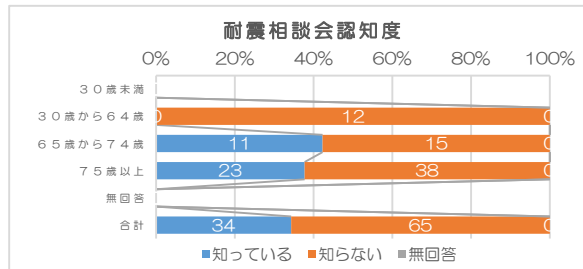
※ 各割合は四捨五入しているため、合計は100%になりません。

「意見有り」は、「30歳未満」が20.00%、「30歳から64歳」が52.94%、「65歳から74歳」が40.24%、「75歳以上」が33.66%、「世帯の回答なし」が33.33%となっています。

「意見無し」は、「30歳未満」が80.00%、「30歳から64歳」が47.06%、「65歳から74歳」が59.76%、「75歳以上」が66.34%、「世帯の回答なし」が66.67%となっています。

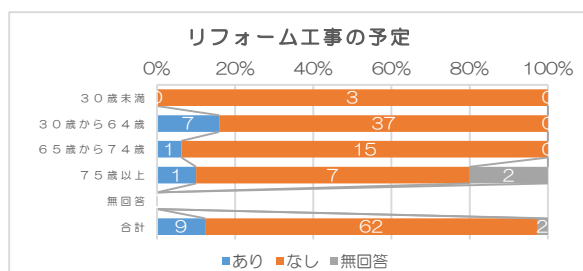
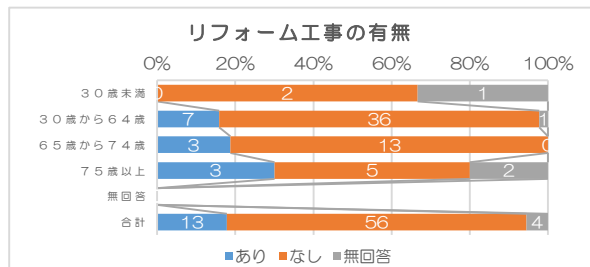
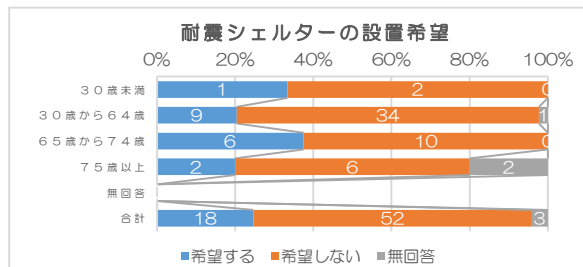
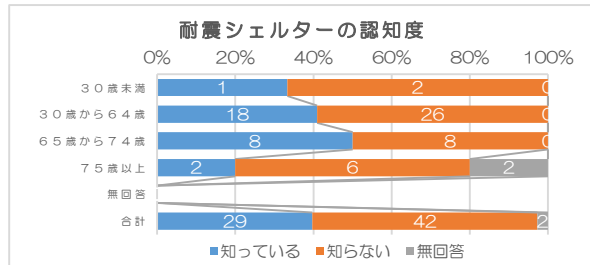
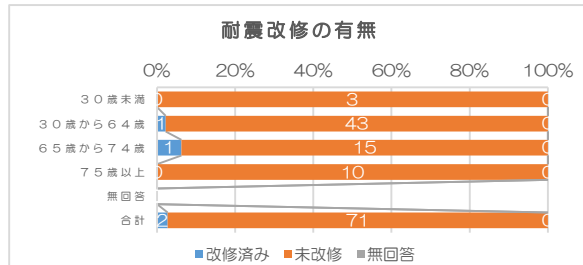
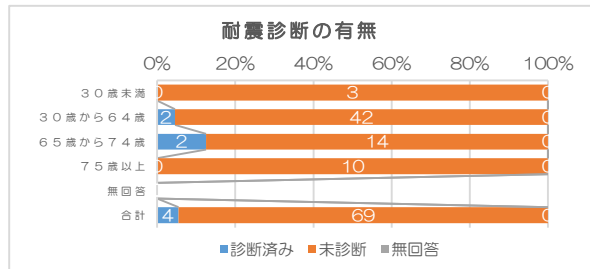
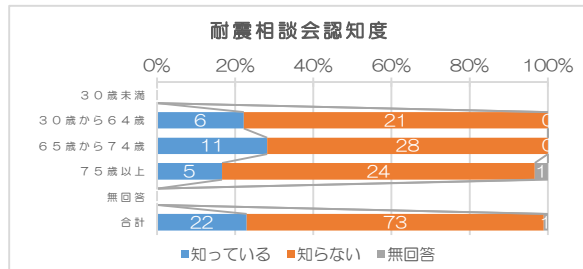
9 建物年度ごと世代別調査結果について

（昭和56年以前）



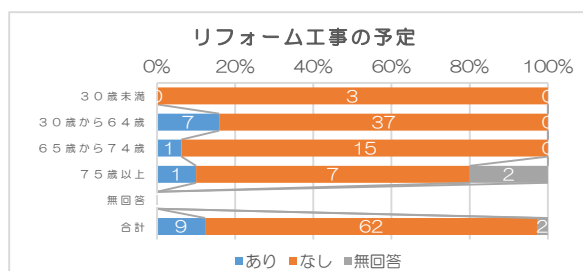
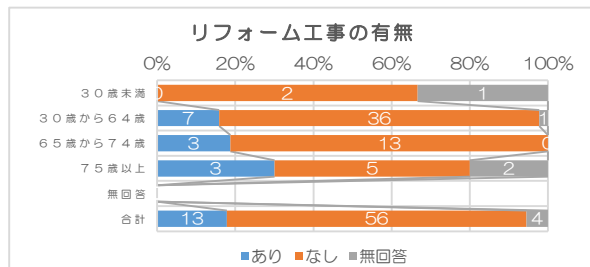
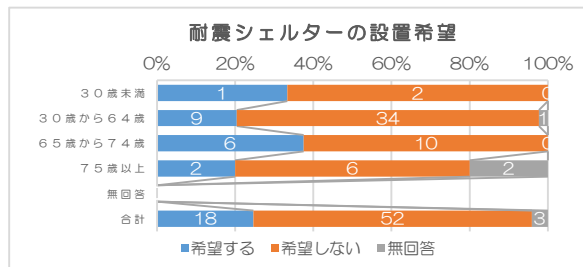
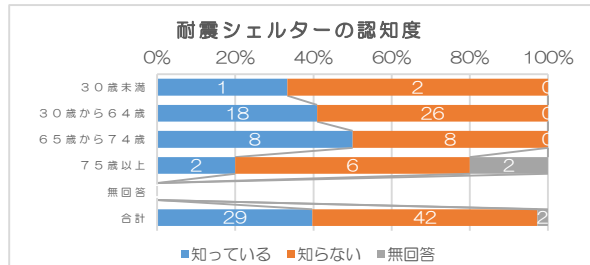
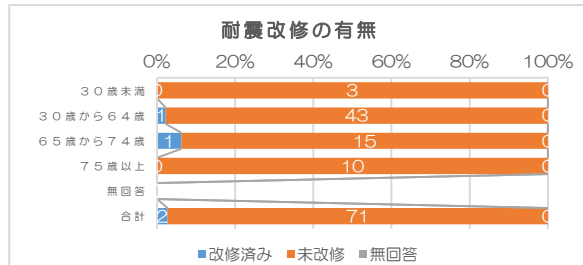
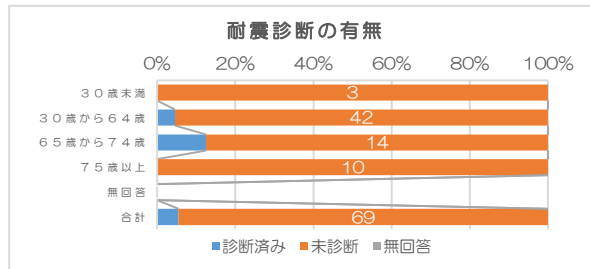
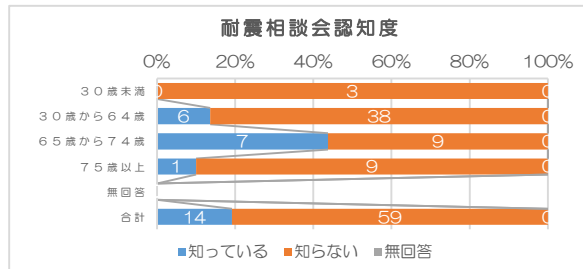
	耐震相談会認知度				耐震診断の有無				耐震改修の有無				耐震シェルターの認知度				耐震シェルターの設置希望				リフォーム工事の有無				リフォーム工事の予定			
	知	知	無	合	診	未	無	合	改	未	無	合	知	知	無	合	希	希	無	合	あ	な	無	合	あ	な	無	合
昭和56年以前	っ	ら	回		断	診	回		修	改	回		っ	ら	回		望	望	回		り	し	回		り	し	回	
30歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30歳から64歳	0	12	0	12	0	12	0	12	0	12	0	12	5	7	0	12	4	7	1	12	11	1	0	12	2	9	1	12
65歳から74歳	11	15	0	26	2	24	0	26	1	24	1	26	12	14	0	26	6	18	2	26	21	2	0	23	8	14	4	26
75歳以上	23	38	0	61	11	49	1	61	10	49	2	61	16	43	2	61	11	44	6	61	53	6	2	61	12	44	5	61
世帯の平均	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	34	65	0	99	13	85	1	99	11	85	3	99	33	64	2	99	21	69	9	99	85	9	2	96	22	67	10	99

(昭和57年から平成11年)



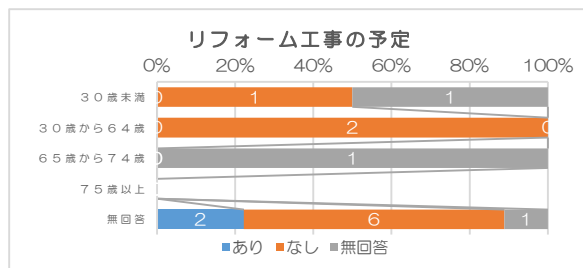
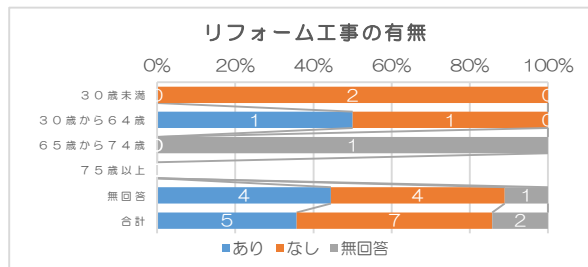
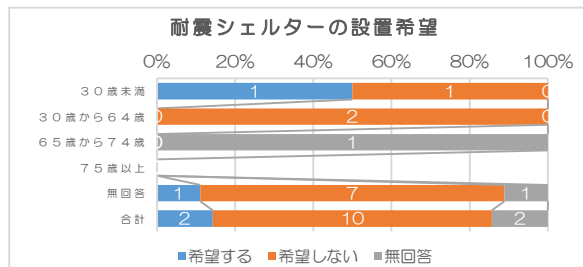
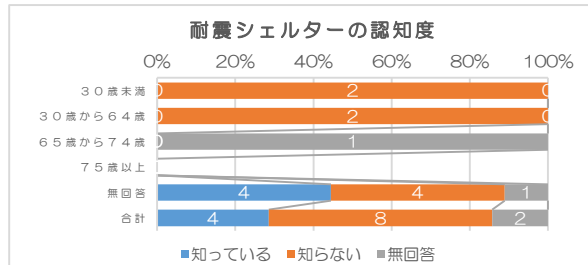
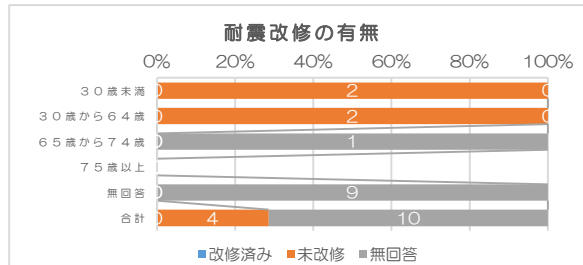
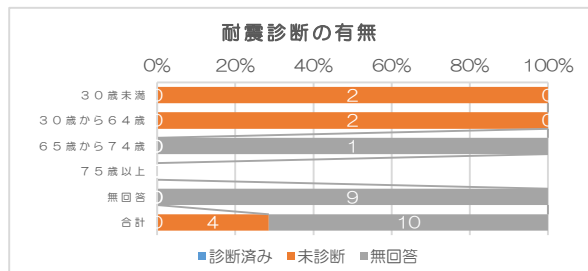
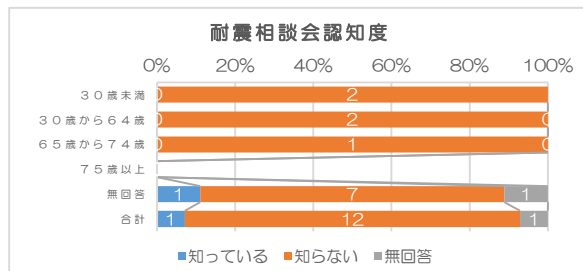
昭和57年 平成11年	耐震相談会認知度				耐震診断の有無				耐震改修の有無				耐震シェルターの認知度				耐震シェルターの設置希望				リフォーム工事の有無				リフォーム工事の予定			
	知 っ て い る	知 ら な い	無 回 答	合 計	診 断 済 み	未 診 断	無 回 答	合 計	改 修 済 み	未 改 修	無 回 答	合 計	知 っ て い る	知 ら な い	無 回 答	合 計	希 望 す る	希 望 し な い	無 回 答	合 計	あ り	な し	無 回 答	合 計	あ り	な し	無 回 答	合 計
30歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30歳から64歳	6	21	0	27	3	24	0	27	1	26	0	27	12	15	0	27	10	17	0	27	20	7	0	27	17	10	0	27
65歳から74歳	11	28	0	39	2	37	0	39	2	36	1	39	23	16	0	39	5	29	5	39	29	9	1	39	14	24	1	39
75歳以上	5	24	1	30	2	27	1	30	0	29	1	30	11	15	4	30	3	23	4	30	21	6	3	30	5	21	4	30
世帯の 数無し	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	22	73	1	96	7	88	1	96	3	91	2	96	46	46	4	96	18	69	9	96	70	22	4	96	36	55	5	96

（平成12年以降）



	耐震相談会認知度				耐震診断の有無				耐震改修の有無				耐震シェルターの認知度				耐震シェルターの設置希望				リフォーム工事の有無				リフォーム工事の予定			
	知 っ て い る	知 ら な い	無 回 答	合 計	診 断 済 み	未 診 断	無 回 答	合 計	改 修 済 み	未 改 修	無 回 答	合 計	知 っ て い る	知 ら な い	無 回 答	合 計	希 望 す る	希 望 し な い	無 回 答	合 計	あ り	な し	無 回 答	合 計	あ り	な し	無 回 答	合 計
平成12年以降	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	1	2	0	3	1	2	0	3	0	2	1	3	0	3	0	3
30歳未満	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	1	2	0	3	1	2	0	3	0	2	1	3	0	3	0	3
30歳から64歳	6	38	0	44	2	42	0	44	1	43	0	44	18	26	0	44	9	34	1	44	7	36	1	44	7	37	0	44
65歳から74歳	7	9	0	16	2	14	0	16	1	15	0	16	8	8	0	16	6	10	0	16	3	13	0	16	1	15	0	16
75歳以上	1	9	0	10	0	10	0	10	0	10	0	10	2	6	2	10	2	6	2	10	3	5	2	10	1	7	2	10
世帯の 数無し	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	14	59	0	73	4	69	0	73	2	71	0	73	29	42	2	73	18	52	3	73	13	56	4	73	9	62	2	73

(わからない・無回答)



	耐震相談会認知度				耐震診断の有無				耐震改修の有無				耐震シェルターの認知度				耐震シェルターの設置希望				リフォーム工事の有無				リフォーム工事の予定			
	知 っ て い る	知 ら な い	無 回 答	合 計	診 断 済 み	未 診 断	無 回 答	合 計	改 修 済 み	未 改 修	無 回 答	合 計	知 っ て い る	知 ら な い	無 回 答	合 計	希 望 す る	希 望 し な い	無 回 答	合 計	あ り	な し	無 回 答	合 計	あ り	な し	無 回 答	合 計
30歳未満	0	2	0	2	0	2	0	2	0	2	0	2	0	2	0	2	1	1	0	2	0	2	0	2	0	1	1	2
30歳から64歳	0	2	0	2	0	2	0	2	0	2	0	2	0	2	0	2	0	2	0	2	1	1	0	2	0	2	0	2
65歳から74歳	0	1	0	1	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1
75歳以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
世帯の 数無し	1	7	1	9	0	0	9	9	0	0	9	9	4	4	1	9	1	7	1	9	4	4	1	9	2	6	1	9
合計	1	12	1	14	0	4	10	14	0	4	10	14	4	8	2	14	2	10	2	14	5	7	2	14	2	9	3	14

10 調査結果に基づく検討事項について

(1) 東京湾北部地震の認知度について

東京湾北部地震の認知度について、「知っている」と回答した方が34.04%、「知らない」と回答した方が63.48%、「無回答」が2.48%となっています。

構造別の東京湾北部地震の認知度について、「知っている」は、「木造」が36.44%、「鉄骨造」が22.92%、「その他の構造」が33.33%となっています。

「知らない」は、「木造」が61.33%、「鉄骨造」が75.00%、「その他の構造」が55.56%となっています。

「無回答」は、「木造」が2.22%、「鉄骨造」が2.08%、「その他の構造」が11.11%となっています。

世代別の東京湾北部地震の認知度について、「知っている」は、「30歳未満」が40.00%、「30歳から64歳」が29.41%、「65歳から74歳」が41.46%、「75歳以上」が32.67%、「世帯の回答なし」が22.22%となっています。

「知らない」は、「30歳未満」が60.00%、「30歳から64歳」が70.59%、「65歳から74歳」が54.88%、「75歳以上」が64.36%、「世帯の回答なし」が66.67%となっています。

「無回答」は、「30歳未満」、「30歳から64歳」が無し、「65歳から74歳」が3.66%、「75歳以上」が2.97%、「世帯の回答なし」が11.11%となっています。

構造別・世代別共に東京湾北部地震の認知度が低い為、地震に関する周知方法等の検討が必要であると考えられます。

(2) 地震に対する不安について

地震に対する不安は、「はい」が80.85%、「いいえ」が17.73%、「無回答」が1.42%となっています。

構造別の地震に対する不安について、「不安がある」は、「木造」が87.11%、「鉄骨造」が58.33%、「その他の構造」が44.44%となっています。

「不安はない」は、「木造」が11.56%、「鉄骨造」が41.67%、「その他の構造」が44.44%となっています。

「無回答」は、「木造」が1.33%、「鉄骨造」が無し、「その他の構造」が11.11%となっています。

世代別の地震に対する不安について、「不安がある」は、「30歳未満」が80.00%、「30歳から64歳」が77.65%、「65歳から74歳」が81.71%、「75歳以上」が85.15%、「世帯の回答なし」が55.56%となっています。

「不安はない」は、「30歳未満」が20.00%、「30歳から64歳」が21.18%、「65歳から74歳」が17.07%、「75歳以上」が13.86%、「世帯の回答なし」が33.33%となっています。

「無回答」は、「30歳未満」が無し、「30歳から64歳」が1.18%、「65歳から74歳」が1.22%、「75歳以上」が0.99%、「世帯の回答なし」が11.11%となっています。

地震に対する不安は、構造別では木造、鉄骨造、その他の構造の順に多くなっていますが、世代別では、各世代とも約80%となっています。木造にお住まいの方ほど、地震に対する不安をお持ちの方が多く、非木造の場合は、少なくなっており、特に木造にお住まいの高齢者の方に対する検討が必要であると考えられます。

（３）耐震相談の希望について

耐震相談の希望については、「希望する」が40.43%、「希望しない」が55.32%、「無回答」が4.26%となっています。

構造別の耐震相談の希望について、「希望する」は、「木造」が43.56%、「鉄骨造」が29.17%、「その他の構造」が22.22%となっています。

「希望しない」は、「木造」が51.56%、「鉄骨造」が70.83%、「その他の構造」が66.67%となっています。

「無回答」は、「木造」が4.89%、「鉄骨造」が無し、「その他の構造」が11.11%となっています。

世代別の耐震相談の希望について、「希望する」は、「30歳未満」が無し、「30歳から64歳」が35.29%、「65歳から74歳」が45.12%、「75歳以上」が43.56%、「世帯の回答なし」が33.33%となっています。

「希望しない」は、「30歳未満」が100%、「30歳から64歳」が62.35%、「65歳から74歳」が48.78%、「75歳以上」が52.48%、「世帯の回答なし」が55.56%となっています。

「無回答」は、「30歳未満」が無し、「30歳から64歳」が2.35%、「65歳から74歳」が6.10%、「75歳以上」が3.96%、「世帯の回答なし」が11.11%となっています。

木造と非木造では、木造にお住まいの方に耐震相談を希望される方が多く、世代別では高齢者に相談を希望する方が多くなっています。木造にお住まいの高齢者に対する検討が必要であると考えられます。

（４）耐震相談会の認知度について

市の耐震相談会の認知度について、「はい」が25.18%、「いいえ」が74.11%、「無回答」が0.71%となっています。

構造別の市の耐震相談会の認知度について、「知っている」は、「木造」が25.33%、「鉄骨造」が25.00%、「その他の構造」が22.22%となっています。

「知らない」は、「木造」が74.67%、「鉄骨造」が75.00%、「その他の構造」が55.56%となっています。

「無回答」は、「木造」、「鉄骨造」が無し、「その他の構造」が22.22%となっています。

世代別の市の耐震相談会の認知度について、「知っている」は、「30歳未満」が無

し、「30歳から64歳」が14.12%、「65歳から74歳」が35.37%、「75歳以上」が28.71%、「世帯の回答なし」が11.11%となっています。

「知らない」は、「30歳未満」が100%、「30歳から64歳」が85.88%、「65歳から74歳」が64.63%、「75歳以上」が70.30%、「世帯の回答なし」が77.78%となっています。

「無回答」は、「30歳未満」、「30歳から64歳」、「65歳から74歳」が無し、「75歳以上」が0.99%、「世帯の回答なし」が11.11%となっています。

市の無料耐震相談会は、広報かまがや、市のホームページなどで周知活動を行っていますが、ご存知である方が少なく、周知方法等の検討が必要であると考えられます。

（５）耐震診断・耐震改修の認知度について

耐震診断・耐震改修の認知度について、「知っている」が31.21%、「聞いたことはあるが内容は知らない」が50.71%、「知らない」が17.73%、「無回答」が0.35%となっています。

構造別の耐震診断・耐震改修の認知度について、「知っている」は、「木造」が32.00%、「鉄骨造」が29.17%、「その他の構造」が22.22%となっています。

「聞いたことはあるが内容は知らない」は、「木造」が50.67%、「鉄骨造」が50.00%、「その他の構造」が55.56%となっています。

「知らない」は、「木造」が17.33%、「鉄骨造」が20.83%、「その他の構造」が11.11%となっています。

「無回答」は、「木造」、「鉄骨造」が無し、「その他の構造」が11.11%となっています。

世代別の耐震診断・耐震改修の認知度について、「知っている」は、「30歳未満」が40.00%、「30歳から64歳」が34.12%、「65歳から74歳」が36.59%、「75歳以上」が23.76%、「世帯の回答なし」が33.33%となっています。

「聞いたことはあるが内容は知らない」は、「30歳未満」が40.00%、「30歳から64歳」が45.88%、「65歳から74歳」が51.22%、「75歳以上」が56.44%、「世帯の回答なし」が33.33%となっています。

「知らない」は、「30歳未満」が20.00%、「30歳から64歳」が20.00%、「65歳から74歳」が12.20%、「75歳以上」が19.80%、「世帯の回答なし」が22.22%となっています。

「無回答」は、「30歳未満」、「30歳から64歳」、「65歳から74歳」、「75歳以上」が無し、「世帯の回答なし」が11.11%となっています。

耐震診断や耐震改修の内容を知らない方が多く、周知活動等の検討が必要であると考えられます。

（６）市の補助制度の認知度について

市の補助制度の認知度について、「知っている」が26.24%、「知らない」が73.05%、「無回答」が0.71%となっています。

構造別の補助制度の認知度について、「知っている」は、「木造」が26.22%、「鉄骨造」が22.92%、「その他の構造」が44.44%となっています。

「知らない」は、「木造」が73.78%、「鉄骨造」が77.08%、「その他の構造」が33.33%となっています。

「無回答」は、「木造」、「鉄骨造」が無し、「その他の構造」が22.22%となっています。

世代別の補助制度の認知度について、「知っている」は、「30歳未満」が40.00%、「30歳から64歳」が21.18%、「65歳から74歳」が35.37%、「75歳以上」が20.79%、「世帯の回答なし」が44.44%となっています。

「知らない」は、「30歳未満」が60.00%、「30歳から64歳」が78.82%、「65歳から74歳」が64.63%、「75歳以上」が78.22%、「世帯の回答なし」が44.44%となっています。

「無回答」は、「30歳未満」、「30歳から64歳」、「65歳から74歳」が無し、「75歳以上」が0.99%、「世帯の回答なし」が11.11%となっています。

補助制度を知らない方が多く、周知活動等の検討が必要であると考えられます。

（７）耐震診断の有無について

耐震診断の有無について、「診断済み」が8.51%、「未診断」が87.23%、「無回答」が4.26%となっています。

構造別の耐震診断の有無について、「診断済み」は、「木造」が9.33%、「鉄骨造」が4.17%、「その他の構造」が11.11%となっています。

「未診断」は、「木造」が86.22%、「鉄骨造」が93.75%、「その他の構造」が77.78%となっています。

「無回答」は、「木造」が4.44%、「鉄骨造」が2.08%、「その他の構造」が11.11%となっています。

世代別の耐震診断の有無について、「診断済み」は、「30歳未満」が無し、「30歳から64歳」が5.88%、「65歳から74歳」が7.32%、「75歳以上」が12.87%、「世帯の回答なし」が無しとなっています。

「未診断」は、「30歳未満」が100%、「30歳から64歳」が94.12%、「65歳から74歳」が91.46%、「75歳以上」が85.15%、「世帯の回答なし」が無しとなっています。

「無回答」は、「30歳未満」、「30歳から64歳」が無し、「65歳から74歳」が1.22%、「75歳以上」が1.98%、「世帯の回答なし」が100%となっています。

昭和56年以前の「診断済み」は、構造別では、木造が20%未満と依然として低く、昭和56年以前の木造住宅に対する検討が必要であると考えられます。

（８）耐震診断を行わない理由について

耐震診断を行わない理由は、「費用がないから」、「どこに依頼してよいか判らない」、「安全だと思うから」、「その他」、「高齢者だから」、「面倒だから」、「耐震改修

工事が必要と診断されても改修工事を行うつもりはないから」、「市等の補助が少ないから」の順に回答数が多くなっています。

構造別の耐震診断を行わない理由について、木造は、「費用がないから」、「どこに依頼してよいか判らない」、「高齢者だから」の順となっています。

鉄骨造は、「安全だと思うから」、「どこに依頼してよいか判らない」、「費用がないから」の順となっています。

その他の構造は、「安全だと思うから」、「建替えや引っ越しの予定があるから」、「自分の所有する家ではないから」の順となっています。

世代別の耐震診断を行わない理由について、「高齢者だから」を除き、各世代を通じ、「費用がない」、「どこに依頼してよいか判らない」、「安全だと思うから」、「面倒だから」の順となっています。

「費用がないから」については、市の補助制度等の認知度が低いことから、補助制度の周知や補助内容の見直しなどの検討が必要であると考えられます。

「どこに依頼してよいか判らない」については、建築士会等との協力により、相談場所の周知や、出前相談などの検討が必要であると考えられます。

「高齢者だから」については、色々な要素が考えられるため、高齢者世帯に個別に訪問するなどの検討が必要であると考えられます。

（９）耐震診断の希望金額について

耐震診断の希望金額について、「５万円以下」が６４．０９％、「１０万円以下」が９．６５％、「１５万円以下」が０．７７％、「２０万円以下」が２．３２％、「その他」が３．８６％、「無回答」が１９．３１％となっています。なお、「その他」のうち、５万円以下の回答は、５万円以下に算入しています。

構造別の耐震診断の希望金額について、「５万円以下」は、木造が６６．５１％、鉄骨造が５６．４１％、「その他の構造」が２０．００％となっています。

「１０万円以下」は、「木造」が９．７７％、「鉄骨造」が１０．２６％、「その他の構造」が無しとなっています。

「１５万円以下」は、「木造」が０．９３％、「鉄骨造」と「その他の構造」が無しとなっています。

「２０万円以下」は、「木造」が２．７９％、「鉄骨造」と「その他の構造」が無しとなっています。

「その他」は、「木造」が３．７２％、「鉄骨造」が２．５６％、と「その他の構造」が２０．００％となっています。

「無回答」は、「木造」が１６．２８％、「鉄骨造」が３０．７７％、「その他の構造」が６０．００％となっています。

世代別の耐震診断の希望金額について、「５万円以下」は、「３０歳未満」が６０．００％、「３０歳から６４歳」が５７．５０％、「６５歳から７４歳」が４３．４２％、「７５歳以上」が３７．０８％、「世帯の回答なし」が無しとなっています。

「１０万円以下」は、「３０歳未満」が無し、「３０歳から６４歳」が５．００％、「６５歳から７４歳」が１４．４７％、「７５歳以上」が１１．２４％、「世帯の回答なし」が無しとなっています。

「15万円以下」は、「30歳未満」、「30歳から64歳」が無し、「65歳から74歳」が1.32%、「75歳以上」が1.12%、「世帯の回答なし」が無しとなっています。

「20万円以下」は、「30歳未満」が無し、「30歳から64歳」が1.25%、「65歳から74歳」が1.32%、「75歳以上」が4.49%、「世帯の回答なし」が無しとなっています。

「その他」は、「30歳未満」が40.00%、「30歳から64歳」が31.25%、「65歳から74歳」が25.00%、「75歳以上」が16.85%、「世帯の回答なし」が無しとなっています。

「無回答」は、「30歳未満」が無し、「30歳から64歳」が5.00%、「65歳から74歳」が14.47%、「75歳以上」が29.21%、「世帯の回答なし」が100%となっています。

5万円以下を希望される方が最も多く、補助制度の拡充等の検討が必要であると考えられます。

（10）耐震改修工事の有無について

耐震改修工事の有無について、「はい」が5.67%、「いいえ」が89.01%、「無回答」が5.32%となっています。

構造別の耐震改修工事の有無について、「改修済み」は、「木造」が7.11%、「鉄骨造」、「その他の構造」が無しとなっています。

「未改修」は、「木造」が87.11%、「鉄骨造」が97.92%、「その他の構造」が88.89%となっています。

「無回答」は、「木造」が5.78%、「鉄骨造」が2.08%、「その他の構造」が11.11%となっています。

世代別の耐震改修工事の有無について、「改修済み」は、「30歳未満」が無し、「30歳から64歳」が2.35%、「65歳から74歳」が4.89%、「75歳以上」が9.90%、「世帯の回答なし」が無しとなっています。

「未改修」は、「30歳未満」が100%、「30歳から64歳」が97.65%、「65歳から74歳」が91.46%、「75歳以上」が87.13%、「世帯の回答なし」が無しとなっています。

「無回答」は、「30歳未満」、「30歳から64歳」が無し、「65歳から74歳」が3.66%、「75歳以上」が2.97%、「世帯の回答なし」が100%となっています。

昭和56年以前の木造の改修済みは、11.83%と依然として低く、耐震化の促進をはかるため、補助制度の内容や、補助金額の拡充の検討が必要であると考えられます。

（11）耐震改修工事を行わない理由について

耐震改修工事を行わない理由について、「費用がないから」、「どこに依頼してよいかわからない」、「その他」、「高齢者だから」、「鎌ヶ谷市は「ゆれにくいまち」だと聞

いたから」、「耐震改修工事以外にもリフォームの費用が必要だから」、「地震保険に加入しているから」、「耐震改修工事をしても効果がないと思うから」の順となっています。

構造別の耐震改修工事を行わない理由について、木造は、「費用がないから」、「どこに依頼してよいか判らない」、「高齢者だから」、「鎌ヶ谷市は「ゆれにくいまち」と聞いたから」の順となっています。

鉄骨造は、「費用がなから」、「どこに依頼してよいか判らない」、「鎌ヶ谷市は「ゆれにくいまち」と聞いたから」が同数で最も多く、次いで「高齢者だから」の順になっています。

その他の構造は、「その他」、「建替えや引っ越しの予定があるから」の順となっています。

世代別の耐震改修工事を行わない理由について、「30歳未満」は、「建替えや引っ越しの予定があるか」、「費用がないから」、「どこに依頼してよいか判らないから」の順となっています。

「30歳から64歳未満」は、「費用がないから」、「その他」、「どこに依頼してよいか判らないから」の順となっています。

「65歳から74歳」は、「費用がないから」、「どこに依頼してよいか判らないから」、「その他」、「鎌ヶ谷市は「ゆれにくいまち」と聞いたから」、「高齢者だから」の順となっています。

「75歳以上」は、「高齢者だから」、「費用がないから」、「鎌ヶ谷市は「ゆれにくいまち」と聞いたから」、「どこに依頼してよいか判らないから」、「その他」の順となっています。

「費用がないから」、「どこに依頼してよいか判らない」、「高齢者だから」については、耐震診断を行わない理由と同様の検討が必要であると考えられます。

「鎌ヶ谷市は「ゆれにくいまち」と聞いたから」については、平成24年に行った防災基礎調査の周知活動などの検討が必要であると考えられます。

（１２）耐震改修工事費の希望金額について

耐震改修工事費の希望金額について、「50万円以下」が48.50%、「100万円以下」が13.53%、「200万円以下」が5.26%、「300万円以下」が1.88%、「その他」が7.89%となっています。「50万円以下」には、「その他」のうち、50万円以下を記載したものを含みます。

構造別の耐震改修工事費の希望金額について、「50万円以下」は、「木造」が49.52%、「鉄骨造」が45.83%、「その他の構造」が37.50%となっています。

「100万円以下」は、「木造」が13.81%、「鉄骨造」が12.50%、「その他の構造」が12.50%となっています。

「200万円以下」は、「木造」が5.71%、「鉄骨造」が4.17%、「その他の構造」が無しとなっています。

「300万円以下」は、「木造」が1.90%、「鉄骨造」が2.08%、「その他の構造」が無しとなっています。

「その他」は、「木造」が8.10%、「鉄骨造」が8.33%、「その他の構造」が

無しとなっています。

「無回答」は、「木造」が20.95%、「鉄骨造」が27.08%、「その他の構造」が50.00%となっています。

世代別の耐震改修工事費の希望金額について、「50万円以下」は、「30歳未満」が80.00%、「30歳から64歳」が46.99%、「65歳から74歳」が35.90%、「75歳以上」が26.37%、「世帯の回答なし」が44.44%となっています。

「100万円以下」は、「30歳未満」が無し、「30歳から64歳」が14.46%、「65歳から74歳」が15.38%、「75歳以上」が13.19%、「世帯の回答なし」が無しとなっています。

「200万円以下」は、「30歳未満」が無し、「30歳から64歳」が3.61%、「65歳から74歳」が7.69%、「75歳以上」が5.49%、「世帯の回答なし」が無しとなっています。

「300万円以下」は、「30歳未満」が無し、「30歳から64歳」が2.41%、「65歳から74歳」が1.28%、「75歳以上」が1.10%、「世帯の回答なし」が11.11%となっています。

「その他」は、「30歳未満」が20.00%、「30歳から64歳」が22.89%、「65歳から74歳」が14.10%、「75歳以上」が19.78%、「世帯の回答なし」が22.22%となっています。

「無回答」は、「30歳未満」が無し、「30歳から64歳」が9.64%、「65歳から74歳」が25.64%、「75歳以上」が34.07%、「世帯の回答なし」が22.22%となっています。

50万円以下を希望される方が最も多く、補助制度の拡充などの検討が必要であると考えられます。

（13）耐震シェルターの認知度について

耐震シェルターの認知度について、「知っている」が39.72%、「知らない」が56.74%、「無回答」が3.55%となっています。

構造別の耐震シェルターの認知度について、「知っている」は、「木造」が37.78%、「鉄骨造」が50.00%、「その他の構造」が33.33%となっています。

「知らない」は、「木造」が60.00%、「鉄骨造」が43.75%、「その他の構造」が44.44%となっています。

「無回答」は、「木造」が2.22%、「鉄骨造」が6.25%、「その他の構造」が2.22%となっています。

世代別の耐震シェルターの認知度について、「知っている」は、「30歳未満」が20.00%、「30歳から64歳」が41.18%、「65歳から74歳」が52.44%、「75歳以上」が28.71%、「世帯の回答なし」が44.44%となっています。

「知らない」は、「30歳未満」が80.00%、「30歳から64歳」が58.82%、「65歳から74歳」が46.34%、「75歳以上」が63.37%、「世帯の回答なし」が44.44%となっています。

「無回答」は、「30歳未満」、「30歳から64歳」が無し、「65歳から74歳」が1.22%、「75歳以上」が7.92%、「世帯の回答なし」が11.11%となっています。

耐震相談会や耐震診断・耐震改修の認知度に比べ、耐震シェルターをご存知の方は比較的多く、広く浸透していることがわかりました。

（14）耐震シェルターの設置希望について

耐震シェルターの設置希望について、「希望する」が20.92%、「希望しない」が70.92%、「無回答」が8.16%となっています。

構造別の耐震シェルターの設置希望について、「希望する」は、「木造」が22.67%、「鉄骨造」が14.58%、「その他の構造」が11.11%となっています。

「希望しない」は、「木造」が70.67%、「鉄骨造」が72.92%、「その他の構造」が66.67%となっています。

「無回答」は、「木造」が6.67%、「鉄骨造」が12.50%、「その他の構造」が22.22%となっています。

世代別の耐震シェルターの設置希望について、「希望する」は、「30歳未満」が40.00%、「30歳から64歳」が27.06%、「65歳から74歳」が20.73%、「75歳以上」が15.84%、「世帯の回答なし」が11.11%となっています。

「希望しない」は、「30歳未満」が60.00%、「30歳から64歳」が70.59%、「65歳から74歳」が69.51%、「75歳以上」が72.28%、「世帯の回答なし」が77.78%となっています。

「無回答」は、「30歳未満」が無し、「30歳から64歳」が2.35%、「65歳から74歳」が9.76%、「75歳以上」が11.88%、「世帯の回答なし」が11.11%となっています。

耐震シェルターの認知度は比較的高い数値となっていますが、設置を希望する方は少なくなっています。

（15）耐震シェルターの設置を希望しない理由について

耐震シェルターの設置を希望しない理由について、「費用が高いから」、「一部屋だけ守っても意味がないから」、「その他」、「1階にしか設置できないから」、「安全性に疑問があるから」の順となっています。

構造別の耐震シェルターの設置を希望しない理由について、「費用が高いから」は、「木造」が37.63%、鉄骨造が27.03%、「その他の構造」が20.00%となっています。

「一部屋だけ守っても意味がないから」は、「木造」が32.47%、「鉄骨造」が51.35%、「その他の構造」が20.00%となっています。

「1階にしか設置できないから」は、「木造」が10.82%、「鉄骨造」が2.70%、「その他の構造」が20.00%となっています。

「安全性に疑問があるから」は、「木造」が5.67%、「鉄骨造」が5.41%、

「その他の構造」が無しとなっています。

「その他」は、「木造」が13.40%、「鉄骨造」が13.51%、「その他の構造」が40.00%となっています。

世代別の耐震シェルターの設置を希望しない理由について、「費用が高いから」は、「30歳未満」が25.00%、「30歳から64歳」が38.36%、「65歳から74歳」が27.14%、「75歳以上」が34.74%、「世帯の回答なし」が、27.27%となっています。

「一部屋だけ守っても意味がないから」は、「30歳未満」が50.00%、「30歳から64歳」が27.40%、「65歳から74歳」が38.57%、「75歳以上」が33.68%、「世帯の回答なし」が、36.36%となっています。

「一階にしか設置できないから」は、「30歳未満」が25.00%、「30歳から64歳」が13.70%、「65歳から74歳」が14.29%、「75歳以上」が7.37%、「世帯の回答なし」が、9.09%となっています。

「安全性に疑問があるから」は、「30歳未満」が無し、「30歳から64歳」が6.85%、「65歳から74歳」が10.00%、「75歳以上」が6.32%、「世帯の回答なし」が、9.09%となっています。

「その他」は、「30歳未満」が無し、「30歳から64歳」が13.70%、「65歳から74歳」が10.00%、「75歳以上」が17.89%、「世帯の回答なし」が、18.18%となっています。

「費用が高いから」や「一部屋だけ守っても意味がないから」が多くなっており、補助制度の拡充や、耐震改修と一体となった設置を行うなどの検討が必要であると考えられます。

（16）リフォーム工事の有無について

リフォーム工事の有無について、「行ったことがある」が61.35%、「行ったことはない」が33.33%、「無回答」が5.32%となっています。

構造別のリフォーム工事の有無について、「行ったことがある」は、「木造」が65.78%、「鉄骨造」が43.75%、「その他の構造」が44.44%となっています。

「行ったことはない」は、「木造」が29.33%、「鉄骨造」が50.00%、「その他の構造」が44.44%となっています。

「無回答」は、「木造」が4.89%、「鉄骨造」が6.25%、「その他の構造」が11.11%となっています。

世代別のリフォーム工事の有無について、「行ったことがある」は、「30歳未満」が無し、「30歳から64歳」が45.88%、「65歳から74歳」が64.63%、「75歳以上」が76.24%、「世帯の回答なし」が44.44%となっています。

「行ったことはない」は、「30歳未満」が80.00%、「30歳から64歳」が52.94%、「65歳から74歳」が29.27%、「75歳以上」が16.83%、「世帯の回答なし」が44.44%となっています。

「無回答」は、「30歳未満」が20.00%、「30歳から64歳」が1.18%、「65歳から74歳」が6.10%、「75歳以上」が6.93%、「世帯の回答なし」が11.11%となっています。

何らかのリフォームを行っている方が、比較的多いことがわかりました。

（１７）リフォーム工事の内容について

リフォーム工事の内容について、「外壁の塗装、張替え」、「台所、風呂、トイレの改修」、「屋根の葺き替え」、「間取りの変更」、「省エネ化」、「バリアフリー化」、「耐震化」の順となっています。

構造別のリフォーム工事の内容について、「耐震化」は、「木造」が３．０１％、「鉄骨造」、「その他の構造」が無しとなっています。

「バリアフリー」は、「木造」が３．０１％、「鉄骨造」が２．２２％、「その他の構造」が無しとなっています。

「省エネ化」は、「木造」が３．０１％、「鉄骨造」が４．４４％、「その他の構造」が無しとなっています。

「間取りの変更」は、「木造」が７．６７％、「鉄骨造」が２．２２％、「その他の構造」が無しとなっています。

「屋根の葺き替え」は、「木造」が１５．６２％、「鉄骨造」が１５．５６％、「その他の構造」が無しとなっています。

「台所・風呂・トイレの改修」は、「木造」が２６．５８％、「鉄骨造」が３１．１１％、「その他の構造」が３３．３３％となっています。

「外壁の塗装、張替え」は、木造が３４．７９％、「鉄骨造」が４０．００％、「その他の構造」が６６．６７％となっています。

「その他」は、木造が６．３０％、「鉄骨造」が４．４４％、「その他の構造」が無しとなっています。

世代別のリフォーム工事の内容について、「耐震化」は、「３０歳未満」が無し、「３０歳から６４歳」が２．１５％、「６５歳から７４歳」が２．４４％、「７５歳以上」が３．１６％、「世帯の回答なし」が無しとなっています。

「バリアフリー」は、「３０歳未満」が無し、「３０歳から６４歳」が３．２３％、「６５歳から７４歳」が３．２５％、「７５歳以上」が２．６３％、「世帯の回答なし」が無しとなっています。

「省エネ化」は、「３０歳未満」が無し、「３０歳から６４歳」が４．３０％、「６５歳から７４歳」が４．０７％、「７５歳以上」が２．１１％、「世帯の回答なし」が無しとなっています。

「間取りの変更」は、「３０歳未満」が無し、「３０歳から６４歳」が１０．７５％、「６５歳から７４歳」が５．６９％、「７５歳以上」が６．３２％、「世帯の回答なし」が無しとなっています。

「屋根の葺き替え」は、「３０歳未満」が無し、「３０歳から６４歳」が１０．７５％、「６５歳から７４歳」が１３．０１％、「７５歳以上」が１８．９５％、「世帯の回答なし」が２２．２２％となっています。

「台所・風呂・トイレの改修」は、「３０歳未満」が無し、「３０歳から６４歳」が２５．８１％、「６５歳から７４歳」が２６．０２％、「７５歳以上」が２７．８９％、「世帯の回答なし」が４４．４４％となっています。

「外壁の塗装、張替え」は、「３０歳未満」が無し、「３０歳から６４歳」が３５．４８％、「６５歳から７４歳」が４０．６５％、「７５歳以上」が３３．１６％、「世帯

の回答なし」が33.33%となっています。

「その他」は、「30歳未満」が100%、「30歳から64歳」が7.53%、「65歳から74歳」が4.88%、「75歳以上」が5.79%、「世帯の回答なし」が無しとなっています。

リフォーム工事について、「外壁の塗装、張替え」、「台所、風呂、トイレの改修」、「屋根の葺き替え」、「間取りの変更」を行う方が多く、耐震化工事と併せた補助制度の拡充などの検討が必要であると考えられます。

（18）リフォーム工事の予定について

リフォーム工事の予定について、「予定がある」が24.47%、「予定はない」が68.44%、「無回答」が7.09%となっています。

構造別のリフォーム工事の予定について、「予定がある」は、「木造」が23.11%、「鉄骨造」が29.17%、「その他の構造」が33.33%となっています。

「予定はない」は、「木造」が71.11%、「鉄骨造」が58.33%、「その他の構造」が55.56%となっています。

「無回答」は、「木造」が5.78%、「鉄骨造」が12.50%、「その他の構造」が11.11%となっています。

世代別のリフォーム工事の予定について、「予定ある」は、「30歳未満」が無し、「30歳から64歳」が30.59%、「65歳から74歳」が28.05%、「75歳以上」が17.82%、「世帯の回答なし」が22.22%となっています。

「予定はない」は、「30歳未満」が80.00%、「30歳から64歳」が68.24%、「65歳から74歳」が64.63%、「75歳以上」が71.29%、「世帯の回答なし」が66.67%となっています。

「無回答」は、「30歳未満」が20.00%、「30歳から64歳」が1.18%、「65歳から74歳」が7.32%、「75歳以上」が10.89%、「世帯の回答なし」が11.11%となっています。

耐震化工事と併せたリフォーム工事補助制度の拡充について、「24. リフォーム工事と共に耐震改修工事を行いますか」の質問に対して、「はい」が47.27%、「いいえ」が45.45%、「無回答」が7.27%となっていることから、今後拡充策の検討が必要であると考えられます。

（19）市に対する要望等について

市に対する要望等について、「意見有り」が41.13%、「意見無し」が58.87%となっています。

構造別の市に対する要望について、「意見有り」は、「木造」が42.22%、「鉄骨造」が37.50%、「その他の構造」が33.33%となっています。

「意見無」は、「木造」が57.78%、「鉄骨造」が62.50%、その他の構造が66.67%となっています。

世代別の市に対する要望について、「意見有り」は、「30歳未満」が20.00%、「30歳から64歳」が52.94%、「65歳から74歳」が40.24%、「75

歳以上」が33.66%、「世帯の回答なし」が33.33%となっています。

「意見無」は、「30歳未満」が80.00%、「30歳から64歳」が47.06%、「65歳から74歳」が59.76%、「75歳以上」が66.34%、「世帯の回答なし」が66.67%となっています。

今回のアンケート調査において、数多くの大変貴重なご意見をいただきました。いただきましたご意見については、市民の安全・安心の実現と災害に強いまちづくりに役立てて参ります。アンケート調査にご協力いただきありがとうございました。